京城日報
夕刊
一月七日(火)

甘栗
京城驛前
池田商會
電本七五九番

支那の一方的宣言
果然列國の反感を招く
治法撤廢宣言問題

【東京電報】國民政府の治外法權撤廢宣言に對する列國の態度は英國が原則上一月一日より漸進的撤廢の道程に入ることを認めたのみで米、佛、和、伊各國は一方的撤廢宣言に強硬な反對態度でことに當り、かつ蔣介石氏の新年祝賀式に代表を出さなかつた如きもその態度の強硬さを思はせるものがある

萬一の場合は斷乎たる處置
併し今は意思表示を控ふ
帝國政府の態度

右に對し帝國政府は支那、列國との聯繫を靜觀しつゝ、支那側にて萬一在留邦人の法權にて不法措置をなす場合には斷乎なる態度に出づる用意をなして居るが、目下の處その意思表示は避けて居る

遽に硬化した米國の態度
支那側當が外れる

【南京六日發電】官邊入電によれば、駐米支那公使伍朝樞氏は過日ワシントンにおいて新駐支公使たるべきジョンソン氏と會見し治外法權撤廢に關して協議した結果を報告して來たが、右によれば『米國は最近支那側に與へた覺書を縮して現行條約中に規定せられたる一切の權利を留保する旨の強硬態度を表示せる由』で國民政府側ではやゝ意外の感にうたれ聊か狼狽の氣味がある。右につき一部ではジョンソン氏着任後において英國同樣撤廢會議を開く肚ではないかとみてゐるが、米國の強硬態度の將來については各方面で注目してゐる

承認する事は出來ない
佛國の強硬態度
支那に發した回答

【南京六日發電】治外法權撤廢に關し米國は既に拒絕したが、フランスもまた國民政府に對し強硬なる拒絕回答を寄せて來た、その大要は左の如くである
支那に於て有する我國の法權は佛支通商條約に基づけるもので我國には未だ嘗て條約の範圍を超え或は貴國の法律を侵したることなきは歷史の證明するところである。而して我國政府は貴國が漸を追ふて法權を撤廢する事に對して貴國の法典が完備するを條件として原則上賛意を表するものである。然るに貴國の法典司法制度の現狀は一九二四年の法權會議の報告を未だ滿足せしむる程度に至つて居らぬ、我國は今次貴國が突然斷乎たる處置を宣布せられたるに對し遺憾ながらこれを承認することは出來ない、茲に特に佛支條約條文上に規定せられたる一切の權利及び貴國に在留する我國人民の生命財產上の安全を保有することを聲明する次第である

伊國も抗議す
國民政府に反對抗議提起

【北平六日發電】佛國の治外法權撤廢拒絕に次いで伊國も四日付にて國民政府に反對抗議を提起した。支那はイタリーに對しては日本同樣治外法權撤廢を通告しなかつたが、イタリーは舊條約を法律上有效であるとの立場から支那の治外法權撤廢宣言を承認し能はざる所を抗議したものである

英國頗に辯明
趣旨は漸進的だと

【東京電報】英國が列國を出し拔いて國民政府との間に治外法權撤廢に關する公文書を交換したことは、列國の對支協調を亂め支那をして徒らに增長せしむるものだとの非難が高いが、右につき英國政府は次ぎの如く辯明してゐる。即ち
一、治外法權撤廢は免れぬこと故英國政府は出來る限りこれを無害なものとする
二、國民政府は前後支那地方官憲が英支條約改訂を俟たずして英國人を支那の裁判に附し得るものなりとの誤れる觀念を抱かしめざるやう支那をして適當の措置を採らしむるを目的としたもので第一につき右が列國の對支立場を緩めるものとの批評は見解の相違で、英國は法權撤廢は飽までも支那の法制完備を俟つべくその過程は漸進的なるを要するの趣旨を充分支那に注意し第二については支那が多少英國側の法權を蹂躙する如き小事件あることは容認してゐるも、大筋にて法權の完全な撤廢は英支條約の完成をまつべきものなることを支那側に諒解せしむるに貢獻した

法權撤廢後の外人保護
諸條令脫稿す

【南京四日發電】國民政府は既報の如く今年一月一日より治外法權撤廢をなす旨宣言し、司法院に對し治外法權撤廢後の外人訴訟實施處置條令の立案を命じたが、同條令はすでに脫稿し本日立法院に送附された。同條令は立法院會議の通過をまち直ちに國民政府より公布さるゝ筈である。右問題に對しては英國側がすでに好意を示しランプソン公使が來る六日南京し王正廷氏と治外法權撤廢の方法およびに撤廢後の在支英人保護に關する細目につき協議することになつたので、國民政府は極めて樂觀的態度をとつてをり、米國その他各國の反對的態度も英國との交渉の結果容易に解決し得るものとなし、英國との交渉の進捗を注目しつゝ各國の態度を注視してゐる

日英の豫備交渉
きのふ準備委員會開かる
日英兩國專門委員基礎案研究

【ロンドン六日發聯合】日本全權外交部長齋藤博、左近司中將、中村大佐は六日午後三時三十分外務省にて米國局長クレーギー氏、海軍々令部次長フイシャー中將、同軍縮課長ベレアー大佐と會見し日英豫備會議準備委員會を一時間半に亘つて行つた。その內容は數日前英國が日本に手交した現有勢力表につき英國側が説明したに對し、日本委員より質問したもので、問題は專門的且つ各艦種の數字的研究に終始し、討議の範圍は保有量だけではなかつた。この種會合は今回後繼續的に行はれるが、本會合は何等取り纏めなくその間日本よりも勢力表を英國側に提出するはずである

兩頭十一日會見
若槻全權から英國首相訪問
更に外相、海相とも會見

【ロンドン六日發聯合】マクドナルド首相は若槻全權と九日會見のはずであつたが延期され、若槻全權は十一日マク首相を別邸に訪問する模樣である。なほ若槻全權は七日外相ヘンダーソン氏と會見し八日更に海相アレキサンダー氏と會見する豫定である

佛伊の交渉は未了のまゝ
本會議に持越すか

【東京電報】確實なる筋への入電によると、客月廿一日イタリー政府がフランス大使に交附した佛伊の對佛回答內容は大體從來イタリーが主張し來たつた同國の立場をくり返したもので、その後これに對しフランスは何等の意見を提示せず、從つて兩國間の海軍交渉は正式會議開催までに完了する見込みなく、この狀態では地中海問題、潛水艦問題等は未解決のまゝ本會議に持ちこされるの外なき狀態

英國は海軍力を拋棄しない

【ニューヨーク五日發電】さきにアメリカ三大造船所のためアメリカ海軍擴張運動をなつたとの疑惑を浴びせられてゐるアメリカ海軍少將シアラー氏は本日カーネギーホールで海軍國としてのアメリカに對する十年間の國際的陰謀運動並に來るべき倫敦海軍會議豫想の題下に一場の演説を行ひ、さんざんに皮肉を飛ばした揚句『英國は他國が希望するとてその海軍力を拋棄はしない』と論難した

全權一行
歡迎裡に巡覽

【ロンドン六日發電】若槻、財部、松平三全權、財部、松平兩夫人、松平正子孃、島津のり子孃、川崎一隨員、その他隨員、記者三十四名の一行は本日當地日本郵船支店の斡旋にてロンドン港務局の船舶通航を參觀した。ロンドンには珍しい快晴にめぐまれ午前十時タワーブリッヂ下から港務局差廻しの小蒸汽船でテームス河を下りタワーブリッヂは特に全艦のため橋を開いて敬意を表し、又二萬噸級の汽船を入れる新造キング・ジョージ・ドックでは水門を開き一行の汽艇をそのまゝ中に進めるといふ厚遇ぶりである、ロイヤル・アルバート・ドックの倉庫では時價格六億圓の各國タバコを見物

歐亞連絡
廿日頃に開通か
東鐵管理局の發表

【ハルビン六日發電】東鐵管理局では六日時刻部職員につぎの如く發表した
昨年七月以來閉鎖されて居たハルビン滿洲里間の列車は愈よ開通されることに決定、八月ボグラニーチナヤ滿洲里間の鐵路側の稅關吏を派遣し續いて十日全線の開通を見る豫定である。なほ西部線はヤケシ、ハイラル間に破損の箇所あるため目下修理中であるから十五日頃にはこれが全線開通の見込みで、歐亞連絡旅客並に貨物輸送開始は今の處一月二十日より開始する見込である

奉天正式代表

【奉天六日發電】莫德惠氏は本日正式に露支交渉全權に任命され、二十日以內にモスコーに向ふことゝなり、蔡運升氏は莫氏の後任として東北政務委員に任命された

時事小言
太陽

年を一つ取つて、それだけ老いて行く、と聊か悲觀の氣分を醸して過ぎ行く一年に別れを惜んだのは昨年のこと、昭和五年の太陽が、ノソリと地平線の彼方から顏を出して地上を錆さゞ除夜の闇を追ひ拂ふと共に人間の心はガラリと一變する、それか。日が過ぎて、今日は既に正月七日、早いもんだ、それにしても、正月氣分といふものは誠に心持ちのよいもので、一箇年間顏ふるして、汗と垢で黒光りを放つて居る『昨年』を脱ぎ捨て、新らしい希望に輝く『今年』を擁ふとは、何と言つても人間生活中の最も愉快事の一つでなければならぬ。それを何とも思はないものは、昨年を追ひかけて、舊時代の中に葬られて仕舞ふ人であらう。新らしい世界に一歩を踏み出す壯快味、これに伴ふ溌剌たる活動精神、新くして年が改まるが如く、人も亦改まる、この氣持を一年中持ち續けて行きたいものではないか。

◇

あの、地平線を踏み越え勇ましく空中に昇り行く太陽、まるで『壯快』そのものが、空中に踊つてゐるやうで、一見、何の苦勞もなささうだが、どうして〳〵、ヨリ高空を掻き分け一歩々々、ヨリ高く進み行くためには偉大なる力が傾けられて居るのだ。溢るゝ力、漲ぎたつ精神、其處から、生の光りが發生して來る。東から西へ、物をも言はずに渡り行く太陽は、實は宇宙間における活動の親玉で、その不斷の勉強振りには全く投入らざるを得ない凡ての人は太陽の如く明るくあれ、そして彼の如く努力せよ、など、言ふと、學校の修身講師のやうに聞えるかも知れないが、何人も、新年早々、新らしい太陽の光りを、魂の中に注ぎ込むことも無駄ではなからう。

◇

昭和五年の日本は、前年同樣に或はそれ以上に多くの困難に逢着せねばならぬであらう、內治にも外交にも、その前途には餘りに多くの障碍がある、個人の生活も亦同じことだ、各個の生活內容に立入つて一々、心の琴線に觸れて見るまでもない、何と言つても、前途に横はる不安を一掃するには努力が必要だ、努力なくして希望は生れ來らぬ、この平凡なる言葉に新らしい意味を持たしめてこそ、多幸なる昭和五年をわれ等は持ち得るであらう。

石友三氏蔣氏に降る
安徽首席に任命

【上海六日發電】石友三氏は馬福祥氏の斡旋で蔣介石氏との間に妥協成り石友三氏は近く安徽省北部に撤退することとなり、馬福祥氏は國民政府の諒解を求むるため目下徐州に赴いてゐる。右協定內容として傳へらるゝところによれば石友三氏を安徽省政府首席委員に任命し、石友三氏の手にある津浦線の鐵路車輛等を返還することになつて居ると

知事會議後
道警察部長會議
十七、十八兩日本府に開催

例年の知事會議は來る十三日より三日間總督府第一、第二會議室に開催されることになつて、十七、十八兩日引續き各道警察部長會議が召集されることに決定した

今年中に
在支軍隊撤退を要求に決定

【南京六日發電】外交部は今年中に在支外國軍隊の撤退を要求するに決定し、近く外國公使に對し交渉を開始すべく各國政府の意向を求め、同時に外交部は各國の外國駐屯軍隊につき調査することゝなつた。同時に外交部は新年度中內河航行權回收と並んで二大政策となつて今年の對外交渉問題の重要なる一項目となる模樣である

學校費令施行規則改正

一月七日附府令第三號を以て朝鮮學校費令施行規則中左の通り改正された
第十八條第一項第一號及第二號『八十錢』を『九十錢』に改む
附則 本令は昭和五年四月一日よりこれを施行す

人

◇武部欽一氏（總督府學務局長）鎭海廿八日私用にて東上中のところ八日午前七時着任の豫定
◇張正治氏（京城府內務部長）六日新任挨拶のため市內巡訪、同日午後本社來訪
◇栗田惠成師（大谷派朝鮮開教監督）新任挨拶のため鈴木文治郎氏の案內にて七日本社來訪
◇村治敏男氏（步四一聯隊大隊長）羅南より轉出、十一日龍山發赴任挨拶のため七日來社
◇横山靜雄氏（步兵少佐）村治氏の後任に來鮮七日挨拶の爲來社
◇細井孝之助氏（全州專賣支局長）六日夕入城備前屋旅館へ
◇大島英吉氏（朝鮮水電重役）六日入城天眞樓へ▲吉田英三郎氏（平壤電興專務）同上
◇馬場雅明氏（鹿兒島市鐵道家）七日朝入城天眞樓へ▲伊東正氏（愛國生命大邱支店長）同上
◇三井榮長氏（本府技師）東京小石川區若山病院に入院中經過良好なる由
◇鶴田ヶ令息逝去 京城日々新聞社專務理事鶴田正一氏三男日出男（五つ）君は七日午前零時四十分死去した、葬儀は來る九日午後四時本町五ノ十六の自宅において告別式を執行する由

米國代表一行
九日發倫敦へ

【ワシントン五日發聯合】ロンドン會議に臨む國務長官スチムソン氏、海軍長官アダムス氏、上院議員リード、ロビンソン兩氏、駐墨大使モロー氏以下米國代表一行は愈よ〳〵九日ニューヨーク發ワシントン號にて會議地ロンドンに向け出發することになつた

ドーズ全權
我全權招待

【ロンドン六日發電】軍縮會議に米國全權として任せられた駐英大使ドーズ氏は本日若槻、財部、松平三全權、財部、松平兩夫人、松平正子孃、島津のり子孃、若槻有格氏を晩餐會に招待した。白米大使ギブソン氏また席に陪し晩餐後若槻、ドーズ兩氏は打解けた意見の交換を行つた

武藤山治氏
鐘紡社長を引退

【大阪電報】鐘紡社長として鐘紡王國を築き上げた武藤山治氏は今回任期滿了と共に來たる二十日の株主總會で社長を辭すことに決定した、後任は取締役長尾良吉氏就任のはず

死刑廢止
刑法改正委員會に擡頭した意見

【東京電報】司法省では目下第二刑事部長を中心に刑法改正委員會を續會中であるが、右委員會では刑法改正に伴ひ死刑廢止論が擡頭し、東京地方裁判所、東京控訴院、大審院各部長判事等も死刑廢止論を唱へ、世論を喚起し死刑廢止の運動を起す機運である。死刑廢止論者は死刑廢止の代案として左の代案をもつてすべしといふのである即ち
一、死刑囚を徹底的無期懲役に代へ年に懲役を科し其の囚徒の全收入はその三分の一を加害者被害者に給與し被害者は加害者より受けた損害を永久に受ける
二、その囚徒の全收入はその三分の一を刑務所にて被害者に給與し
三、殘る三分の一は囚徒に給與しその時は給與するなほ殘額は國家の刑務所費用として準備的費用に當つる
といふので、被害者は國家の賠償金を得損害の一部をつぐなはれるので、死刑廢止もこれが實現を希望してゐる

歸鮮者の增加
例年の夫以上不景氣逃れだとすれば何とかせねばなるまい
上內社會課長語る

正月來內地より歸鮮する朝鮮人者が著しく增加して三千名までに內地渡航者に比し歸鮮者三千名を超過する有樣であるがそれは內地方面が緊縮政策による勞働界の不景氣によるもの職業難によるものといはれ、この傾向にして長引くならば今度は歸鮮して土地もなく新な生活難が生じはせぬかといはれてゐる、これにつき總督府上內社會課長は語る
例年內地渡航者は上半期に多く下半期の今頃は歸鄕者が多く毎年正月中までこの狀態が續くと思はれます。今の所內地の緊縮風の影響によるものかどうか判明出來ませんが、當局としては別に內地に止住する朝鮮人を歸鮮せしめる樣な方針はとつてゐません。歸鮮者が增加するとすればたちまち生活難問題が起るわけで渡航者の多い南鮮は去年は旱害で渡航者も著しく當局としては出來るだけの救濟策を遂げたわけですが、更に歸鮮者が增加するとなると何か救濟事業でも起せばいゝのですが、五年度の豫算では左樣な運びにもならず昭和製鋼が話の如く義州に出來るとしても附近の住民には左した影響はないと思ひます、これは根本的な對策を樹てなければならぬ重大問題で今暫く形勢を見た上で方法を決したいと思つてゐます。

林總領事
持病で一日引籠り

六日入城した林總領事は歸任の途六日夜入城し、七日師兒玉政務總監と會見のはずであつた林總領事は、折あしく持病の神經痛を病んで七日一日は朝鮮ホテルで靜養することゝし快方に向ひ次第八日兒玉總監を訪問、同夜十一時北行することになつてゐる

捕物奇聞 江都秘錄
【17】 寶島から（二） 稻葉進作

暮際、夕立はこの南の島々の名物であつた。忍然側に掻き曇つたと見るまに、雷鳴を伴つてどつと落して來るが、四半時もすると忘れたやうに收まりかへつた後から涼風がサッと吹き渡つてすが〳〵しい氣が甦らせられる。これと、朝夕に吹き送られる海風は、どんな暑い時でも、人々をへらせずにはおかなかつた。
『あんないゝ島があるのに、そこへいつちやならねエといふ公方樣の氣が知れねエなア』
『いや、なんでも異國の者と往き來をすると、異人に唆されてだまされて、しまひには國を亡ぼされてしまふといふので止めたといふことだが、マニラへいつて見たつて、異人は何も魔法なんぞ使つてはゐねエや、あれアいろ〳〵趣の力でやるんだらうで、不思議でも何でもないんだがな』
『しかし、きやつらは退ひきつて土人をいぢめアがるぜ、ルソンの島だつて、もとは土人のものだつたのをどう〳〵騙ひ取つて、わが物顏に威張つてゐやがるんだからな』
『だが、考へて見ると、行つちアいけねエととめられてゐるのを押切つて異國へ行つてゐるおれたちア、ウッカリ見つかれア笠の臺が飛ぶんだなア』
『そんなえんぎの惡い話はよせよ、つまらねエや』
『ハ、、、今頃になつてそんな話をいつたつて始まらねエよ、どうせ笠の臺が飛んだつて、泣いてくれる女房子のあるわけではなし、くもの海島ばかりの俺たちにアかつぐ縁起なんかありッこはねえよ』
『ちげえねエの旦那だ……』
『したお首領は此の船で江戸から南へなさるんかね』
『首領の話ちア、さうだといふことだよ』
『何でも今度は、江戸で大かせぎをなすつて御用船をしこたま溜込んで、いよ〳〵足を洗はなさるといふ話だが』
『首領は、江戸に居なさる時ア何をしてゐなさるんだい』
『そいつは分らねエ、どこに住つてゐるんだか、何をしてゐるんだか。誰も知つた者がねえんだ。何しろ俺達船手の者は一人だつて、江戸では首領の顏さへ見た者がねえ始末だからなア』
『知難は有り餘るし、鍛術は日本一だらうッていふし、それに江戸の首領の手分といふのがべら棒にすばしこいといふことだから、その人達にどん〳〵仕事をやられるとすれア、世間は大騷ぎしてゐるんだらうよ』
『その勝ひせ、また島へ歸り、あたりの島をすつかり手に入れて俺たちだけの國を押し立てるわけだが、それまでに俺達始め皆の使ふ道具を揃へなけれアなるめエが』
『それだから、首領だつて金が欲しいばつかりにぬすつとを』
『やい、間拔けめ、俺達ばかりだからいゝやうなもの、そんな事を大きな聲でいふやつがあるかい』
『大しくじり……だが首領は、上方の町人だといふが、上方からでえした人が出たもんだなア』
『いや、上方は昔から異國に縁の深いところでな、それだから上方だから上方の人は、異國へのり出すのなんざ何とも思つてゐやしねエやな、それ、昔の話だが、摂津の角屋助左衞門なんて男は、じよつちうあのルソンへ來てゐて、ルソン助左衞門といふ名までついてゐるぢアねエか』

あすの天氣（8）

大陸高氣壓は少し南下して支那中部から朝鮮を經て北海道方面に向ひ次第に低減してゐるが、國境附近の氣壓は稍々高くなつた全鮮一般に天氣はよく氣温は昨朝より稍々高い、明日も天氣はよく寒さは少し緩む

豫報	晴一時曇
七日正午	零下（八三度）
六日最低	零下（七四度）

新製法 雜音皆無
ワシ印レコード
電氣吹込 肉声その儘

二月新譜（一月五日發賣）

歌舞伎劇
鞘當（仲の町の場）
名古屋山三 市村羽左衞門
不破伴左衞門 松本幸四郎

歌舞伎劇の代表的名察詞綺爛眼も綾なる夜櫻の廓を背景として、伊達と潤退衣裳の粋をつくした編笠姿の武士二人行きずりの出會ひに鞘當てをするといふ豪快にしてしかも優美歌舞伎劇獨特の夢幻的にして繪畫的な場面は歌舞伎の耽美者ならずとも恍惚として我を忘るる……ワシ印會心の歌舞伎レコード（海老茶レーベル）

神田祭（二枚）（清元） 清元志壽太夫
檀浦兜軍記（二枚）（義太夫） 豐竹呂之助
馬賣り 泊り船（バリトン獨唱） 小森、ピアノ 加納和夫
お芝居と劍劇（和洋合奏） 松竹和洋合奏團
説明傑作集（映畫說明） 熊岡天堂

落語・喜歌劇・俗曲
野球熱（落語） 桂小春團治
ピナ・フオア（喜歌劇） 清水金太郎、清水靜子、井上起久子、大谷光一、オーケストラ伴奏
コルネビーユの鐘（昼八市場の唄）
都々逸さわぎ（俗曲） 〆の家〆太
米山甚句（俗曲）（桃太郎節入り） 三味線 〆月

兒童レコード
富士山・汽車（唱歌） 子供
春が來た・案山子（唱歌） 子供
雀の子（童謡） 富岡正子
お父さんのお靴（童謡） 上町田山き正く男子

民謠と俚謠
鴨綠江節（民謠）（ジャズ） 新井田ジャズバンド 富久子
國境警備の唄
秋田追分（本唄）（前唄） 島井森菊鈴 尺八 地渓水
じよんがら節 田青若菊
小原節（山中節入） 小原小春

浪花節と小唄
米山甚句 天中軒雲月
都々逸（枡鮮入）
大岡政談 畦倉重四郎（二枚） 木村重友
佐倉宗吾子別れ（二枚） 春日亭清吉
玉川お芳（二枚） 廣澤駒藏

御試聽御買上は全國特約店及特約店にて

NIPPONOPHONE ニッポノホン 新案特許 蓄音器
株式會社 日本蓄音器商會

SKI

ノールエー式走法へ すたれたオーストリー式

近代的走法の話(上)

ノールエーのスキー協會から世界的選手ヘルセット中尉とコルテルード氏、それとスネルスルード氏の三人が昨シーズン來朝して、サッポロから全日本にかけて宣傳していつたスキーの近代的走法は、今や全日本に進出してゐるが、おしいことに京城ではまだ、古い走法があるばかりである。近代的走法はわが國ではサッポロからまづはじまつたが、そのサッポロには、昨年世界屈指の理想的シャンツェが建設されて各國のスキーヤーを羨ましがらせてゐる。シャンツェといふのは跳躍臺のことで飛躍臺とも譯されてゐる。このシャンツェの建設について盡力した大倉男爵は、新潟縣の出身だから、郷里の高田スキー倶樂部から高田に建ててくれと、さかんに運動したのだが、雪の質からいつてもサッポロが選ばれることになつたので、これは、當りまへの話だが、高田が運動したのも無理はない。といふのは、わが國に現在のスキー様式が移入されて正式に練習されはじめたのは、明治四十三年オーストリーのレルヒ中佐が來朝して、高田市で一番先に行つたものなのであるからだ。いはゞ高田は、わが國スキーの發祥地で、シャンツェのきちんとしたのが一つもほしいのは無理はないわけである。

◇

期せずして、こゝに、オーストリーのレルヒ中佐といひ、ノールエーのヘルセット中尉といつたが、元來スキーには二つの様式がある一つは北歐地方で多く行はれてゐるノールエー式で、他の一つは主としてアルプス地方で行はれてゐるオーストリー式(アルペンスキーともいふ)である。即ちわが國で最初に行つたのはレルヒ中佐によるオーストリー式スキーで、これが近代的走法に轉じるに至つた原因はヘルセット中尉によるノールエー式スキーの移入によるのである。この二つの差異は、一口にいへば、ノ式は新奧でオ式は興味といふのがあたつてゐやう。スキーをはじめてやるのには、まづスキーをとゝのへねばならない、しかし徒らなる高價品は不用だ。それに杖、靴などを揃へねばならぬ。これは、何れも、運動具屋に行けばそろつてゐる。三十圓も出せば、一通り揃ふさうだ。京城の運動具屋では、やる人が豫想に依つて、現品はおいてないが、運動具商會あたりでは、注文さへあれば、すぐ取寄せますといつてゐる。

府内の各校とも出席率はよろし

盟休事件全く解決 首謀者三百の處分により

光州事件の余波を受け全鮮の學生が騷ぎ、京城中等學校は殆ど冬休みを前にして騷擾の兆あり特に京城府内にあつては時局思想關係の學生が動き一時は府内十余の公私立學校が極度に騷擾し九百名に近い檢束者を出すさへあつたが、これがため公立學校をはじめ各私立學校では時恰も冬季休暇の直前にあつたことなどで十二月十日前後から一齊に臨時休校を宣し今日に至つたが、冬季休暇は私立學校にあつては七日から一部休暇明きとなり、他の公私立學校は大部分八日から休暇明けとなるがこの休暇あけを前に京畿道學務課では各學校騷擾に對し首謀者となつた生徒に對し嚴重處分することゝなり七日大體の處置を終つたが、それによると京畿道内の公立朝鮮人側中等學校のみで退學四十名、無期停學二百余名、有期停學二十五名その他二千余名、計二百八十余名を處分しこれで殆ど中心人物をなくしたのでまづ各公立學校とも安心に開校しうるものと見られてゐる一方七日から開校した私立學校は徽文、中東高普、中央キリスト教青年會、朝鮮實業、培材高普、普成專門、延禧專門の七校で何れも例年と大差ない出席歩合を示し騷擾は三關内外である、培材高普は三四百二十五名中出席者二百六十七名、梨花學門百名中九十五名、延禧專門百十六名中百十一名となつてゐる、八日より開校するその他の公私立學校は元旦の遙拜式における出席率その他

生徒の 狀況等より察し大體前記七日より開校した各私立學校より出席歩合は良好であらうと當局は豫想してゐる、なほ當局は今後更に不穩な點に出る生徒に對しては片つぱしから除退學の處分に附する方針である

許憲辯護士等六名を起訴

新幹會の委員等 五名は不起訴

京城を中心に全鮮的に行はれた學生盟休事件に積極的思想運動を試み、稍矢つぎ早に檢擧された學生事件首謀者のためにその**無條件**に釋放することを第一に〇〇團體を組織して鍾路を中心に示威運動を計畫中を鍾路署高等係に檢擧されるに至つた新幹會執行委員長許憲外十名は稍廳二十四日京畿道警察部より京城地方法院檢事局に送局され佐藤檢事係の下に取調べを受けてゐたが六日午後四時、一切の取調べを終了し一味のうち左の六名が保安法違反で起訴いよ／＼**豫審に**廻附され五名は不起訴となり取調べられることとなり殘る五名はいづれも同日夕方釋放された

(起訴)許憲、趙炳玉、李瀰鎔、李源赫、金武森、洪命憙

(不起訴)權東鎭、孫在基、朱耀翰、韓龍雲、金恒圭

洗濯屋の火事

七日午後零時三十分頃、府内和泉町百二十三番地、洗濯業李建緒方から出火し、同家を全焼して同零時五十分頃漸く鎮火した、原因は衣類乾燥ストーブの火の不始末からで、損害約千二百圓位

リズミック講習會終る

本社主催リズミック運動講習會は、七日午前九時半から第五日目上杉氏の講習で午後四時漸く終了、式は「君ケ代」にはじまり松濤木師の挨拶に移り、一場のあいさつの後修了證書授與し、上杉講師の修了のことばがあつて講習生總代の答辯で五日間にわたる講習會もとゞこほりなく終りをつげた

今宵の公演の大衆曲に打ち込む命

宮城道雄、吉田晴風兩師の 晴れの郷土演奏

京城が生んだ天才作曲家宮城道雄、尺八界の新人吉田晴風兩師の歸鮮演奏會はいよ／＼今宵に迫つた、をもたらした兩天才、久しぶりの歸れに對して京城では絶大な期待を以て迎へ、殊に本府樂界に對する非常な興味をつなぎ、郷土新聞と各新聞も協力して演奏に臨むと誓つてゐるから、さぞ盛めしき事は室に溢ちた聽衆を魅了するに違ひない。すでに七日のプログラムは發表してあるが、筝曲、尺八、合奏、童曲、箏三重奏など各種の組々しく開かれるが、この新日本音樂といふはなく／＼しい演藝の下に、わが樂曲界に劃期的な光輝ある七日午後六時から長谷川町公會堂に開かれる、引つゞいて會衆の熱心さもいよ／＼高潮して火の出る様な練習がつゞけられた、午前中は上杉氏の歌劇の練習、午後宮川氏のボールゲームの練習が全部終つて再び

名物書記退く

京城地方法院書記佐々木港氏および京城法院書記長丸山氏は七日依願退職となつた、佐々木氏は法院書記中の古參で、ほとんど法曹界の生字引であつた、丸山氏とも退職後も京城に在住する

ころげ込んだ一千五十萬圓

七億のハガキ賣行きに 遞信省ホク／＼

【東京電報】不景氣に拘らず年賀狀はいちじるしく增加し郵便局の二十日より二十九日まで全國一、二等郵便局および特別三等郵便局で引受けたものは七億四千六百十四萬通で昨年に比し一割二分の增加でこれに三等局と年賀後を加へて七億に達し約一千五十萬圓の大金が遞信省に轉込んだ

御納采のおしるしに 名刀『備前助實』を獻上

十七日の御儀終了後 池田侯を使者として

【東京電報】高松宮殿下と德川喜久子姫の御納采の儀は十七日行はせらるゝが、御儀終了後池田侯を使者に立てられ御納采の御しるしに德川家代々傳はる名刀備前助實の一口を獻上されることゝなり、目下芝靜屋にて太刀ごしらへに謹製中である

大虎を射止む

【仁川電話】仁川府會議員金お鶴氏は本年六十一歳の高齡であるがなかなかの元氣者で七日は一日を費して附近に狩りに出かけ去る三日二尺余の猛虎を追跡してゐたがつひに射止めたもので日下川に到着するはずである

上海の赤ン坊地獄

【上海六日發】饑饉の禍の大きさは上海の町ではピストル強盗ひとさらい殺人等續發するやうなことになつてゐる

入監者の妻から大金を騙取

開城の大坪辯護士 召喚取調べを受く

【開城電話】開城署では、三十一日午後三時開城大和町辯護士大坪小次郎(〇〇)を召喚して取調べを開始六日一件書類のみ開城檢事局に送致した探聞する所によれば大坪氏が昨年五月二十七日海州刑務所へ入所中の某に對し目下服役中の海州刑務所から出獄させる運動費として辯護士の名目でその手數料を要求し金二千圓を騙取したもの

漢江結氷

氷上交通も自由になる

漢江の結氷も七日朝には結氷四寸余に達して、氷上交通が自由になつたが、昨年度の十二月十日にくらべて約一ケ月遅くこの分で進めば中旬から採氷も出來る見込で、まちかまへてゐたスケーターでにぎはふことであらう

二人組の出刃強盜

釜山附近に頻々と起る

【釜山特電】七日午前二時頃釜山府外草梁町醸造業者方へ二人組の出刃強盜が押入つたのを、家人に發見され騷ぎ立てられて一物をも得られず逃走した。釜山署では目下頻々と起る強盜事件に緊張し犯人捜査に努めてゐる

犯人を逮捕

【釜山特電】七日午前六時すぎ釜山府草梁町うめ立て海岸にて不審の朝鮮人がはいくわいしてゐるのを、非常警戒を巡視中の警官が發見し釜山署へ引致取調べた所出刃庖丁を所持しており、草梁土城杉麻野貨店に忍び込み衣類その他現金を竊取したことを自白した前記の強盜犯人である見込

總督邸の演奏

(宮城道雄、吉田晴風兩師一行は七日總督官邸で開催された在城外交領事團招待の新年宴會に出演し宴後大廣間で第三軍樂隊と八千代獅子、六段、尺八獨奏谷間の水車、小鳥の聲、童曲、德惠姬御作歌、茶四重奏舞踊曲等を演じてその興を添へたが特に德惠姬殿下御作の童曲が盛んな喝采をあびた)

宮城道雄氏は世界的音樂家(下)

松島 樟(寄)

大正七年に發表になつた「若水」この曲は從前の和樂になかつた三拍子を採り入れたものであります又「唉うの花」を發表しましたこの曲は和樂研究の大家田邊尚雄氏は之を評してダウイシーの曲に似たと大に稱讚したのであります又大正八年及大正九年に發表された「秋の聲」と「落葉の踊」の曲は大正十二年の春本邦に來遊したバイオリンの名手「クライスラー」氏が非常にその調格の面白きを驚嘆して之をレコードに吹込みて持ち歸られたのでありますこの「落葉の踊」は明日演奏することになつて居ます

◇

大正十二年九月一日の後の大震災のため先生は小閑を得てこの音樂界の勞りし生れたその古郷の京城に居られて約一ケ月間滯在し靈門弟に教授された私共はこの機を利用して宮城先生の大歡迎音樂會を京城公會堂で催したのであります非常な盛會で千四百人の入場者があつてこの時德惠姬樣は未だ御在鮮中であり御童謠の御作曲には頗る御堪能であらせられた德惠姬樣の御作の童謠「雀」と「蜂」を宮城先生が作曲されて發表したのでありますこの作曲中の「蜂」これも八日雨日に演奏することになつてゐます宮城先生は歸京後種々の新しき作曲を發表されてゐますが就中「蓬萊」又は「可舞田母」曲の如きは一大交響樂であつて和樂や雅樂や西洋樂の各種の樂器を應用調和せしめたものであります實に「可舞田母」は六十人からの樂人によつて組織されてゐるのであります此の偉大なる作曲に接すべきであらう宮城先生の片腕となつて此の形に從ふが如く宮城先生になくてならない尺八の大家として吉田晴風先生がある吉田先生は宮城先生の作曲を理解し新作を吹奏せられる先生は尺八界の新人である何人も追從を許さない新人であります吉田先生の事蹟をお話しますと非常に長くなりますから申上げないことにします

◇

宮城先生は昨年十月に八十絃の箏を發明されてこれを發表しましたが私は未だ拜見しませんがこれはピアノと大箏の組織を同じものと思ひますがこの樂器は携帶に不便なるがため參考せられなかつたことを殘念に思ひますが要するに宮城先生は日本音樂の行詰まれるを打破してこれを立つ方面に導かれたことにおいて實に世界的進歩であるのであります宮城先生の功績は實にこの世界的進歩であります先生の曲調を誰が受け繼ぐであらうか私はこの後繼者の出て來ないのを恐れるのである世人の多くは宮城氏を唯だ天才だと稱して居るが、この天才であると思ふなる世間一般の多くの和樂者より樂才は存して居らるるけれども今日の和樂者中に於て西洋音樂の曲譜等を研究せしものあるや恐らく一人もないと思ふ若し在人に一人ありとしても宮城先生程西洋音樂の作曲を實際的に又學術的に研究して居る者が一人も無いことを私は斷言します、獨り我が日本の有する唯一の音樂家であるのみならず宮城先生の如く東洋音樂を完全に研究された音樂家が世界の何れにありませうか私が世界的進歩と申し上げますのはこの點であります決して誇稱の言ではありません、私は先生の此四度の時京城における送別音樂會に於て送別の辭を述べて先生に對し「日本の一大音樂家たれ」と申しました超へて大正十二年の歡迎音樂會にて私は又歡迎の辭を述べて先生は私の希望通り最早日本の一大音樂家と成つたのであるから次に先生を歡迎する時は「世界の一大音樂家として歡迎したい」と申して置きましたが今回計らずも私の豫言の如く世界の一大音樂家としてこの朝鮮に於て歡迎することは私の洵に感謝に堪へない次第で私のこの感想を言ひ聞かすべき言葉を持たないのであります

◇

どうか宮城先生の彈奏をお聞きになつて先生の作曲及奏法の獨特なる調格を賞味せられ私の言の誤なきを諒せられんことを希望致します

宮城道雄 吉田晴風 作曲發表の會

今宵第一夜を京城公會堂で

公會堂で催したのであります非常な盛會で千四百人の入場者があつてこの時德惠姬樣は未だ御在鮮中であり

佛巡洋艦沈沒

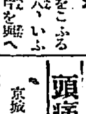
【パリ五日發】佛巡洋艦エドガーキネー號(一萬四千トン)は四日ブランコ沖とアビバ群島の間で坐礁し艦腹に幅十五ヤードの穴を生じ沈沒した、乘組員は救助され更にツーロンその他の軍港より救援の筈である

スケート大會朝鮮代表

第一回全日本スケート選手權大會は來る十二、三の兩日青森縣八戸で擧行されることに決定したが、朝鮮代表として白狗倶樂部より普成專門相澤元(主將)高工崔在殷、中央大學八幡績、延禧專門金龍九の四氏は六日午後十時半京城發八戸へ向つた、九日八戸着の豫定である

城大軍勝つ

【奉天特電】奉天に遠征中の城大アイス・ホッケー・チーム對滿洲教育專門學校のアイス・ホッケー戰は六日擧行二對二、零對一、零對四で城大軍が勝つた。尚、城大對オール撫順戰は七日擧行の筈



× 教會をこふる百萬人といふ所は露國。だが「われらに阿片を與へよ」か

× 上海の赤ン坊地獄、だが「上海」はそんな所ちや驚かん

醜い妻から慰藉料請求

高陽郡崇仁面居住の高今女(三〇)は夫である府内三町金東浩(三七)を相手どつて七日京城地方法院に慰藉料および扶養料二千五百圓の請求訴訟を提起した原告の主張する所は二人は大正九年來夫婦生活をなしてゐたが高今がみにくいとて夙々暴行して追い出しにかゝつて仕舞つたので右金額の請求をするといふのである

渡船顛覆一名溺死

工事人夫の奇禍

【大邱電報】六日午後五時頃慶北漆谷郡洛東江渡し場で工事中の人夫十三名が渡舟に乘つて工事場から歸宅の途中波浪のため顛覆し溺れ込み六名は泳いで陸にたどりつき六名は通船に救助されたが一名は顛覆した船の下敷となつて溺死した

教會參詣者百萬人

露國の反々宗教熱旺盛

【モスコー六日發】六日夜はギリシャ正教のクリスマスに當り勞農ロシア全國の各教會には多數の參詣人が蝟集しその數百萬人に達した政府の宗教反對政策が高潮に達したに拘らず國民の宗教心の容易に衰へぬを示すものである、なほこの夜宗教反對の徒がモスコーで數千人集會し各教會前で示威運動をやつてゐる

で十五圓の嬰兒の死體が捨ててあることを發見されたとだ、さびしい處なので豫期から夜間犯罪者や不良者が赤ん坊の處置に困り捨てたものらしい、多くは生れ出る嬰兒やボロ切れに包まれて居たので餘りに慘酷な事件として大評判になつてゐる

南旭町三六六永興旅館で一千圓を騙取した事件が發覺したものであるが取調べ如何によつては意外の方面に飛火するものとみられてゐる

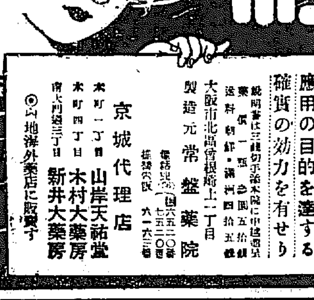
圍碁は上達し易い

新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難かしいやうに思へて却つて覺え易いものであるから子供でも本腕を磨けば初段位にはすぐなれるが、素人同志で無法に打つては趣味もなく上達するものでもない。東京市四谷區簞笥町九十五番地圍碁研究會(電話四谷二八一二)で今回發刊した「六段加藤信先生校訂圍碁日授譜」は圍碁の標準定石五十型定石とその變化三百余手を一手一手につき有段の先生が手を取つて教へてゐる通り判りよく易しく說明してある。「定石」をスッカリ覺へば「鬼に金棒」で碁が強くなる資格が充分出來たのである、其上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方秘術がめい／＼わけて講義してあるから熱心者さへあれば一ケ月を出でずして初段の本筋、この本につき研究さればよい、この外名人大家の實戰解說附碁の研究法が揭載されるのである、勝碁、太閤碁、長生、鯨眼活殺碁のありとあらゆる方面を詳說してあり一部(二冊)二百七十頁の大冊であるが今回新刊會員五百名限り實費一圓五十錢にて分讓する由、かつ記念のため郵券不用で一組を無代進呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料八錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費で送る。

謹んで近火御見舞 京城電氣會社 和泉町變電所

支店長募集 月七拾五圓給 市郡一名保證金不要 見本機送附ス年中榮 大阪市港區九條中通三丁目 電話西四〇二六番 農機發賣元 岡本商店



月經 特殊流經劑 レスノリン

月經閉止四五ケ月内に本劑獨得の特殊作用を以て容易く安全迅速に應用の目的を達する確實の效力を有せり

說明書は三錢切手添本院に申越遞呈 藥價一瓶金五圓五拾錢 送料朝鮮・滿洲四拾五錢

大阪市北區曾根崎上一丁目 製造元 常盤藥院

京城代理店 本町一丁目 山岸天祐堂 本町四丁目 木村大藥房 南大門通三丁目 新井大藥房

〇山地海外藥店に販賣す

大募集 特約販賣者 一面一人主義 申込次第規約書送附ス

國產獎勵 農林省御指定

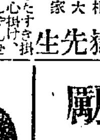
專賣特許 トバタ農工用石油發動機 トバタ船舶用石油發動機 トバタ揚水ポンプ トバタ石油發動機

其他科目 精米麥機、籾摺機、豆粕粉碎機、飼料粉碎機、製粉機、其他一般農具製菓用自動製綿機、油類

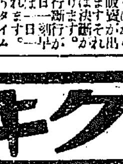
朝鮮中央販賣元 國產商會 京城府若草町八十四 電話本局三六九番

東京カセ藥

運命開拓！新春を迎へて奮鬪努力せよ



觀相大家 南嶽先生



利益に猛進されよ

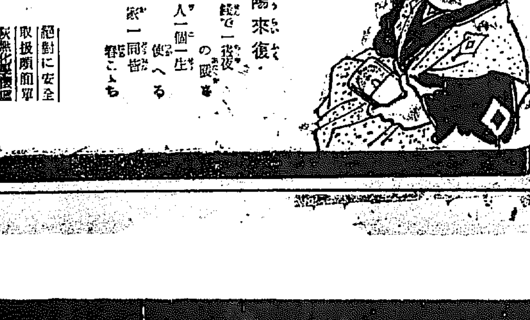
伊藤萬藏商店

てんかん ヒキツケ 永年難病で他藥無效の人自宅で全快出來る 和歌山市 富吉繁作

頭痛にノーシン

京城明治町二丁目日本通り たまや京染店 電話本局七二六番 振替京城四三四〇番

專賣特許 ハクキンシ懷爐



犬の診療 山田家畜病院 京城府岡崎町二二 電話龍山一〇三二番

新装――高畠華宵氏筆

現代名馬物語

題して現代名馬物語といふ。チトむづかしい註文である。これが傳へ聞く昔話の名馬物語りなら、興味津々面白おかしく出つてゆけばそれで濟むのだが、現代といふ二字が困つてゐるだけに、主として生きてゐる馬のことを書かねばならぬので果してどれを名馬と推薦して好いかに少からず迷つた。迷ひに迷つた揚句に漸く書上げた名馬物語であるから、或は迷馬物語となるかも知れない（馬愛生）

「放てば則ち昂驟し、御すれば向ふ所空濶なく、翩騰よく萬里を馳するの逸氣あるも、御へば則ち温良に馴れ人と心を一にしその致す所に從ひ鬪取て自らその能に矜らざるは、これ名馬の本領なり」と、これは成馬相家が説いたものゝ中にあつた文句をそのまゝ借用したものである。この名馬の定義？にまづ第一にあてはまる名馬は數ある御料馬のうちでも畏れ多き陛下の御乗馬ばされる「吹雪」號であらう。堂々、悠揚として迫らず、然して快轡一踏、縦をゆくの概あるもの他にその比を見ない。吹雪號は一九二四年第八回オリムピツクが佛都パリで開催された時、ハンガリーのスクリツチ大尉がこの馬をつれて、同オリムピツクの馬術大會に出場したものだ。偶度この大會に、出場したわが遊佐中佐が一目この馬を見てすつかりほれこんでしまひ、これこそ「王者の馬」の相をそなへてゐる馬だとばかりに、漸くのことスクリツチ大尉を口説き落として買つて來た馬で、日本へ連れて來てから約一年間同中佐が調教して後、陛下に獻つた馬である。毛色は青サユニスの王様がナポレオン一世に贈つてナポレオン一世が常に愛乗したといふマレンゴ號と同じ青鹿毛で、悍馬に烈嘶で、しかも穏順で、御駟に速力ですぐ應じ、鬼を遁つても退いて追進するといふやうなことはないと、遊佐中佐が折紙を付けてゐる駿馬のとれた體軀、長く美しい尻尾、純白の色、これらは實にアラビヤ馬の標本ともいふべきで、遊佐中佐がパリでこの馬を購つた時、公園の乗馬道を乗廻してゐた、など、しばしばあちらの諸家達に驚嘆させて見とれさせたほどであつた。

全國に十一ある公認競馬倶樂部の登録馬中に名馬を求めるならばいはゆる名馬が續出して來るだらう。しかしその内でも衆口一致して名馬と推賞するものは大正十三年四月栃木縣西那須野千本松の松方農場で生れた父は種馬として名馬に數へられるガロン、母は鬱金であつた。黑鹿毛の牡で流星が額に見るやうな姿だ。昭和二年五月、御殿日本レース倶樂部に初めて出場して、一マイル八分の一で堂々と一着を占めてから、めきめきと名馬としての天禀を發揮し、現在まで二十余回競馬に出てゐるがその成績は一着十六回、二着四回、着外三回といふ實に素晴らしい成績だ。この間貰つた賞金が驚くなかれ七萬三千九百二十五圓也に達する。まる三歳の間に七萬圓の稼ぎ、馬にしてはかしうま過ぎる話だ。この馬は元松方公の所有であつたが、例の十五銀行問題で松方一家が沒落の悲運に際會した時、同じく公の持馬だつたハクライ、イヅと共に、五萬圓で現所有者岸本檜次郎氏に譲渡したものだ。

ナスノの外に吟馬でハクショウ、クモカゼ、抽鐵でハゴロモ、セントカツプ、キングブルース、ライオー等も名馬に數へられる。ナスノは東の横綱なら、ハクショウはこれに對立する西の横綱といふことが出來る。ナスノと同じ年の生月、岩手縣小岩井農場（岩崎男經營）で生れ數へ年七歳で、人間ならば二十六七歳の元氣一杯といふところだ。一着十五回といふ成績であるが、昭和四年秋だけ二萬圓の賞金をかせいだといふから驚くべき逸物だ。

クモカゼは、大正十一年下總三里塚の御料牧場で生れ、栗毛のアングロ。アラブ系の牡で、大正十五年春豫馬の公認競馬に出場したのが初陣で、爾來出場度數三十八回、その成績は一着十四回、二着十一回、三着七回、着外六回といふ成績で、この間に稼いだ賞金が五萬五千百三円に達した。惜いことに、昨秋目黑競馬を前にして調教の際足を痛めて、現在では隱退するのやむなき狀態である。

ハゴロモは北海道日高國三石村の個人經營の牧場で生れ、明けで六歳の血統盛りだ。昭和三年七月函館の公認競馬に出場したのを最初として、同年秋には函館で新馬賞典を獲得し、これまでに十二勝してゐる。セントカップは日高國靜内村の佐藤三樹太郎氏經營の牧場で生れ、數へ年七歳、昭和二年春札幌の公認競馬の初陣で、爾來六シーズンに一着十二勝といふ成績を示してゐる。

キングブルースは日高國浦河郡の個人經營牧場で生れ、本年六歳、昭和三年秋函館に北海道日高國浦河の公認競馬に出場したのが初陣で一着九回、すでに二萬六千六百余圓の賞金を得て、更に將來を屬目されてゐる。

ライオーはセントカップと同様日高國靜内村の佐藤氏經營の牧場で生れ數へ年七歳。昭和二年春札幌の公認競馬に初出場、昭和三年春鳴尾の公認競馬に二千メートルの大ハンデキツプ競走に出場して、これを二分八秒五分の八で突破し新記錄を作つて一躍名馬とうたはれるやうになつた。然しこの馬は坂路に弱く、斤量を苦にする傾向があると一部で非難する者もあるが、六シーズンに十四勝といふ良成績を示してゐるのだから、名馬として稱讃して差支はあるまい。

なほ新入籍で將來ナスノ以上の名馬となるであらうと見込みつけてゐる馬にアスパイヤリングがある。大正十五年三月岩手縣の岩井農場で生れ、父はナスノと同じくガロンであるが、毛色は青で全然父の毛色をひいてゐない。恐らくガロンの何代か前の祖父か曾祖父の血系が偶然に現れたのではないかと取沙汰されてゐる。昭和四年春東京目黑の公認競馬に初陣し、初日の新呼競走でナスカゼと輪贏を爭ひ、惜しくも敗れて二着となつたが、二日目に衆を壓して一着となり最後の優勝競走で見事一着となつた。昨年秋季の競馬にはその若武者にも似たる凛々しい姿をどこへも見せなかつた若木平塚からは各所に出場して活躍するといふことだ。

最後に種馬方面の名馬を數へるならば、イボア、ガロン、チヤペルブラムプトン等がある。何れも英國産のサラブレツド種で、イボアは明治四十三年に輸入され、關東北海道日高の種馬牧場で種馬として活動し、昭和三年八月二十四歳で老衰のため死んでしまつたが、種馬成績は數ある種馬中の一位を占め、昭和三年秋季競馬ではイボアを父とするヘンベツキー、タマモ、ケンネス、セントカツプ、タマチツプ、クキンホーク等合計三十頭の馬が各公認競馬で活躍し、一着の榮冠を獲得すること正に六十回。この賞金合計十一萬一千三百五十三圓に達した。ガロンは大正元年に輸入され、主として奥羽種馬牧場で種馬として活動して來た。栗毛で本年二十三歳ガロンを父とする馬には、ナスノ、アスパイヤリングをはじめとしてアラタマ、ライハ、サンシヤイン、ナスカゼ、ダテコホネ、コロネーシヨン、ガエイ、アスベル、タマフミ等の逸物がある。昭和三年秋季には、ガロンの血をひく十四頭の馬が各競馬場に轉戰して一着を占むること三十二回、六萬四千七百十九圓の賞金を得てゐる。チヤペルブラムプトンは大正八年に輸入され、北海道の宮内省新冠牧場で種馬として活動しつゝあるもので本年十九歳。この馬を父とする馬には、障礙競走の雄ウヰンナーをはじめとしてプリモス、クモカゼ、ハクシユン、フレノス、キンケイ、ルードベツク、キタノホシ、トニツク、エイタタ、ロベリヤ等があり、昭和三年秋の競馬には十七頭の馬が各所に活躍して一着四十勝。この賞金合計が[illegible]萬四千七百七十二圓に達した（終）

縣官の店から川為と馬の話　――　岸本水府氏筆

宮城道雄・吉田晴風
作曲發表會
一月七、八兩夜（京城公會堂にて）

第二日曲目（八日）〔宮城道雄作曲〕

第一部

一、箏三重奏　君が代變奏曲　第一箏 宮城道雄　第二箏 牧瀬數江　十七絃 牧瀬喜代子

二、童曲　葛原しげる作歌　イ、夜の大工さん　ロ、雨の泥舟　ハ、チヨコレイト　唄 牧瀬數江　同 上野惠子　箏伴奏 宮城道雄

三、尺八獨奏　イ、谷間の水車　ロ、湖邊の夕　ハ、小島の歌　吉田晴風

四、童曲　葛原しげる作歌　イ、首振り鼻ふり　ロ、おさるのお國　尺八二部 吉田晴風 高橋竹三郎　箏伴奏 宮城道雄　唄 牧瀬數江 上野惠子

五、歌謠曲　イ、紅薔薇（北原白秋作歌）　ロ、せきれい（小林愛雄作歌）　唄及箏 宮城道雄　尺八助奏 吉田晴風

六、箏尺八合奏　萬葉集より　箏 宮城道雄　箏 牧瀬喜代子　尺八 吉田晴風

第二部

一、箏獨奏　調　宮城道雄　十七絃 牧瀬喜代子

二、童曲　澄宮殿下御作歌　イ、青山の池　ロ、雨　ハ、蜂　唄 牧瀬數江 上野惠子　箏伴奏 宮城道雄

三、箏獨奏　水の變態　宮城道雄

四、尺八獨奏　春の海　吉田晴風

五、箏四重奏　舞踏曲　第一箏 宮城道雄　第二箏 牧瀬數江　第三箏 上野惠子　十七絃 牧瀬喜代子

同門音樂會
いろ〳〵の會

大塚勇之助氏の主宰する同門音樂會は來る十二日（日曜）午後六時半から朝鮮ホテルコンサートで演奏を催すことになつた。當日は會員の都合で招待券持參以外の入場は謝絶する。プログラム左の如し

▲第一部　ヴアイオリン合奏壁の夢、ピアノ獨奏美しき花を召せ、ピアノ獨奏イ、勇敢たる騎士ロ、朝の祈り、ヴアイオリン獨奏マドリガール、ピアノ獨奏ソナタ長二調、同長ヘ調、ヴアイオリン獨奏故郷を愛せ、ピアノ獨奏ソナタ短八調、ピアノ獨奏諧謔樂、ヴアイオリン獨奏ブーレ

▲第二部　ピアノ獨奏ソナチネ、ピアノ獨奏ソナタ長八調、ヴアイオリン二重奏アンダンテカンタビレ、ピアノ獨奏パセテイツクソナタのロンド、ピアノ獨奏ワルツブリンアンテ、ヴアイオリン獨奏スーヴエニール、ピアノ獨奏パピリオン（胡蝶）、ピアノ獨奏幻想即興樂、ピアノとヴアイオリン、スプリングソナタ、ヴアイオリン合奏インタンメツオ、ルス

JODK プログラム
一月八日（水曜日）

午前一〇、三〇　氣象概況、各地天氣實況
同一一、〇〇　料理獻立「目白の海苔卷」[illegible]日用品値段
正午　時報、ニュース
午後〇、二〇　ラヂオ學校「英語のおさらへ」土居山洋
同二、一五　趣味講座　角力餘談　大關 綱[illegible]
（二）
同三、四五　ニュース、官廳公示事項
同六、〇〇　子供音樂講座（東京）世界音樂地理（テキスト一五ページ）中山充
同六、三〇　南洋短歌　一、短歌　二、沈香楼外　朴 璐珠
同七、一〇　ニュース、官廳公示事項（鮮語）
同七、二五　講演「新春を迎へて」京城商業會議所會頭　渡邊定一郎
同八、〇〇　落語「高砂や」三遊亭遊三
同八、三〇　獨唱（東京）一、砂丘の上（葛原しげる作詞、小松耕輔作曲）二、月のメランコリ（柳澤健作詞、弘田龍太郎作曲）三、木（三木露風作詞、宮原禎次作曲）四、女（深尾須磨子作詞、宮原禎次作曲）五、たゝへよしらべよ歌ひつれよ（三木露風作詞、山田耕作作曲）六、過近江荒都歌（柿本人麿作歌、宮原明明作曲）　ソプラノ 荻野綾子　ピアノ伴奏 澤崎秋子
同九、〇〇　連續講談（東京）「森の石松」第二席　太郎兵外傳　神田伯山
翌日プログラム發表、氣象概況、各地天氣實況、時報　國民體操、修養講話　朝鮮 橋本鋒亦長

ウテナクリーム

輝く春の濃化粧に
花印
素顔を現す艶麗な濃化粧に、白粉落しに、やすむ時の夜間用に、特に靈性の力――この花印ウテナ・コールドクリームを！（定價一圓）
發賣元 ウテナ本舗 久保政吉商店

三カサ懐爐　懐爐灰
新年の華命！

西松東京帝國大學教授　後藤醫學博士推奬
絶對に臭氣なく丸平形で花の様に奇麗……マッチ一本で火のつくミカサ懐爐灰は約十時間持ちます、然も燃へた灰は飛散せず而して頗る安價です
優美・輕便　無煙・無臭　保温約十時間　價格低廉　衛生的優良品
三共株式會社出張所　大谷藤四郎商店
（デパート・藥店・雜貨店・其他で販賣致します）

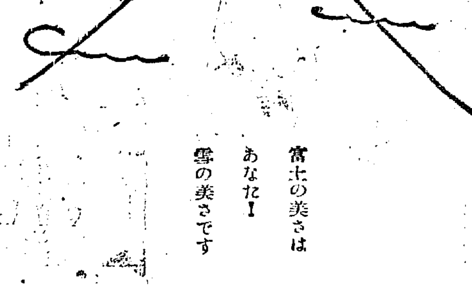
受驗準備は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤして學課の進まぬ時◆〆帽子印の荒川
ノーシンを一服のんでごらん忽ち頭はすつきりし思ふ存分面白い程勉強が出來る
◆ノーシンは醫學博士森田資孝先生御推奬の偉効薬にして◆ずつうなどのむとすぐなほる◆すぐより試みられよ

かぜとねつには
ハカリ印の
ヘブリン丸
風を引くなと手紙に添へて母が慈愛のヘブリン丸
かぜの薬なら何でもよいと思つてはなりません、胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鎮め、外の器管に故障を與へず、おだやかに、ねつを下げるハカリ印のヘブリン丸こそ眞のかぜ薬であります
各藥店にあり
三日分 二十錢　五日分 三十錢　十日分 五十錢　廿二日分 壹圓
ハカリ印
大阪市 參天堂株式會社 北濱壹

醫學博士 二宮亮吉
產科 婦人科
二宮病院
京城壽町四　電本二一〇一

洗練せる 京城荷札
「駒は嘶く街の山で荷は榮える牛の弟」
（本町四丁目（電本二二十七番））

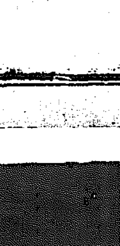
かぜなら！日東カゼ薬



富士の美さは
あなた！
雪の美さです
黑い齒が白い齒になる
齒磨スモカ
煙草雜貨 粧品藥店化 定價十五錢
338

痔の治療は痛い
それが樂に快癒する
ヘルミチン
坐劑 軟膏
各藥店にあり
大阪道修町二 藤澤友吉商店

ヘルメス
ウヰスキー
氣分を造り
幻想を生む
優しき妖術
者ヘルメス



H314

迎春と緊張（上）

朝鮮郵船社長　恩田銅吉

財界一轉して昭和五年の新天地を迎へた時恰も金解禁の實施に直面して從來の諸懸案を遂げるものがある。時の世界的不作物の不作により自然貨物の荷動き減少し揚に金解禁期へより荷物減少して運賃の低落を誘び海運界は不況となるや船舶は本來の使命を忘れて遠く近海に割込み運賃を撹亂して更に不況を深刻ならしめた目下の國際的經濟は誠に悲觀すべき近況の如くにいはざるを得ない。元來近海航路は運賃の低落はまづ第一に運賃航路が第一に多く大型船主に依存する以上かくの如く大型船主の對策はただに遠洋の不況を招來するのみならず近海の不調を殷盛して共倒れの苦境に陥りひいては船舶の不安定を醸す一因ともなるのである。不況對策として特に本來運賃同盟の企畫あるも見船運賃に統制を缺き本調の運賃競爭を敢てして動搖してゐる一の轍を踏襲するは何としても大型船主が結束して自制し多少の犠牲を忍んで往年の運賃協定の維持に努め以て往年の如き好況時代を待つべきである。近海航路の發展を望み得べく近海航路の好況を期して待つべきである。殊に政府の海運政策の方針もこれに立脚し海運金融の確立遠洋航路補助等の施設が考慮されつゝある折柄ここに一層船主の自覺と發奮を促してやまない次第である

ル二十九錢と昨年末より二、三錢高く末當もの迄七圓見當とこれ又二、三十錢の高値を見せたなほ相場は一先づ斷歩調を辿るものと見られるが、これは新正月までの一時的現象にすぎぬ模様である

第一回 砂糖賣出發表 値段は据置

砂糖供給組合では六日本年度第一回の賣出を次の如く發表した
精糖　十萬俵、廿一圓六十錢
耕地白糖　三萬俵、廿一圓八十錢
なほ賣出値段は内鮮共据置であるが、今後供給組合ではこれ以上の値下げは行はない方針であると

肥料資の回收 案外順調の模様

肥料資金の回收は事變地方も豐作であつたので案外順調で一般に豫想以上に回收されたほどの成績もなく米價安に拘らず豫想以上に順調であつた。即ち、殖銀においては昨年末期日のものは殆どその八割を回收したが、期日に後れた向きも回收不能に陥つてはゐない。なほ一、二月限のものも今のところ期日延期を申出る向きもなく殖銀にはこの分も全部回收が出來る見込である、又東拓側でも十二月末日までに延期の約三割の回收が出來た、大邱に十二月末期限のものが多い關係上成績良好とはいふことが出來ないまでも米價安、旱害の影響から見れば相當成績をいはねばならぬ。從つて幾分の延滯は免れぬとしても三月末までには全部回收が出來る見込である

京城不渡減少

京城手形交換所調査前年十二月中の京城不渡手形數は人員卅六名枚數七十二枚金額三萬百四十二圓五十二錢で、十一月中に比し人員二十名枚數八枚金額八千六十一圓七錢の各減少である

信託協會組織か 近く催さるゝ全鮮大會に提議さるゝに内定

信託令の施行期が漸く濃厚となるにつれて、信託業者側では京城の有志を以て同業協會を組織し、當局への陳情をはじめ一般宣傳等に對する準備を進めるに至つたが、これと同時に全鮮の信託業者を網羅して機關の連絡をはかる必要を感じ、新年あけ早々、全鮮信託業者大會を京城に開くべく計畫中であるが、なるべく多數の出席を望む關係上、右大會は一月下旬に行ふことに内定した。なほ將來信託業者間の協調を必要とする種々の懸案がおかつきにおいても同業者間の協調を必要とする部分が少くないので、この機會において鮮内信託業者が協會を組織すべしとの意見も同業者間に擡頭しかけてゐるが、この問題は今回の大會に提議されて實現を期待されてゐる

運台業績査定 尚三ヶ所殘る 發起人會後れる

運台の業績査定は豫定の通り十二月末までに完成するに至らず、なほ京城、仁川、平壤の分を本年まで持ち越すに至つたが、六日の仕事始と共に鋭力をあげて査定を急ぐことになつた。かくて十日までには全部終了することになつてゐるが、業績査定がおくれたゝめ發起人總會は豫定の通り十日までには開く見込みがたゝず、本月末頃に延期されることゝなつた

新興松興間は 朝鮮水電に還元 補助金が問題

朝鮮の委託經營となつてゐた朝鮮水電の新興松興間十二マイルは朝鮮から返還し、朝鮮水電の營業に移ることゝなつたが、これが補助金に關して鐵道局と朝鮮水電間に交渉中で近く決定を見る筈であるから、從來の經營の場合は全然に對して一、朝鮮水電との間には若し利益があつた場合はこの利益を折半し損を見た場合は朝鮮水電が全額負擔する
一、鐵道局よりの補助金は朝鮮が營業上の施設として投じた二萬圓に對する八分即ち一千六百圓を受ける
ことゝなつてゐた。然して現在までに利益を見たことは一年もなかつたので朝鮮水電は少からず犠牲を拂つて來たが、特に一昨年の水害には約二十萬圓の損害を出してゐる。しかして今回會社に移管するとすれば鐵道に影響を及ぼすと共に會社が稱してゐるやうに建設投資額百萬圓、假に二十萬圓の金額に對して八分の補助をするとすればさなきだに苦しい鐵道局の私鐵補助金のやりくりは到底負擔に堪へないので、投資額をその半分の六十萬圓程度に認めて年額四萬八千圓程度の補助を支給するやうになるらしい模様である

鐵道局が新運賃を假實施 試驗的に行ふ

本年四月一日から改正實施さるべき鐵道局貨物運賃は、一月六日から十日迄小口扱を、十五日迄車扱を、それ〴〵假實施し、之によつて鐵道局の減收調査をすることゝなつた、之が假實施後局としての決定案を作製し、運輸委員會に諮問の上決定を見ることゝなるのである

前年度より 商議豫算縮少 大體八萬圓か

京城商議所の昭和五年度の豫算は大體新年中に編成を終り、八日の役員會に附議する段取となつてゐるが、豫算編成は政府の緊縮方針に鑑み、商工獎勵費および調査費を主眼として編成された模樣である、その結果總額は前年度の館寄附金一萬圓總督府補助金二萬圓は當然なくなるので、前年度より減額されて八萬圓見當になるものと見られる、しかしてこのうち商工獎勵費は一萬五千圓見當が計上されてゐるが、これについてはあらかじめ獎勵補助の範圍を定めて獎勵案を決定すべしとの意見もある模樣であるから八日の役員會の豫算審議は相當の論議があるらしい

外鹽輸入激減

昨十一月中鮮内へ輸入された外國鹽は僅少の米國及英國の食卓鹽の外、天日鹽としては關東州鹽と山東省鹽のみで數量七百九十六萬九千斤、價格五萬一千四百圓に過ぎず、前年同期に比し實に一千萬斤の激減で、歩合は約六割減に當る、各稅關別にすると釜山稅關管内十七萬八千斤價格一千三百圓、新義州管内六十四萬九千斤、仁川管内七百十四萬二千斤、又一月以降の累計は二億一千七百九十七萬斤二十一萬九千圓で、前年同期間の輸入額より約五千萬斤の減少を示してゐる、前三ヶ年の輸入比較左の如し

	十一月中 千斤	自一月至十一月累計 千斤
昭和四年	七、九六九	二一七、九七一
昭和三年	一八、〇二〇	[illegible]
昭和二年	[illegible]	[illegible]
昭和元年	[illegible]	[illegible]

新春の 商品界は閑散 相場大體に保合

旧臘の暮に越年した商品界は兎に角越年警戒分が濃厚で、殊と商況皆無の有樣である。即ちゴム、金物、機械、肥料、セメント等は六日まで商内なく非常に閑散を極めてゐた、綿糸布、人絹布は朝鮮の舊正月を控へてゐるので六日は幾分より相場は堅調なり合があり、雜貨類も新歩不振にあへいでゐた當業者も新年と共に愁眉をひらいた感がある。なほ砂糖も昨年より初商内は閑散ながら相當の活氣を呈してゐた。一方相場は昨年末と何れも大體變りはなかつたが、金解禁と綿糸布の動き、綿糸相場の暴落で輸出商品が纏まらない關係で、相場は一齊に甚だ含みの體であつた

人絹布排底 相場は漸騰

人絹布は舊正月を控へて地方の需要頗る旺盛を極め活況を呈してゐるが、市中在荷は目下極度の品排底を來たし、折角の注文にも應ぜられない有樣である。この品不足は産地における人絹糸の不足が昨年末より甚しい結果を斷行してゐるためで、これがため糸は東洋レーヨン百二十番で十二月初旬一貫三十錢見當であつたものが年末より本紙へかけて目下百七十圓見當にまで漸騰し、從つて人絹布も昨今漸次騰勢を辿りつゝある

新春早々 綿布賣行良好 相場は割に堅り

綿布は正月早々から依然活躍づき、六日は相當旺盛な商内振を示したが、殊に加工品の賣行きは人絹布と相まつて頗る良好であつた。これは舊正前の仕入れを地方問屋が機に買付てきたゝめであるが、今後益々活況を呈する模樣である。一方相場は六田米布四十錢安、白木綿二十五錢安の藍材料に加へて鐵坑相場が二十ペンス十六分の十五と前日より八分の三安で米價格の安値を現出したゝめ輸出不振の氣構へ濃厚となり、三品が前場物四圓五十錢安、先物一圓三十錢安と暴落したが、當市にはさして影響なく、三エーの如きは市中籍海で二百五圓見當の堅りを唱へ、綿布も賣行きの良好に相場は堅保合の狀勢を示してゐた

煙草賣上額 十一月中の成績

全鮮二十四のタバコ販賣局における十一月中賣上げたるタバコは二百八十六萬三千八百圓にして前年同期に比し廿萬六千六百圓（九分八厘）の増加を示してゐる、しかして本年四月以降の賣上累計額は二千二百六十二萬二千圓に達し前年同期累計に比し百六十一萬五千圓、七分七厘増加の好成績を示してゐる

ダイトンの移入増加

[illegible]の「ダイトン」は十本入六十錢にて愛煙家の嗜好に適し一般に歡迎さるゝに鑑み專賣局においては昭和四年度初頭に十萬本を移入なすことに決定し毎月一萬づゝ移入してゐたが當品不足のため新に追加三萬本を移入することゝなり十二月末殘數を發送したから本月中旬以降より潤澤になるだらう

朝鐵主任會議

朝鮮鐵道では來る十五十六の二日間、本社で各地主任會議を開催の筈

有賀氏報告會

京城商業會議所では八日午後四時より臨時評議員會を開き過般來米殖銀頭取より同委員會に出席した有賀殖銀頭取より同委員會における鮮米移出調節に關する意見の概要を聽取することになつた

朝鐵下旬業績

朝鮮鐵道會社客年十二月下旬における營業收入は七萬九千八百九十八圓で前年同期に比し八千四百四十五圓收入豫算に比し七千七百三十九圓の何れも減收で之を各線別に示せば左の如し（單位圓）
▲北線一四、七〇〇▲慶北線一三、八五四▲慶南線九、四九二▲黄海線一九、七八二〇▲咸北線四、二一七一

南鮮砂糖市場
キューバ賣物　二弗三二分一
ジャワ糖　一、二月限　一ギルダー四分三

鮮銀帳尻（六日）
發行高　[illegible]
正貨準備　[illegible]
保證準備　[illegible]

日銀帳尻（六日）
發行高　[illegible]
正貨準備　[illegible]
限外發行　[illegible]
貸出高　[illegible]

東京コール（七日）
翌日拂　七厘　乃至一錢一厘
無條件　七厘　乃至一錢一厘
普通　七厘　乃至一錢一厘

對外爲替鮮銀建値（七日）
對英　二志〇片八分の三
對米　四十七弗八分の七
對支　九十七兩八分の七

海外經濟電報
倫敦銀塊　二〇片八分五
紐育銀塊　四十六仙[illegible]
[illegible]

穗落

▲信託令が今年こそは出さうな雲行である▲新規兒は當職の務めお手並拜見が、これによつて提見出來るといふので大分注目されてゐる▲ところで信託令が出て困るのは二、三の信託業者では一日も早く出してほしいと運動の醸成に努めてゐるが▲他のところは一方信託業者の頭に出てくるのは歡迎しないらしい▲その他は出たら大變いろ〳〵からくりや、ペテンが白日のもとにさらけ出されるのみか、今後の誤魔化しがきかなくなるといふので死活問題▲なるべくなら出して貰ひたくないといふのが本音だといふから悄ない▲それでも表面だけはいさましく曆戰を張らなくてはお金持ちにうち腹を見透かされるといふ痛し痒しの役目にたつた▲臆病武士の喧嘩と同じ拔き身だけは大上段にふりかぶつて、▲大聲に呼ばわるは呼ばわつたが……さて、内心はビク〳〵ものとは困つたものだ

株式

前場引際に戻し 後場遂に奔落 東新三度關門を割る

前場 六日後場不勢の買先、今朝も阪地の一段安を入れて小口賣物出で東新百三十錢と軟化し百圓關門に切迫し形勢又も惡化を思はしめたが安値は買方の防戰買出でアト阪地の引返しに稍見直し結局小高下を呈した一方地場京取株は概して氣乘り薄で小高下を返し十八圓七十錢で小持合の商狀を示してゐた、即ち昨後場引に比し京取三十錢高東新七十錢高であつた

後場 前場引際小戻りの買先も阪地の軟化を入れて小口賣物が寄付き上げ手の警戒商を極めてゐたが依然阪地の東新百圓線割れを入れて投物續出し寄アト九十九圓九十錢五十錢二十錢と愈々不勢を示し全く混亂状態を演じ結局別欄の如く大引した

極度の壓迫は 却つて好結果

新春の新甫發會は鐘紡の暴落あり東新の下放れあり、その上昔つて見ざる通難産れがあつて全くの混亂状態を演じた。これは昨年來から蓋念されてゐた政界の新何、解禁實施による今後の財界推移如何の問題が取殘されてゐる結果である、即ち政界は議會の開會を前に朝野兩黨の策動あつて今後の成行は概して懸念されてゐる、一方金解禁問題はこれまでに充分織込まれて刺戟も減じてゐるとはいへ當へ歸り網持のよい材料ではなく從つて株價は一段にこれの影響を受けつゝある結果となつてゐる、併しこの不況を最後までぶち抜けて終へばまだ遲れげせの株はよみがへつて來るであらう、即ちかく壓迫する必要もなかららう、たあかつきは必ず株界轉回の反動も起りまだ不況に赴く一般株界の反映も出て今後は相當面白き場面を見せるかも知れぬとの觀測もあつた

値頃觀から 大新は底堅し

人氣株の鐘紡、東新の崩落せるに拘らず獨り大新のみは依然五十五圓臺に踏堀り頭強の歩調を示してゐる、これは昨年來から諸種の問題に禍されて相當買まくられた揚句であるのと値頃が頗る低位にあるため買餘地乏しきためである、即ちこの點からして賣つて出て値を知するより見送つてゐる方が得策と言ふ見解現れかくの如き惡き商狀を示してゐるものであるが解禁實施を眼前に控へてゐる現在まだ樂觀は出來まいと見る向もあつた

投と利喰で 商内稍賑ふ

今朝も阪地の一段安を入れてこの浚ひ崩れあるものと見る賣物と値頃觀の買物現れ東取四でたみ二合せがあり今朝の出來高は京取も大付同合せありみに金券またよく二〇五枚以上の手口左の如し

今日の手口 京取 賣方 [illegible]

本玉 七日前場までに於ける百枚以上の建玉左の如し
[illegible]

つよきよわき

株式 四日の初發會は鐘紡の崩落で相場は崩落し賦る活氣ある場面を見せた
▲この調子で行けば正月の番が勇まれる時が來るのか腑張り目當の立たない
▲しかし目先の金解禁問題が解決されるまでは先づ見送るの外はあるまい
▲といふて思切ある手口は金解禁後の影響と内鮮米の實收發表を見た上で乘出すべくその商運を伺ふて居るむきが多いから買方も油斷の出來ない所である
▲殊に相手は皮膚育ちの相場であるは思いと見せかけていつピンと來ないとも限らぬからこの上嗣子につて買込む事は一考を要するかも知れない

期米 年が改まつても正米は買物薄にヂリ〳〵安をつけ新鮮氣分といふものは一つもない
▲この調子では買方としていつ迄[illegible]
▲相場には理外の理があつていつピンとこないとも限らぬから油斷はなるまいて

株式（七日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取　前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取　後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新　前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新　後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新　前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新　後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取　前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取　後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新　前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新　後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩（京仁同大安鐘東期地期日）

銘柄	算定	日歩	代引
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鉱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
畜	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新　前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新　後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

銘柄	大引	前引
日本　前寄	[illegible]	[illegible]
日本　後寄	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新　前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新　後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新　前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新　後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日商　前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日商　後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新　前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新　後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯　前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯　後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株・長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日組	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉數
京取	九	三	[illegible]
大新	四	九	[illegible]
鐘新	一	一	[illegible]
東新	一	六	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高
短期　[illegible]枚　累計　[illegible]枚
長期　[illegible]枚　累計　[illegible]枚
當日　[illegible]枚　累計　[illegible]枚

東京現株

銘柄	値段
株	[illegible]
新	[illegible]
鮮	[illegible]
新	[illegible]
銀	[illegible]
新	[illegible]
取	[illegible]
滿鐵	[illegible]
同新	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]
富士紡	[illegible]
日石	[illegible]
滿毛	[illegible]

期米（七日）

▲仁川

節	當限	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）〜（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）〜（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計	[illegible]

◇東京 前場・後場（當寄、止め、中寄、止め、（一）〜（八））　[illegible]
◇大阪 前場・後場（當寄、止め、中寄、止め、（一）〜（十））　[illegible]　引アト　三十五錢
◇兵庫　先限寄付　前場 [illegible]　後場 [illegible]
◇下關　先限寄付　前場 [illegible]　後場 [illegible]
◇桑名　先限寄付　前場 [illegible]　後場 [illegible]

期米 阪地駆りに 下げ澁る

前場 昨後場人氣の落着きと共に保合商狀となつて居る折柄、今朝は阪地の賣りなき商狀を承け一層活氣を缺ひ當限五圓二十錢申物三圓六十九錢先限五十錢と二十一錢高に寄つた一方逓信共商内高にかけ一二十錢方に止みた手堅き商狀を呈して前場を終つた

寄高引安 依然亂高下

後場 後場は阪地の前場の手堅さに先限二十五圓に小戻して寄付き八錢高に寄付と前止と鞘一日目二十錢と漸次引締り二節四十錢三節の小寄ぎと前十一錢四節廿九錢と引締り結局別欄の如く大引した

硬軟の自重に 全く保合ふ

初會以來正米の賣物不振に依る持薬筋の自預け賣りで他愛なく崩れ高人氣を一掃せしめた相場も前後場からは其筋の賣物一巡に相當強硬を見るにまつたが是れ以上は減値も正米より割安にある定期として賣込み難き情勢であり、一方買方に於いても金解禁後の情勢を見んと近間に乘出し難き立場にあることから仕手は双方共に自重して輕卒に乘出さない、從つて取引の如きも今朝は著しき閑散を呈し當分は此處に保合ふの外ない商狀とあつた

粮の品質から 内鮮米の實收

當面の材料としては何んと云つても今月下旬發表される内地米の實收如何であるが最近内地の狀報を綜合すると二回豫想より五十萬石乃至百萬石の増收を豫想されて居るも昭和四年度米は白米の搗き減りが甚しくて全く供給力から云ふと二回豫想より減ずるものと見て居る向が多い又、鮮米に於いても各精米業者が粮の歩止りから推論せる所に依ると昭和三年度米は玄米一石に對し粮は最高四十五斤で上つたのが四年度米は最低三百六十五斤で普通は三百八十斤から九十斤を要し平均二十斤以上產米の歩止りが惡く從つてこれを二回豫想の一千三百六十萬石に當てると約八十萬石を減ずることになるさうである、して見ると内鮮共に實收は例令幾分の増收を告げても實際に供給すべき數量は二回豫想より減ずるとも殖えないわけであると同時に其所が暴騰の買場でないかと觀測する向もあつた

堂島前場情報

〔大阪電報〕神戸筋は磯島より百石、水野より百石宛買ふ、東京の山神系は仲買より二百石宛賣るなほ米穀筋の吉野は磯先より止まで一千四百石を買つた

大阪期米手振（前場）

▲賣方　瀬尾、林傳、岡細　▲買方　太田、水野、磯崎

仁川期米本玉表

當限賣方　[illegible]
同　買方　[illegible]
中限賣方　[illegible]
同　買方　[illegible]
先限賣方　[illegible]
同　買方　[illegible]

正米

京城　㊄三等二十四圓三十錢四等二十四圓地廻米上二十二圓六十錢中二十一圓七十錢下二十一圓十錢一等精白二十四圓白米上二十五圓十錢穀上六錢八厘中六錢六厘下六錢四厘

大豆　龍山十四圓七十錢長湍十五圓二十錢十四圓四十錢連川十五圓鐵原十五圓

仁川　㊨田三等二十四圓二十錢四等二十三圓八十錢丸□四等二十二圓六十錢四等二十三圓十錢穀上物六錢六厘在來物六錢四厘一等白米㊐印二十五圓六十錢精米組合一等白二十六圓の出來値なるも賣方は澁りと或物は品薄の姿であつた

釜山　週日格物不勢の折柄、今朝も各地の不味に人氣散漫市勢は手持筋の賣りに格物二十錢堅後十錢方續落し慶北四等廿五圓四十錢神力二十三圓慶南四等十三圓八十錢精州十三圓六十一錢の出來見當を唱へ賣方の氣乘り薄で取引は閑散であつた

大邱　各地の依然たる不味に市場人氣引立ざるも手持ち此の邊安値嫌ひに賣らず買筋の小口買二百十八叺の取引があつた

群山　廻米渕きも賣物漸々あり内地筋の三節級買ひに十五錢方引締りを見せたが各地の不味に四等級は小甘く結局丸七拔き三等二十五圓七十錢四等二十四圓五十錢見當を唱へ弗々な商談があつた

ひに相場も保合ひ殺良二十四圓四十錢神力二十三圓・十錢見當を唱へた

大阪市中在米

七日現在高は百四十二萬百五十二俵と前日の在米高に比較して五百〇二俵の減少である

○桑野健治商店
仁川府海岸町三丁目
仁川米豆取引所取引員
電話長三九番六三九番

仁川穀出物入（七日）

品目	數量
移出　玄米（俵）	八五六
同（叺）	七三九
同（船）	[illegible]
玄米（叺）	五七〇〇
大豆（叺）	五八八四

群山廻米報（七日）

	品目	數量
郵便	玄米	ナナシ
汽車貨	玄米	ナ六五八叺
牛車便	玄米	ナ五〇〇叺
合計	玄米	七、ナ一五八叺

町内延べ（七日前場）

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山　一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱　一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山　一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

		寄付	止め
前場	當限	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
後場	當限	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]

大阪市中外棉喰

品目	月積	値段
ストリクトミドリング	一、二月積	[illegible]
ブローチ	同	[illegible]
ベンゴール	同	[illegible]

◇大阪棉絲（右錘二十方センチメートル）

	前場　寄付	前場　同引	後場　寄付	後場　同引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇横濱生絲

		寄付	止め
前場	當限	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
後場	當限	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]

◇現物相場　[illegible]

◇鐘紡新（日本）

	前寄	大引	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限　前	[illegible]	[illegible]
當限　後	[illegible]	[illegible]
先限　前	[illegible]	[illegible]
先限　後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖氏（[illegible]）

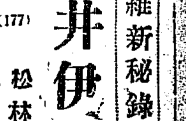
日糖（[illegible]）現物　[illegible]
臺灣中値　二十一圓四十錢

市中米標準値
丸キ四等新米　二四圓〇〇
白米卸値（斗）　二〇圓〇〇
仁川一等白米　二六圓六五

京城手形交換高（七日）
枚數　[illegible]枚
金額　[illegible]

維新秘録 井伊大老 (177)

松林伯知演　吉川保正畫



鈴木其一が狩野晴川院の描いた柳に燕を添へたが、首と胴と大分離れてゐた。井伊侯これを見て
井「其一なんでこのやうな燕を描きをつた」
其「手元が狂ふございまして、それが爲に絵を汚しまにいたして誠めましてございます」
井「不埒なやつだ、そのやうな事は下郎の□にて曲描きをいたすべき事。手前は首にて曲描きをいたすとは無禮であらう、又燕の胴と首とが離れて居るは不吉であるぞ」
と大層怒りました。物には前兆がある。この翌日井伊侯の首は落ちましたどういふわけか舊人の世を去るにはキット知らせがある。徳川家康公が元和二年四月十七日駿府において御逝去なされると同時に、三州岡崎大樹寺にて先祖の繪像が失した處、其の不思議が不思議に思はれた、稀代な譚があるもの。尤も家康公がお生れになる少し前に應顯子の不思議が見えなくなつた。それで家康公は應顯子の生れかはりといふ説がある。この世に生を享けた時は天文十一年十二月廿六日誕生あらせられた七十五歳、この方が世を去ると應顯子が瀧寺に歸つて來た。手毬で額をこすりながら、きまりわるさうに縁側から入つて來た處「どうも和尚さん永いこと遊んで濟みません。今度やう〳〵務めを濟ませて歸つて參りました」オヤ〳〵和尚さん代は立派つてゐるぜ」といつてたさうで、さうでせう、七十五年過ぎてゐる。かういふ例もあるのみである。井伊侯が世を去る前にも怪異があつた、燕の首ちぎれる等もないに落ちたさうでこれも後になつて殿様の御殘りなさる前兆であつたかといつた。鈴木其一ひたすら詫びて、勝川院とゝもに井伊家を辭して戻る。殿様はおなみの方の部屋に渡り朝飯を出すと女中の知らせによつて大雪が降つて居るといふ事を聞いた。三月の節句に雪の降るは珍しい。奇なる事があるものとお戻りになると近侍が
近「今日は登城遊ばしますか」と窺ねた。
井「ウンまだ氣分もすぐれぬが、平日と異り今日は節會の賀であれば、登城いたすであらう」
近「只今にございます」
と早速支度いたす。これから井伊侯御側を繕り衣裳を改め玄關へ出ると門を八文字に開き、玄關には輿を据ゑてある。それへ乘ると直に陸尺は腰でためて門外へ出で、扇を入れた。こゝは上邸、今の參謀本部の所在地、大概は加藤清正の邸であつた。エイホーといふ制止聲がかけて雜囃を望む、洞觀燈として暗くなは暗く、降り來る雪は萬里の如く又巴の如く一望體々たる銀世界、栗色なめし革の覆のかゝりし一本道具。これを賞持が立てエイホー〳〵寄れッ――と通行く人を制す。江州彦根の城主家高三十余萬石、官は正四位、官は中將しかも大老職、井伊掃部頭藤原朝臣直弼、それはへした勢ひです。町本邸には、下に居ろ――と制止聲をかけて濠に沿ふて櫻田門の方へ來た處が、何に井伊侯が大名なればとて、往來する通行く者に下坐させる權力はない、百萬石の前田家だとて下に居ろとはいへない、尾州、紀州、水戸その外は田安清水一橋又上野における一品親王、かういふ方々で下に居ろの制止聲はかけられません。娘のひろふやうな扶持米を取つてゐる御家人なぞは往來してゐる所へ百萬石の大名が通りかゝり供の者が、エイ寄れッなぞと申すと『こゝは天下の大道だ、邪魔になるならてめえの方で片寄れ』などといつて威張つてゐる。それですから井伊侯とて下にゐろといふ制止聲はかけられない。

日東カセ藥
現株屋デ御座ニ古キ歴史ヲ有シ確實、親切、敏速ヲ定評アル
ベニマゴ現株店
本店　釜山府本町二ノ十
出張所　京城明治町三ノ九
長電話本局一五三二・一五一二

皮膚泌尿花柳病
醫學博士　渡邊晋
京城黃金町入口　日本生命裏
診療　十二時半マデ及ビ夕刻

京城日報 朝刊
本紙朝夕共二十頁
發行兼編輯人 小川三之介
京城府太平通一丁目 京城日報社

普通文官講義

新年會員大募集

小學卒業の學力にて十分

本講義錄は小學卒業の學力あれば容易に讀解し得。故に年々十五歳十六歳等の年少文官試驗合格者を出しつゝあり

奬學資金の外新年大特典 目下提供中 入會の紹介を通し給へ

内容見本進呈 ▲講義錄の内容及規則 ▲文官試驗の冊子 無代 葉書にて申込次第

東京日本橋區通新大阪町 大日本法制學會（電話浪花一五〇五番）

新春 青年立志の時

一年の計は元旦にあり。今年の計劃は必ずこれを立てよ

時代は就職難 獨學者は講義錄を

就職講義錄の權威

判任官の資格 格を作るもの 八年の創立 千數名の試驗合格者を出せり

農業及園藝

農業園藝上眞に役に立つ最優雜誌

新年劈頭號（第五卷第一號）要目

○良品種數の倍加により優良品種を育成し得るか—京都帝國大學教授 理學博士 木原均
○外米輸入に關する今將米の研究—農學博士 近藤萬太郎
○果樹のC—N率に就ての一考察—農學博士 菊池秋雄
○肥料四要素の精白米に及す影響—廣島技師 水野勉
○花卉病害に對する豫防證明の影響—兵庫技師 菅野正男
○平果の合理的なる摘果法—長野縣農林技師 藤原玉夫
○水稻「租」種の勢力—愛知縣農事試驗場技師 岩槻信治
○加州農業經營雜信—淺見博士 ○農業機械購入の注意 ○一月の花卉園藝○其他抄錄・要錄
○栗南瓜の栽培—技師 柿崎洋一
○里芋の栽培—大阪技師 小田鬼八
○福壽草栽培—埼玉技師 關眞之助
○地中海果實種に就て—松原茂樹
○蔬菜育苗の新式溫床—竹內開
○ハイドランゲア栽培—穗坂八郎

各斯道の權威者が蘊蓄を披瀝せる斬新優越の連載講座!!

○植物實用生理學—九州帝大教授 理學博士 纐纈理一郎
○常識の土壤學—宇都宮高農教授 農學博士 川村一水
○柑橘の研究—東北帝國大學教授 農學博士 田中長三郎
○小麥の栽培—埼玉縣農事試驗場 地方農林技師 野村盛久
○菊の栽培—前兵庫縣農事試驗場 地方農林技師 立石恒四郎

定價 一冊五十錢・六冊前金三円 十二冊前金五円九十錢 各送料共
著色口繪外數十版入

發兌 東京市麹町區元園町一ノ七 振替口座東京二五〇七〇番 養賢堂

劃然さ
あらゆる金ペンの書き味を分類したる……
標準六種金ペン附
パイロット高級萬年筆
¥4.00以上
並木製作所
東京・大阪・倫敦・上海

賀正
客年中は格別の御引立を蒙り有難く御禮申上ます
尚本年も一層の御愛顧を仰度伏して懇願致します
大阪市東區瓦町三丁目
廣告代理業 旭廣告株式會社
電話本局（七九五八）（八一六九）

大正生命保險株式會社

日本教育生命保險株式會社

新日本火災海上保險株式會社

謹賀新年

全羅南道金融組合聯合會々員

木浦金融組合理事 森本衛
羅州金融組合理事 細谷宗
靈光金融組合理事 下原新藏
榮山浦金融組合理事 北垣吉之輔
順天金融組合理事 立石正
[illegible]金融組合理事 有川八十治
務安金融組合理事 森賢
潭陽金融組合理事 皆川運
谷城金融組合理事 阿部勇
光州金融組合理事 堀口健
求禮金融組合理事 三浦吉
昇州金融組合理事 松本次郎太
高興金融組合理事 森寅七
寶城金融組合理事 伊藤不二夫
綾州金融組合理事 秀永英三
同福金融組合理事 小川想平
長興金融組合理事 中村幸雄
康津金融組合理事 中川安太郎
海南金融組合理事 內藤源文
靈巖金融組合理事 有田正史
[illegible]金融組合理事 秋田[illegible]
務安金融組合理事 島田保
南平金融組合理事 村田[illegible]
咸平金融組合理事 鎌田[illegible]七郎
法聖浦金融組合理事 本多[illegible]
[illegible]金融組合理事 國永[illegible]
[illegible]金融組合理事 德川重六
[illegible]金融組合理事 弘永吾八
[illegible]金融組合理事 辻乘次郎
[illegible]金融組合理事 小澤[illegible]
[illegible]金融組合理事 朴[illegible]
[illegible]金融組合理事 黒岩八十熊
[illegible]金融組合理事 劉完[illegible]
[illegible]金融組合理事 鈴木甫十
[illegible]金融組合理事 町田[illegible]
[illegible]金融組合理事 大越英三
[illegible]金融組合理事 小林正実
[illegible]金融組合理事 生井萬之
[illegible]金融組合理事 田邊[illegible]
[illegible]金融組合理事 朴永喜
[illegible]金融組合理事 大石猪太郎
[illegible]金融組合理事 渡邊喜[illegible]
[illegible]金融組合理事 藤原[illegible]
[illegible]金融組合理事 李明[illegible]
[illegible]金融組合理事 高木健雄
[illegible]金融組合理事 池村義成
[illegible]金融組合理事 高木正実
[illegible]金融組合理事 吳仁紹
[illegible]金融組合理事 石井清
[illegible]金融組合理事 內藤正則
[illegible]金融組合理事 徐廷宗
[illegible]金融組合理事 金元周
[illegible]金融組合理事 小泉太郎
[illegible]金融組合理事 李喜八
[illegible]金融組合理事 林源八
[illegible]金融組合理事 池田直次郎
[illegible]金融組合理事 李性挂
[illegible]金融組合理事 高見鐵[illegible]
古邑金融組合理事 李元雨
[illegible]金融組合理事 金商翊
[illegible]金融組合理事 村田信太郎
大[illegible]金融組合理事 沈武涉
[illegible]金融組合理事 [illegible]正毅
[illegible]金融組合理事 吳稲程
[illegible]金融組合理事 金判官
[illegible]金融組合理事 伏見[illegible]
[illegible]金融組合理事 姜漢[illegible]
北平漁業組合理事 文昌周
珍島漁業組合理事 許[illegible]
長興海苔漁業組合理事 中島助作
高興郡海苔漁業組合理事 小林與吉
康津郡海苔漁業組合理事 木下嘉伊良
全羅南道畜産同業組合聯合會副會長 松本伊織
全羅南道金融組合聯合會理事長 高橋信治
同 理事 岸本末二
同 理事 荒井英男
同 理事 堀崎計藏

庚午新年紙上名刺交換會

[illegible]

[illegible]

三井物産會社仁川出張所 太田政太郎

間島總領事館警察部長 相場清

朝鮮窒素肥料株式會社 白石宗城

咸北道立間島醫院長 [illegible]

京城府學校組合會議員 和田俊一

局子街分館長副領事 田中作

東拓京城支店 綾田豐

間島總領事館警察署長 中山榮

釜山實業家 福島源次郎

間島陸軍聯絡班 [illegible]

[illegible]

龍井村中國郵便局長 [illegible]

鎮海 織田[illegible]

天圖鐵道總辦 飯田巖

間島頭道溝領事分館警察署長 長谷川清

滿鐵公所長 [illegible]

[illegible]

釜山府協議會員 [illegible]

鎮海 松尾重信

局子街分館警察署長 大河原重範

穀物貿易商・支那間島龍井村 [illegible]

頭道溝總領事分館長 毛利[illegible]

福島莊平

[illegible]

總督府間島派遣員 [illegible]

京畿道穀物叺檢查所

東拓間島出張所長 [illegible]

山口德造

陣內茂吉

間島總領事館司法領事 [illegible]

[illegible]

宮中新年御宴

五日宮城豊明殿にいと華やかに御催させらる。この日午前十一時四十分より秩父宮殿下を始め各皇族殿下各國大公使、各大勳位、濱口首相以下各大臣及び文武百官約千餘名二重橋からお參內 兩陛下には大元帥の御正裝で林式部長官一木宮相の御前方に玉座に著御。勅語を賜り次いで盛んな御宴は開始さる（寫眞左は宮中より退出の文武官。右 新年宴會參內に臨む山口の邸を出る東鄕元帥）

會議の前途を樂觀さるゝ 米國當局の腹案
日本の七割保持案を初め 對佛問題も解決と見る

【ワシントン六日發電】米國軍縮會議全權一行の出發に先だち米國の基礎的方針の研究は確立をみたが、海軍縮小に對する米國の熱意は依然變化はない。米國は右熱意に基づき海軍交渉の際生じた困難を如何に纏めるか研究中で、この解決も不可能でないと見てゐる。即ち米國全權團は、恐らく佛國政府と條約の調印を承諾するであらうし、日本の補助艦七割要求も關係國の滿足のうちに解決する途を見だすべく準備し、米英勢力に關しても細目協定を承認しうべき條件を持ち來たす可能性とみてゐる。しかして米國の方針の具體的內容は次ぎの如く見らる

一、米國は不戰條約を軍縮討議の基礎たらしむべく要求するも、これを國際安全の絕對的保障たらしめんとするものでなく腹藏なき討議をなすことの精神的義務の基礎となさんとするものである
二、純粹なヨーロッパ關係問題は會議事項に加へぬこと
三、會議の決定事項を國際聯盟の手に移すことに依つて効力を發生せしめんとする如何なる提案をも回避すること
四、米國は戰鬪艦を保有する事を主張するが戰鬪艦の建造は一九三六年に開かるべき次期會議迄斷然制限する事
五、米國の國防、通商路開拓の必要を基礎とする米國巡洋艦勢力の保持
六、有效艦齡を超過し行く老朽艦艇の代艦建造に對する休日案

…號にて日本に向ふはず氏は語る
日本全權の訪米は日米諒解に効果あり、フーバー大統領を初め何れも大滿足であつた幣原外相とは永年の知己で着任後も何かにつけ非常に心強く思つて居る

對米七割要求には 反對の論據はない
日本は飽迄成功を確信
幣原外相閣議に報告

【東京七日發電】七日閣議席上幣原外相は軍縮豫備交渉その後の經過、在ロンドン日本全權の動靜、關係各國の情報を詳細に報告し「我が全權はいよいよ七日英外相ヘンダーソン氏との會見を皮切りに、マ首相とも九日頃ロンドンで會見することゝなつてゐる今日の情勢では對米七割比率要求、潛水艦現狀維持その他大問題は結局本會議の討議に俟つ外なしと思はれるが、我が論據に關しては何等有力なる反對を見出さないから本會議までの諸般の交渉の結果、日英間にも相當の諒解が出來るものと觀測してゐる。フランスの態度及びイタリーの態度に就ていろいろ觀測はあるが我國は不戰條約の精神を出發點とし、今回の協定は當然成立すべきものなりとの見解をもつてゐる。我國としては若し佛伊兩國の脫退ありとするも日、英、米三國間においてでも出來る限り軍縮の成立に努めたい」と說明した

軍縮特別大使 六日ホノルル着 九日同地發日本へ

【ホノルル六日發電】ロンドン會議期間中東京に駐在する特別大使キヤツスル氏は赴任の途六日朝マリア號にてホノルルに到着、同地に八十二歲の嚴父を訪ねた後九日プレジデント・シエフアソン

定例初閣議 外交、內政の諸問題報告

【東京電報】昭和五年の初閣議は七日午前十時より開會、財部海相を除き全閣僚出席、別項の如く幣原外相より報告ありたる後安達內相の提案通り衆議院議員選擧革正審議會を設置に決定、俵商相より產業合理化調査會案につき調査の經過および參考案、產業審議會を報告、成案を次回閣議に報告したいと述べ江木鐵相より鐵道會議の權限については改正を要すると信ぜられ、目下調査中であると報告したる上鐵道省內に鐵道國際委員會を設置して外客誘致策を講じたいと述べ井上藏相より中小商工業者金融につき一、公設質屋の增設信用組合の擴充二、現金の偏在を矯め中小商工業者に對する金融方法改善の必要ありとして大藏省にて考究中の報告あり、安達內相の對議會策說明あり零時半散會

公心如日月
庚午新春 一成

▽——公心如日月 宇垣陸相筆

選擧法革正と 內定せる官制內容 委員會は本月中に

【東京電報】七日閣議で決定した選擧法革正審議會勅令案は直に御諮詢に付し成案を急がしめ、第一回委員會を今月中に開き遲く公布の方針である。しかしてその官制の內容は

一、衆議院議員選擧革正審議會は內閣總理大臣の監督に屬し、その諮問に應じて衆議院議員選擧法の改正及政界革正に關する重要事項を調査審議す
一、同會は會長一名、副會長二名及委員四十名以內を以てこれを組織す、特別の事項を調査審議する爲必要ある時は臨時委員を置くことを得
一、會長は總理大臣をもつてこれに充つ、副會長は總理大臣の奏請に依りこれを命ず、委員は官吏、貴族院議員及び衆議院議員より[illegible]る者の中より總理大臣の奏請に依りこれを命ず
一、同會に幹事長及び幹事を置く總理大臣の奏請に依り內閣に於てこれを命ず
一、同會に書記を置く、內閣に於てこれを命ず

高松宮殿下 社會施設御視察

【東京電報】高松宮殿下には社會事業の實情御研究の思召から豫て東京市の社會施設御視察の御內意があつたが、いよいよ八日午後一時より養育院、職業紹介所、施療院を、九日午後一時から本所公衆食堂、公營質屋、簡易宿泊所等を御巡視遊ばすことゝなつた

唐生智氏日本へ遁走か

【南京七日發電】當地に達した報告によると唐生智氏は七日朝鄭州を出發日本に遁るべく京漢線によりて天津に向つたが閻錫山氏との間には旅行の安全保障につき事前に諒解あつたものゝ如く、唐生智氏は自ら去つた後の軍隊の整理に當らしむべく劉興氏を第八軍長に任命したとなほ七日閻錫山氏から蔣介石氏にあて唐生智問題はもはや完全に一段落ついた旨入電あつた

恒例の會議を相當整理する 內務省を初め各省にても

【東京電報】現內閣は一枚看板の緊縮方針徹底に日もこれ足らぬ狀態であるが、更に各省にては時を定めて地方から召集して開かれる各種の會議を整理する方針で內務省で調査中であるが、恒例の地方長官會議とか選擧を前にしての警察部長會議の如きは俄に中止する譯にはゆかないが特高課長會議等をはじめ地方事務主任會議、會計主任會議等の中で相當整理中止する意向らしく、同時に遞信、農林、文部の各省で出來うる限り恒例の會議は取止めとする方針であると

滿鐵の新經營方法は 關係閣僚に諮る 解散々々と騷ぐが 良い議員でも出るかネ 【仙石滿鐵總裁語る】

【東京電報】仙石滿鐵總裁は六日濱口首相を官邸に訪問後左の如く語つた

けふ濱口君を訪問したのは滿鐵の昭和五年度における新經營方法について打合せのためであるがそれについては關係閣僚にも全部集つてもらつて然る後に具體案を決定したいと思つてゐる、その期日はまだ決定してゐないが、さう遠くはあるまい

第五十七議會の解散回避については私と政友會の犬養總裁と會見するといふやうな話があるともいふがそんなことはうそである、しかし議會を解散して政界を革新するのもよいといふが今度解散したらそんなよい議員が出てくるかね、解散々々といふけれども敵が降參して頭を下げて來たのに刀を拔くといふ武士はどこにもあるまい

內相、仙石氏を訪ねて 解散の諒解を求む
首相との會見席上 斷行を押へる色ありし爲め

【東京電報】安達內相は七日午前八時ひそかに仙石滿鐵總裁の自邸に訪問し約一時間懇談した。右は明日同總裁が濱口首相と會見したる後も反對派が頭を下げ降服して來る以上强いて刀を拔くの必要はないと、依然自重的態度を執つて政府の一路解散の主義を押へる氣味あるため、安達內相より詳細に現下の政情を說明して解散斷行論より解散の必要なるゆゑんを力說したものとみられてゐる

四圍の情勢から推して 解散斷行あるのみ 民政黨初總務會で 一路邁進を申合す

【東京電報】七日の民政黨初總務會は一月十一日の金解禁記念日として中央亭に午餐を開き、濱口首相、井上藏相の臨時演說を求めることに決した後政局につき各方面の情報に基づき意見交換をなした結果、昨年來の解散回避運動も新年に入り多少影をひそめ、中心人物たる小泉策太郎氏の如きも最近漸々有力者をたづねてもはや方策盡き、自然の成り行きを傍觀する外なしと匙を投げた事實あり、强いてもはや反對も斷念した模樣であるのでいづれにするも民政黨は既定方針通り議政の常道により、一路邁進するのみであるといふに意見の一致を見た。

馘首組の月曜會員協議 對總選擧策

【東京電報】選擧の神樣安達內相が揮つた首切刀でもろくも馘首された知事、部長等七十四名が組織する月曜會は、六日正午から麴町內幸町大阪ビル內に昭和五年の初會合をなし、集まる者は湯山、成毛、鯉沼、尾崎等二十五名、各方面の政治的情報をもちより午後三時過ぎまで懇談を重ねた、右會合から次ぎの總選擧に確定的に出馬する人々は前福岡縣警察部長横山助成氏の秋田縣、前山梨縣內務部長稻葉健太郎氏の佐賀縣、前千葉縣知事宮脇梅吉氏の千葉縣で、すでにそれぞれ立候補の準備中である、他に秘密裡に出馬計畫中のものの七、八名あるから政友系古手地方官からの候補者は十名內外と見られ、殘余の會員は[illegible]

齋藤總督設宴 在城言論界の代表者を招待

齋藤總督は七日午後六時より倭城臺の官邸に在城言論界の代表者を招き新年宴會を開催したが總督より本日は例年の通り新年を祝するため諸君を御招きしたが何卒相變らず御同情を願ひたいとの挨拶に對して朝鮮新聞社長[illegible]郞介氏は一同を代表して謝辭を述べ懇談の後和氣あいあいくの裡に同九時散會

鐵道會議の組織改正要點 委員から官吏を減じ 民間の權威ある人を

【東京電報】鐵道會議組織權限の改正については、鐵道同會議において大河內正敏子より疑義の質疑があつたゝめ江木鐵相も同感の意を有し、七日閣議に報告したものであるが改正の要點は鐵道會議權限の擴張と、鐵道敷設改正の諮問に應ずる現職に更に諮問事項を追加し委員の官吏議員をへらして權威ある學者および經驗あるものを推薦することにある

濱口首相の施政演說要綱 內容閣議で決定し 鈴木翰長が起草中

【東京電報】休會明け議會劈頭において述べる濱口首相の施政方針演說要項は、七日の閣議で決定し鈴木翰長の手もとで起草することゝなつた

愈よ露骨となつた 支那の反滿鐵政策
◇—穀類輸送の運賃を引下げ

【奉天七日發電】日本の滿蒙における勢力驅逐策の核心は、一に滿鐵の交通上、占むる勢力削減にあるとなし、支那側の反滿鐵的交通政策は近年漸くその度を加へつゝありて張作霖爆死後の東北政權またつとにこれが計畫に專念しつゝあつたのであるが打通、瀋海、吉海等新線の完成は一層これを刺戟し、最近この意圖は漸く露骨となりその實行機關たる東北交通委員會はこれが第一歩として大連に對抗して連山灣築港政策の實行に着手することに決しその對策として一は北滿產穀類に、他は吉海、瀋海線穀類輸送に着手し、以て滿鐵を搾壓せんとしてゐる。北滿產大豆その他の穀類については運賃値下げ卅五十萬トンをチチハルを中心として

新線完成を俟つて斷行

齊克線に集め、これを打通線經由營口へ連山灣に輸送する計畫をたて目下

着々準備

中で、右は白系露人にして元東支鐵道長官、東北交通委員會顧問オストローモフ氏の獻策に基づき該港灣の修築、葫蘆島の築港に要する費用の中約二千萬元は英佛銀行團との間に假契約交涉中なるが相當可能性あるものゝ如くである、また一方吉海、瀋海兩線方面の穀類輸送については先般來、吉林、遼寧兩省聯合會議の結果、吉海線及瀋海線への入境稅を免除し、滿鐵線への出廻りを防止する時はその一端がうかがはれるが更に京奉鐵道局長高紀毅氏は同局內に業務組織し、業務改善の研究をなさしむると共に吸貨政策として

運賃割引

および搬該線沿線等につき目下疾走中なるが穀類運賃は連山灣、天津方面に對す

關稅自主斷行
二月一日を期して各海關 一齊に新稅率徵收

【北平四日發電】現行七級差等稅率は來る十月卅日を以て滿期となるが、國民政府は二月一日より完全なる關稅自主を實行すべくすでに準備成れりといはれてゐる。即ち絕然たる國定稅率の査定を終り財政部の命令一下各海關は新稅率を徵收する手はずとなつてゐると。その間にあつて英國が治外法權撤廢承認の報酬策をもつてどこまで關稅特權を保留しうるか問題は頗だ悲觀的で或は文抗議附帶的の態度を繰返し、結局自主服從のやむなきに至るのではないかと憂慮されてゐる

日本の反對などは無視

【上海六日發電】國民政府は國定稅率規定關稅自主を急ぎ二月一日から實現を期してゐるが、關稅自主については英米がすでに諒解を與へ居るに日本のみは昨年矢田總領事が當時二十七級差等稅率（現行稅率）を認めたのみで關稅自主については何等諒解ない關だが國民政府方面の意向は依然强硬で英米その他の諒解をたてに日本の反對等無視して自主を實行し來る如き態度である。殊に國民政府は日本との交涉には互惠條約その他日本朝野の主張を飽まで退けんとするは明かで何れこの問題でも又復一騷ぎは免れざるべしと見られる

昭和四年度 外地對外貿易 三年度に比して 一億六千萬圓減

【東京電報】昭和四年中における外地の對外貿易は左の如し（單位千圓）

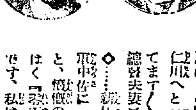
朝鮮	輸出	三五、七七三
	輸入	一〇七、七六七
	計	一四三、五四〇
	入超	七一、九四九
臺灣	輸出	三三、一八八
	輸入	六四、五四一
	計	九七、七二九
	入超	三一、三五三

外地、內地合せて昭和四年度の輸入超過は一億七千九十五萬三千圓で三年度入超三億三千四百八十萬に比し一億六千三百八十四萬七千圓の減退である

銀相場暴落 五十錢銀貨が十錢の値打ち

【東京電報】暴落に暴落を續けてきた銀塊相場は七日入電によると前日に比し更に十六分の三安のロンドン相場二〇ペンス八分の五、ニューヨーク相場四四セント四分の三となり、百年來の安値を現出したがこれに從つてわれわれのポケットの五十錢銀貨の實質もうんと低下して正に五分の一の十錢の價値しかないことゝなつた。われわれ日下流通の銀貨は大正九年の銀鑄造されてゐるので、これを現在の一オンス二〇ペンス內外の相場から割出すと正に五十錢はその九分の一の價格となる譯である。こうなると銀貨が地金屋の手に入るものかどうかは疑はれるほどの暴落である

萬華鏡



◇……午歲の正月を迎へた午歲生れ七十三歲の齋藤總督はこのお正月は二日から五日まで、品川御殿山の別邸で春子夫人と共に靜かな春の日を送つた。その間四日の御用はじめには朝鮮へ戾つて武裝再び仁川へと赴いた。御夫婦揃つてますく元氣である（寫眞は總督夫妻）

◇……新任總督府御用掛高垣海軍中佐に『寒いですな』といふと、流石の禪持ちで、同中佐いはく『零下十七度や八度位が何です、私はシベリアで二年も勤めましたが、家の女房が手を赤くしてストーブを焚きにかゝつてゐるが、實際驗目だ』とはさすがに元氣である。

太平漫語

庚午新歲いたる。先づ何にも目出度い。一杯に希望の酒を酌んで、いはゆる一九三〇年の新春へ踏み出さう▲昭和五年の首途には希望の酒に醉ふより、多事多難の褌を緊めてかゝれ、と新春匆々大いに說き聞かせるものもある▲何にも、今年は去年の繼續である。去年から持ち越された多事もあらうし、去年から繼がせられた多難もあらう▲のみならず今年新らしく味はねばならぬ多事多難もあり、その最大なるものゝ二三はすでに眼前に用意せられて、多事も多難も腕につかへるほどではある▲しかし多事多難はわれとは自らそれとこれだ▲多事多難なるがゆゑに希望を遠慮するにもおよばず、希望を遠慮するがゆゑに多事多難が逃げてくれるわけでもない▲むしろ大いに希望の盃をあげてこの一年の前途を希望してこそ、大いに多事多難のふんどしも緊められ、新しい年への踏出しの意氣もあるといふものだ▲本欄新しく題して『太平漫語』といふ。まづ希望の一票を掲げて、國々又國々、大いに腕を鼓して太平の樂を奏でんかな——（乙）

人

◇恩田銅吉氏（朝鮮郵船社長）東上中の處十三日朝歸城の豫定
◇久保要一氏（土地改良會社常務）六日夜出發東上二十一日頃歸城の豫定

會

◆朝鮮無盡組合 朝鮮無盡組合では七日午前十時から府事務所において新年宴會を兼ねて總會を開き本年度の操業方針その他につき協議した
◆府內務課長招宴 新任京城府內務課長は七日夜長谷川町花月食堂に府政記者團を招じ新任挨拶を兼ね新年宴を開いた

太田長官東上

【大連六日發電】太田關東長官は八日大連發事務打合せのため東上、約三十日間の豫定である

經濟

鮮產ゴム靴の 活躍機運濃厚 內地品三割驅逐

鮮內の護謨靴需要は每年激增し容積中は約百萬圓に達したがこのうち鮮內產は僅に十分の一の十萬圓に過ぎない、これは內地品が原料仕入れと稅金關係等に生產技術の優秀なためであるが今回鮮內ゴム工業者間には內地品驅逐を目標にせんとする傾向が顯著に現はれかけて來た即ち價格において問屋業者より直接消費者へ供給し中間手數料をはぶくことによつて內地品に對抗を試み、技術の點では內地品に於ける朝鮮人の嗜好を十分考慮に入れてないといふ缺點あるに鑑みこの點を補ふことによつて內地品を驅逐せんとするのである、かくて鮮內ゴム工業者が結束して右の二點について努力すれば今後內地品の三割を驅逐し得るのは敢て困難でないと觀測されてゐる。

幾分良好な 京城水產業績 六分五厘配可能

京城水產會社の下期業績は博覽會期中は一時良好であつたがその後の成績がよくなかつたので結局六十八萬圓見當の賣買であつた、これを前年同期に比ぶれば幾分の增加である從つて昭和四年中の扱高も百三十五、六萬圓と前年に比し若干の增加を示した、なほ本月二十五、六日頃總會を開くが前期同樣六分五厘の配當は可能の模樣である。

多收穫者表彰

殖產助成財團昭和四年の多收穫表彰者は水利組合七、農會五、で既に表彰を終つたものは
一、富平水利組合一、陽川水利組合一、舒川水利組合一、成安水利組合一、梁山水利組合一、義州郡農會一、定州郡農會
で今後表彰するものは
一、水原水利組合一、臨益水利組合一、龍川郡農會一、白川郡農會一、泰川郡農會
で之等の團體は何れも一段歩當り五石乃至五石五斗の收穫を得て居り助成團からは一團體に對し金百圓宛を表彰金として組合又は農會に交付した

銀行券發行高週報 （自十二月二十九日 至一月四日）

一、銀行券總發行平均高 一三六、六九九、六九七
內制限外發行高 六、〇四〇、六九九
正貨準備發行平均高 五三、一六〇、二一四
保證準備發行平均高 八五、八二一、五八三
二、週末銀行券發行高 一三五、六九九、〇三〇

株式

大株短期引跡

大新 五十四圓五（八十錢高）
鐘新 九十一圓八（三十錢安）
日證 二十七圓五（二十錢安）
東新 九十九圓二（二十錢高）

期米

各地期米後場比

下關二六五八▲桑名十一番二六三五▲桑名十二番三三▲名古屋二六七九▲金澤二五四〇▲熊本二五六五
大阪鮮米格氣配三十五錢（八一錢安）

新春の財界に立ちて

新年劈頭の財界に目をやる時、われ等はそのそちこちから悲然たる響きを聞く。然し、それ等の響きは、無統制の人達がくり返すやうに、年を改めると共に希望までを新にして、或者は新興の意氣を以て又或る者は捲土重來の希を藏して今年こそは、とまづ新年の劈頭にあたつてその輝かしい前途を翹望いだり或はそれへの努力を誓つたりする聲などゝは稍に異つてゐる。モット現實的な從つて困難な、タトへば敵を目前に控へて中にはふるえ戰いてゐるものもあるであらうが、中には強ほひ立ち或は武者ぶるいをしてゐるそれ等の鬨々が、一種のドヨメキをつくつてゐる騷音である。他の言葉でいふと、希望や想像などを互ひに語り合ふそんな悠暢なものでなく眼前になだれかゝつて來る敵を凝視して彼の鎧を撫り縮たり、目釘を濕したり、或は槍をしごいたりしてゐるための騷音である。從つてその中にあつて戰線を想像して見たり凱旋を希望したりして見る暇とてはありやうがない

◇

昨年下半期以來の財界における戰線風、物價下落風潮から引續いて來る十一日には遂に金解禁の斷行を見ることになつた。これはすでに豫定でなく現實である。更に、近く行はれるであらう議會の解散も今の處避け難い現實のやうである。そしてこれ等は何れもその好むと好まざるとに關せず財界人の如何にしても處理して行かねばならぬ問題である。金解禁の結果や或ひは又議會解散の結果に對して幸にもそれ等が如何なる好影響を齎らすであらう、などといふことを想像したり希望したりすることは、モット現實的な、余裕を持たない現實的な、モット差し迫つた感じを與へてゐるのである。これ等を一言にして盡くすと、モウ結果が如何であらうとまづ財界人の共に共に間近として立つてゐることは、眼前に迫つてゐる種々の現實を手際よく處理して行くためには如何したらよいか、といふことである。新年劈頭における財界人の言葉が、例年のやうに種々な形でなされはしたが、今年において特に異つたやうな響きを聞く者に與へたのも、結局財界がかうした現實に直面してゐるからであつた。

◇

然らば、財界のかくの如き現實に處して行くには如何したらよいか。金解禁は既定のことであり、物價の下落も昨年より更に低下して來さうである。一方議會解散と政局の如何も案じられてゐるのがこれ等が種々な意味で財界方面に大なり小なりの影響を與へずにはおかないと思ふ。この時、一歩を誤ることは百年の大計を失ふ程の大事に立ち到るかも知れないのであるが、といふて敵の襲來に對して徒らに武器を振りまはすだけでは勝ちを制することは出來ないので周到な計畫と大なる覺悟とを以て必ず戰であるべきはずの財界に處して行かなければならぬ。金解禁によつて國際經濟線上に浮び上がつたわが財界としてはその生存の鬪爭場の擲を今後における財界人の處置如何に委ねて止揚つた形にも見得る。

◇

新年劈頭においてわれ等の耳を得た斯然たる響きを解剖し分析して得たものは正に以上の如くである。財界人はかくて、その委ねられた戰線を如何にすべきやにつき、今や最も困難なる劇戰をめぐらされねばならぬ時となつてゐるが、これに對して吾等として呼びといふ叫びを發する者へでゐるのであらうか。われ等はこの際、今年こそ、今年こそを一の大きな機會として、わが財界の合理化運動に精進しかつこれが遂行に萬全を期して貰ひたい、と希ふのである。歐洲大戰を一の機として、わが財界は一大飛躍を試みたやうであつたが、その飛躍が失敗であつたたけ、その禍根も財界の奥深くに遺されたまゝ今日に至つてゐる。そしてその禍根は稍もすれば頭を擡げては財界を萎縮させ或は消沈させてゐるではないか。今なほ、生産制限や市價の協定等によつて企業の命脈をつないで行かうとするのがそれであらう。かくの如き不自然な人爲策は財界の根柢に結局幾多の無理が潜んでゐるからであるが、これ等はわが財界にヨリ合理的な組織を與へる、といふことによつてのみ、解決しかつ救濟することが出來るのである。産業合理化運動、それはかつて米國の今日の盛大を誘導し戰敗にあへぐドイツ産業に光明を與へ英國もまたこれによつて救はれたのである。わが國のみこの運動から取殘されて今日に至つてゐることはゝらみ多しとせねばならぬ。

内地に從ひ 朝鮮法規も改正

新しく施行される 改正無線電信法

客年法律第四十五號を以て公布せられた改正無線電信法は今年一月一日からこれを施行されたがこれに伴ひ總督府令第百二十八號乃至同第百三十三號を以て私設電信電話規則、官設電信電話規則、私設無線電信通信從事者資格檢定規則中改正を加へられ又高周波電流を通ずる電信電話その他の通信施設に關し無線電信法規定限中の件、高周波電流を通ずる施設の停止、變更等に關する費用補償に關する件を發布されたが無線電信法中改正の主要點は左の通りである

一、電波の統制に關し必要なる規定を設けられたること

所なかりしも改正國際無線電信條約が空中の電波統制に重きを置ける趣旨に鑑み新に之が爲め私設の無線電信無線電話に對し許可の取消、設備の變更、使用の制限、停止等の處置を爲し得ることとし又其の通信從事者の資格及配置定員に關する規定を補足し、尙高周波電流を使用する通報信號施設及高周波電流を發し公衆通信を障碍するが如き電氣設備に對しても之が爲め必要なる處置をなし得る規定を設け斯く電波の統制上遺憾なきを期せしめられた。

二、通信取締に關する規定を補足したること

公の秩序、善良の風俗に反する如き不法の無線通信の取締に關しては從來公衆通信に付き之を停止し得るに過ぎざりしも新に私設の無線電信、無線電話に付ても之を停止し得ることとし以て尙無線通信の擴散性に鑑みこの種通信の發信を未然に防止する爲め必要なる取締規定を設け更に監督上必要と認むるときは當該官吏が私設の無線電信無線電話の施設の場所に立入り檢査を爲し得ることとし無線電信無線電話の普及發達に伴ふ通信取締上遺漏なからしめられた

海邊巖　久保田金遷畫伯筆

需給を見計ひ 擴張も命ずる

南鮮の發電調査を終へて 今井電氣課長語る

遞信局では年末半島の電力調査（第一次）に南鮮の一帯である南十余ヶ所の電氣會社に四ヶ班の調査班を派し發電能力の調査および發電設備を調査せしめてゐたが右調査班は七日までに三班歸任したがその調査の結果につき今井電氣課長は左の如く語る

濟州島に行つてゐる一班がまだ歸つて來ず、歸つて來た班も口頭で一應報告しただけであるから具體的のことは話せぬが、今まで報告によると發電能力に對し需要電力が七八割以上に達してゐる所もあり、これ等は需要の增加と共に發電能力に不足を生ずる恐れがあるので十分調査の上、發電能力の擴張を命ずる必要がある、その他の設備についても調査の結果改正補修が必要であれば夫々適當な處置を講ぜしむる豫定である、この發電調査は從來も行つてゐたが今後は業務を見計つて隨時にこれを行ひ、發電能力と需要電力との調節を圖り充分需要者の正當な利益を保證したいと思つてゐる

本紙の大躍進

廿五周年記念と十三段制採用

乾坤一轉、茲に昭和五年の新春を迎へわれ人共に慶賀するうちにあつて、本社は特に本年が本社として最も記念すべき年に當り、而してこの榮光ある新春第一日において、躍進的新事業を公表するの喜びを併せ有することを至幸とする。實に本年は本社創立廿五周年に當り、而して躍進的に紙面動員十三段制を採用するを公表するの時機に達したのである。

十三段制の採用と代表的新聞

大阪の大每、大朝、東京の東日、東朝四新聞が十三段制を採用して新聞界に大波紋を描いて以來、十三段制採用問題は全新聞界の論議の中心となつてゐたが、昨夏時事、報知、中外、國民、讀賣の各東京新聞が相踵いで十三段制を採用するに及び、敵國の感を越えて大新聞の大勢をなすに至り、地方代表的新聞もまた漸く十三段制採用の機運を萌した。かくて北海道タイムス、京都の日出新聞が先づこれを採用してより、地方新聞としてもこれを採用せざる以上、その代表的地位を保持し難き趨勢をなすにいつた。本社もかねてこの大勢に順應すべく慎重討議するところあつたが、計畫準備全く成り、既にこれに必要なる機械器具の購入をなし、こゝに讀者諸彦に向つて十三段制採用の公表をなしうるに至つたのである。誠に本社が廿五周年記念事業として恰當なるものと自負するゆえんである。畏くも　聖上陛下が御日常御閲覽の新聞紙中に地方代表紙として本紙の加はり居ることは、かねて恐れ乍ら恐懼し奉りゐたところであるが、かくて地方代表紙としてこの地位を確保しうることは本紙の義務であり、本紙の喜びとする所でなくてはならぬ。

十三段制採用

我社の十三段制と紙面の動員

即ち本社の小川工務部長は昨年月余にわたつて内地（主として東京）に十三段制研究の視察に赴き、具さに種々の機械器具の優劣を研究したる結果、池貝式自動鑄造機を最も適當なりと選定し、歸社復命、直に池貝式自動鑄造機械および七ポイント式各鑄型の購入手續きをなしたのである。

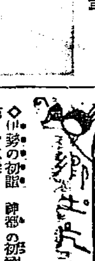
本社の購入したる池貝式自動鑄造機は一時七ポイント歐文活字六萬を鑄造しうるものであるが、この速度を以てしても全活字を改鑄し終るにはなほ數ヶ月の日子を要するであらう。のみならず、紙面改編の結果は從來使用したる機械、器具等を根本的に改正するの必要あり、これにも相當の日子を要するであらうから、全部の活字を改鑄し、機械器具の改良を全くして、愈々十三段制と改正しうるのは早くて四月となるであらう。此の期間は全く製作上の準備期間である。

◇　◇　◇　◇　◇

こゝに讀者諸彦に一言すべきことは、現在の活字においては、ベタ（ルビなし）一段百四十七行なりしものが、七ポイント新活字に改めらるゝ結果、一段につき十行の增加を來すことである。從つて十三段制採用の結果は、當然の一段增加の外、事實上更に約一段を增加しうること、なる。即ち一ページ二段の增加は、一日十二ページとして一日二十四段の增加となることである。

かくて紙面の躍進的動員は本社の廿五周年記念として最も恰當なる新事業なるのみならず、これと共に編輯上にも大躍進を試むることは、讀者諸彦の愛顧に酬ひ得べしと聊か自負して憚らぬところなるを知るのである。

昭和五年一月一日　京城日報社



◇伊勢の初詣　神都の初詣拜者は内宮、外宮合せて十二萬二千六百四十人、昨年よりも三萬二千六百余人の增加、こればかりは緊縮の峰ならず。

◇亡命者の春　ロシヤ亡命の回教徒八百名漂泊の旅にも新春を迎へて東京千駄ヶ谷會館に祝賀會開

臨、余興の蹴に興じた。

◇かんちがひ　千葉縣木更津で或る巡査が酒と思つて酒屋から盜んだのを滑して飲んだところそれは酢であつた。臭いことは出來ぬものと泥さん悔悟。

◇ゝ用スキー　越後高田地方ではスキー一臺八十錢、下駄より安いと男も女も小供もスキーばやり

◇志士の建碑　土佐の勤王志士中岡慎太郎の紀念碑を出生地安藝郡北川村に建設。

紅蔘の製造終る

歩どまり不良

專賣局における昭和四年度紅蔘の製造は九月二十日より開始し十二月七日終了した、しかして本年は製造期中晴天連續したる爲め紅蔘の乾燥が順調に運んだが本年は八蔘の作柄が特に不良の爲め紅蔘製造の歩留悪く加ふるに小物多く本蔘三萬九千百八十七斤、尾蔘一萬四千九百十二斤、合計五萬四千九十九斤を製したりと

國際聯盟 諮問委員會

日程議題決る

二月十六日から廿八日まで蘭領東印度ジャバにおいて開催される國際聯盟東亞局諮問委員會の日程並其の他左の通り決定した、因に日本側委員二名のうち朝鮮より選ばせられる總督府技師[illegible]氏は來る十八日門司出帆の笠置丸にて會議地に向ふはずである

一、會期　自二月十六日至同廿八日

一、日程

（一）バタビヤに於て

蘭領東印度衞生機關、マラリア豫防事業、海港檢疫施設の視察

（二）バンドンに於て

約三日間諮問委員會開催、パストール研究所、ペスト豫防事業の爲家屋改良事業等の視察

（三）諮問委員會の審案

1 一九二九年東局事業報告（東局長說明）

2 一九三一年東局豫算審議

3 傳染病通報を航海中の各船舶に放送する價値

（四）一九二六年國際衞生條約の實施

（五）國際共同研究作業

A 鼠疫痘苗

B バクテリオフアージ

C 經口免疫

D ペスト問題

（六）衞生行政の特別問題に關する文書交換の中心として東局を利用すること

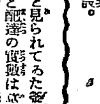
年賀狀は 三割の增加

財界の不振は影響なし

財界の不振がひいて年賀狀へ影響するだらうと見られてゐた釜山局の賀狀受付と配達の實數は意外にも激增し十二月二十日より一月五日までの十五日間において受付數九十八萬九千六百五十七通配達數八十九萬九千八百四十七通でこれを前年の受付七十六萬四千八百七十通配達七十一萬九千二百余通に比較すれば大體において受付に約三割の增加となり釜山局にて三分增しと豫想して居た數字よりも遙に隔絶した數字を見せた（釜山）

安定的な相場を出現

山一證券會社長 杉野喜精



株式市場が不況であるといふことは金解禁により金融の逼迫、爲替の騰貴による物價の下落を徒らに恐れたことによるのであるが、今日は金解禁斷行期も明白となり爲替も現送點に達しその影響も必ずしも悲觀を要すべきものがないといふことが判明するにいたつたので、恐怖心も薄らぎ、市場人氣は落ちつきを示したやうである。金融方面は金解禁に對する政府の準備狀態からみても、貿易の收支から考へてみても、當局のいふ通りそこには何等恐るべきものがないとみられて來た。從つてこの點では或る程度まで金利の騰貴を豫測して組立てられてゐる現在の値段が豫想されつゝある如く更に騰貴するや否や疑問がおこつて來た。この意味から公債も現在以上の高値をみるか甚だ疑はしい。しかしながら、株式においては金利關係からみて、なほ騰貴性を有するものと思はれる。又物價の下落はその低下は爲替の騰貴によるが、消費の節約による面も見逃せない所である。しかしてその爲替の騰貴はすでに充分價格の上に現れてをり、又消費節約については結局生產を調節してこれに當るといふ事になるのであるからついては結局生產を調節してこれに陷るといふ事になるのであるから、もはやそれらの點を見越して相場が出て居るかに思はれるので株式相場は現在より騰貴を見る事は明かである。更に外國の金利は如何といふに、すでに十月から低下の歩調に向つて來てをり、本年もこれを支持されやうと思はるゝがゆゑに、まづ低金利時代を作るものと思はれる。從つて根本における心配はとりのぞかれたので、日本の財界に非常な安心を與へて居る譯である。要するに我財界に於ては勿論好景氣を期待するが如きことは出來ないが、昨年下期の如き萎縮した空氣からは脫して、證券界はいはゆる安定的な相場を出現するであらうと豫想されて居る。

故窪田誠惠氏 彰德會申込者

▲五圓也矢島杉造殿▲三圓宛朴鍾杰殿、石在慈殿、平南龍岡町服深宝、公立普通學校殿▲二圓宛朴昇[illegible]殿、武森殿、朴善哲殿▲一圓宛樺山素殿、李善得殿、正木傳作殿、田二荻殿、金化俊殿、御厨勘六殿、德江宜隆殿、江頭千代三郎殿、林虎藏殿、菊地秀雄殿、山路國男殿、佃サフ殿▲二圓九十六錢也柏村毅人、朴鎭郁、染崎松雄殿▲九十八錢也前田善八殿

日計金三十五圓九十四錢也

合計六百五十八圓八十四錢也

◇訂正　平壤公立尋常高等小學校職員一同を平壤山手公立尋常高等小學校職員一同と訂正す

富國徴兵にて 出世保險開始

富國徴兵保險相互會社にては子供の教育資や結婚資に充當する目的の『出世保險』を開始する爲商工省に申請中の處昨年十二月十三日その認可を受け相互保險開始の試みとして申込は臨時で生れてから十五歳まで無診査にて男女の別なく申込らるもので頗る好評を博してゐる。

賀正

注文津親和會

江陵電氣株式會社

三陟郡近德面東萬里 村上組 野村二六

全北金堤 橋本央

安東縣 山口組

安東縣六道溝 宮下材木店

平安北道江界 小畑豐次郎

江原東拓駐在員 原田茂雄

三越大連出張所 大仲齋之助

大連市 田中喜介

福昌華工株式會社 大連埠頭構内

滿洲船渠株式會社 大連濱町

國際運輸株式會社 大連市

大連火災保險株式會社 大連市

南滿洲瓦斯株式會社 大連市

南滿洲電氣株式會社 大連市

東亞土木企業株式會社 大連市

遂安郡廳 郡守 柳奭基 庶務主任 金益三 財務主任 奧野重藏 外職員一同

遂安郡邑 森自動車部 部主 森鍬市 電話五番

平山郡廳 同森林組合 同農會 同畜産組合 外職員一同

谷山郡廳 同農會 同森林組合 同畜産組合 外職員一同

新溪郡廳 同農會 同畜産組合 同森林組合 外職員一同

瑞興郡廳 同農會 同畜産組合 同森林組合 外職員一同

朝鮮興農株式會社瑞興出張所 主任 酒井正三 電話一七番

朝鮮開城太平町一八一ノ三 開城荷主運送組合 電話三二二番 三四二番

開城西本町 開城自動車部 電話一四六番

日本生命保險株式會社朝鮮支店 支店長 大庭讓太郎

日清生命保險株式會社滿鮮支店 支店長 高澤源三郎

日華生命保險株式會社鮮滿支部 支部長 太宰喜太郎

蓬萊生命保險相互會社朝鮮支部 支部長 藤野種吉

東洋生命保險株式會社京城支店 支店長 小林百代

東海生命保險相互會社朝鮮支部 支部長 村松又助

常盤生命保險株式會社滿鮮支部 支部長 中村長市

朝鮮生命保險株式會社 社長 韓相龍

片倉生命保險株式會社朝鮮支社 支社長 小川新

横濱生命保險株式會社朝鮮支店 支店長 海老塚小次郎

第一徴兵保險株式會社京城支店 支店長 米倉芳彦

大同生命保險株式會社京城支部 支部長 山室辰之助

第一生命保險相互會社朝鮮支部 支部長 渡邊退助

大平生命保險株式會社京城支部 支部長 朝野秀一

大正生命保險株式會社京城支社 支社長 都島隆七

八千代生命保險株式會社朝鮮支社 支社長 齋藤利光

福德生命保險株式會社京城支部 支部長 米澤豐成

帝國生命保險株式會社京城支店 支店長 原田顯太郎

愛國生命保險株式會社朝鮮支部 支部長 岩本湧一

安田生命保險株式會社京城出張所 出張所長 岡橋治祐

共保生命保險株式會社京城出張所 出張所長 橋本儉次

有隣生命保險株式會社朝鮮支部 支部長 本田久

明治生命保險株式會社京城支店 支店長 押原參吉

慶尚南道

旱害救濟具體案決定
減收五割以上の罹災民を目標とし

慶南道當局では旱害救濟の方策について關係方面の意見をまとめて調査を行ひ具體的成案を得る樣努力してゐたがこの程その決定を見たので來る三十一日付をもつて各郡守へ左記事項について通牒する筈であり救濟實施にあたり萬遺漏なきを期した右救濟計畫の要綱は大體左の如くである（釜山）

一、要救助戸口

被害激甚地一面平均減收五割以上の面における減收五割以上の罹災民を目標とし要救助戸口を左の通り定む

直接救濟　戸數　一五、六四一　人口　七一、八二〇

間接救濟　戸數　二六、〇〇八　人口一四一、七六三

面別表　別表の如し

二、救濟方針

原則として直接救助（食糧給與）を行はざることゝし罹災者をして勞働に堪へ得る限り出役により受くる勞銀を以て食糧を求めしむべく所謂間接救濟の方法として土木、水利、砂防（國營事業）以外の事業を起し之による勞銀を撒布するものとす而して罹災民中間接救濟により得さる左記の（一）に示せる條件に該當する者に對してのみ食糧の給與を爲し更に郡面に對し種籾の一部を給與し種籾の劣惡退化の防止に資せんとす

三、救濟方法

（イ）直接救濟

罹災民中鰥寡孤獨又は老病にして勞働に堪へず且地主その他隣保相助等に依り救助を受け得ざるものには粟一日一人二合宛（この概算金額七二千圓）の標準を以て食糧の給與を爲すことゝしその郡に於ける要救助人に對する百日間の所要數量に對し地方費より豫算を以て配賦すべきにより各地に於ては適當の方法を以て食糧を購入し右給與地により現品給與の方法を講ずること

食糧は各地に於て最も有效に購入し得る穀物を配賦豫算內にて所要數量を求め餘裕を生ずるときは豫定人員外に給與することを妨げず

（2）間接救濟

その郡における要救助人員に對し一人一日粟二合づゝの百日に要する數量に對し石當二十圓を以て算出せる金額を標準とし左の通り事業を施行すべくこれが詳細は各關係事業毎に通牒すべきに付當局の注意と協命の努力とを以て實施に當るやう手配すること

事業別	既定工事に依る撒布可能勞銀額	新規事業に依る撒布可能勞銀額
土木工事	三六八、四九九	一三三、〇〇〇
水利工事	一三九、〇〇〇	二一、〇〇〇
砂防工事	三、〇〇〇	一〇、〇〇〇
計	[illegible]	三六、〇〇

各郡面における要救助人員に相應する事業を適確に按分配當することは困難なると、既定事業に於て既にその所要勞銀額に過不足あると因り必ずしもその郡面內に施行し能はざるものあり、隨に左記の通り他郡面に勞働者の移動を行はざる可からざる不得已事情に立至り之に對する勞銀を既定工事の勞銀額內に包含せしめたるを以て土木、水利工事毎に之が移動又は引受に付協定を遂げ移動の場合は成るべく一部落毎に纏め又は組の開設を圖り成して監督又はその他適當の者をして統率せしめ工事は出來得る限りその開設に分擔せしめ且可及的期間を短縮して一日も早く歸鄉せしむるに努め以て徒に土地の假地の爲に多額の金錢を消費するが如きを絶ぬかしむる法（例へば多數の場合は簡易なる炊事設備をなし炊事係を運行して世話せしむる如き、隣代の協定を遂ぐるが如き）を講ずると共に賃銀の一部を直接鄉里に送金して家族の生計費に充當せしむるやう斡旋する等遺憾なきを期すること

勞働者の移出　人　郡へ　郡より　人

勞働者を要する數　人　郡へ　郡より　人

（尙右人員は工事の施行に當り多少の異動を免れざるべきに付予め御了知ありたく又移動に右人員の全員に付爲すの必要なり一家より一人を出役せしむるもその一日の賃銀を以て家族の生計を維持するに足るべきにつきその含みを以て移動人員を定むるを適當とすべくその邊各郡面につき研究考慮すること）

工事は百日間連續施行するものに非らざるにつき得たる勞銀を以て右百日間の生計費に充當し得らるゝ樣特に配意すること

3　種籾給與

種籾給與に付ては別途通牒の筈につき之に依り手配すること

瓦電未收の取立て嚴重
滯納者にはドシ〳〵消燈　既に五百戸に及ぶ

昨年末に於ける瓦電料の未收額は四十五萬圓といふ大きな數字をだした釜山瓦電會社ではこの結末をどう處置するか頗る各方面より注目されたが決算期が一月末日までになつてゐる關係上必死となつて取立を行つたあげく現在では約卅萬圓の未收金が殘つてるところまでこぎつけたが、會社側ではまだ後に殘された未收入金の取たてに手をかへ品をかへて懸命に努力してゐるが、既報の如く昨年來の府營瓦電運動の結果その大部分が電燈料金の支拂は殆ど滯納問題に端口して滯納した連中が多く會社でも勢ひ滯納處分といふ強硬手段にいで、現在でも約五百戸近い府民が電燈なしのくらい正月を迎へる狀態となつたので府側でも見過し得ない釜山の社會問題と化し來たり瓦電側を中心とする方面にてもこれが緩和策として府および道當局その他釜山署へ陳情すべく調印をまとめる運動に着手しその筋にても實狀の調査に着手して對策を講ずるほどの有樣となつた

瓦電に警告を發す
釜山府當局談

滯納問題について種々府民間より注意を受けるので事實について調査の步をすゝめてゐる料金支拂ひについては經濟上の關係に次いで今日では双方の感情の行きがゝりが重大な原因と化してゐるやうに思はれるので目下その實相について研究中であるが生活上必需品として今日まで使用しまた府民側が今日では既に事實上解決された瓦電問題に對して幾分でも料金支拂ひを延ばさんとする傾向が顯著であるのは甚だ遺憾なことである勿論この際會社側においても過重なる支拂負擔を府民へ負はせることは愼重に考慮すべきであるから瓦電會社へ對しても十分にこの意味において警告を與へておいたから昨今しきりに傳へられる府の瓦電運動と前途を招來するやうな事態を現出するとは思はれない（釜山）

新設の水利組合
本年は四箇所

慶南道當局においては旱害救濟の意味と窮民救濟の見地より土地改良事業の促進について灌漑の設置を極力慫慂しつゝあるが本年新設さるべき水利組合は府北水組の二千町步をはじめ陝川水組四百五十町步、河川三千町步、應善三百町步にして各水利組合が本年度中に實現せしめる豫定で設立の準備を急いでゐるが之等を取纏めて認可を得たあかつきには窮民救濟に多大の好影響を與ふるものと觀測されてゐる（釜山）

昨年中の火災損害
五十五萬圓

釜山消防本部の調査によれば昨年中の釜山の出火件數百十八件損害五十五萬二千五百余圓に達し五名の燒死者まで出したこれを前年の出火五十三件損害五萬余圓と比較するときは[illegible]の年であつた（釜山）

鄭相珍氏表彰さる

貧民救恤や公共事業におしげもなく大金を投げ出す慶南晉州の富豪鄭相珍氏は一介の勞働者より身を起こし、節儉と勤勉とにより今日の資產を成した立志傳中の人であるが、今回日本赤十字社道支部より表彰されることとなり、四日午前十一時より晉州支部において盛大なる表彰式が行はれた（晉州）

要求を拒絶され減燈を實行
晉州の電氣爭議

十二月八日に開催した晉州電燈料金引下期成會大會の決議に基づき料金二割減外七項の要求を提出したが、會社は大部分の要求を拒絶したので期成會においてはこゝに減燈を實行することに決し一月三日より減燈を實行し市街の中心部も暗くなつた（晉州）

遭難漁夫を救助

富民町打瀬網漁船吉本某の漁夫と共に釜山港外の無人島に四名が暴風のため遭難漂流して餓死せんばかりの狀態にあるのを發見して救助し釜山水上署へ屆出づ（釜山）

ブリ漁は失敗

正月を當てこんだ慶南の鰤漁は豫報の如く各漁業者は非常な意氣込みであつたが年末へかけて氣候はづれの暖氣が續いて大不漁に終り年が明けてからは荒天つゞきに二三の漁場を除くほか何れも失敗となり相場も正月に入つてからはガタ落ちを來して當業者の打擊は相當甚だしい模樣である（釜山）

平安北道

木材商組合總會

新義州木材商組合の定時總會は四日午後四時から三樂別館において開催役員の改選を行つたがその結果左の諸氏が當選した（新義州）

組合長植田重助、副組合長[illegible]、評議員[illegible]平、近藤浩一、昭和木材合資會社、共榮木材株式會社、中込精一

氷上自動車運轉の出願

平安北道新義州驛前[illegible]自動車會社では此程同社長より[illegible]中江鎭に至る上下五里の氷上自動車運輸の出願を當局に出願して來たが當局としては目下參與間の變更について研究を試みつゝあるも江上自動車の運轉は未だ認可したことなくこれがはじめてなので慎重に調査をしたる上認否を決することとなり實地踏査に着手した（新義州）

黃海道

燃料が暴騰す
大雪が原因　當局の辯明

四方山につゝまれた海州市街の燃料の價格は、他の都會地に比してやすく海市場における、木炭その他の燃料の賣出しは豐富なるのであつたが、昨年末から俄かに出廻り少く價格の昂きも殆ど二倍に暴騰し正月二三日前の如きは價格の高低に拘らず、全く品切れの有樣で、かくては生活上由々しき問題であると一般は噂した結果林務係當局は燃料の暴騰と品切れは必ずしも木炭業者の暴利によるものでなく、原因は全く正月前の大雪のためだといふてゐるが木炭騰貴に對しては何等かの緩和策を講ぜねばならぬと目下苦心中である（海州）

兼二浦の新年麻雀會

本社兼二浦支局主催新年麻雀會は五日正午より[illegible]において開催したが當日は兼二浦及黃州より多數の參會者あり盛況を極めたが參加者はマイナスでない限り全部に賞品を與へ十六等まで入賞し一等賞には本社メダルを贈呈した入賞者左の如し（兼二浦）

一等佐々木君（黃州）二等松田君（同）三等西君（同）四等宮崎君（同）五等長谷川君（兼二浦）六等三田村夫人（同）七等及川君（新州）八等片山君（兼二浦）九等竹原君（兼二浦）十等中村君（黃州）（以下略）

沙里院懇話會協議會

沙里院では新年宴會を兼ね五日午後から沙里院有志の懇話會を開き[illegible]につき種々意見の交換を行ひ[illegible]

兼二浦消防出初式

兼二浦消防組は四日午前九時から兼二浦消防組事務所において出初式を行ひ消防組頭の訓示に次ぎ種々の演技を演じ午後七時より新年宴會を催し盛會裡に同十時散會した（兼二浦）

早天神前修養會

兼二浦社會教化團體の早天神前修養會は三日午前七時より兼二浦神社において舉行した參加人員二十四名にて東方遙拜、教育勅語奉讀、萬歲を奉唱した後體操をなし七時三十分散會した毎月三日の早天に舉行することになつてゐるから會員以外の者でも參加者の多からんことを希望するそうである（兼二浦）

年賀郵便增加

沙里院郵便局において昨年末から取扱つた年賀郵便は七萬四百六十通に達しこれを前年に比較すると約一萬四千通の增加である（沙里院）

前年末帳尻

沙里院の殖銀及び商業銀行兩支店の前年末帳尻は左の通り（沙里院）

▲殖銀支店　貸付金八十一萬五千圓　預金五十九萬

▲商銀支店　貸付金七十一萬六千圓

▲同和　金三十八萬圓

獻金者氏名

海州憲兵隊取扱つた國防費獻金は十二月廿七日までの現在高は百五十四圓で獻金者は左の人々である（海州）

▲[illegible]　▲五拾　▲五拾　▲五拾

海州消防出初式

海州消防組では例年により四日午前十時大和町公園において土屋消防部長、和田消防組頭、その他參列の下に[illegible]

沙里院から

◇一陽來復お目出たづくめの新年早々不吉な字が付いた出來ごと三つ

◇その一……郡・面の主催した名刺交換會の[illegible]

◇その二……元旦の午後四時沙里院驛を發車した列車が[illegible]

◇その三……四日の午後五時半頃沙里院[illegible]

考究題目で

[illegible]

平安南道

受難時代の鎭南浦苹果
速かに對策を講ぜよ
木村農園主談

[illegible]

入庫を拒絶

[illegible]

殆んど等閑

[illegible]

代拂の便法

[illegible]

鎭南浦の輸移出米
豫想通り百萬石を突破

鎭南浦港の昭和四年中の輸移出米は豫想通り百萬石を突破し、百三萬七千二百六十四石で玄米四十九萬三千六百七十一石を筆頭に糯米、粟米、その他の順序にて主要仕向け地は吉浦、大阪、東京、神戸、尾道等で昭和三年より二萬五千余石同二年より十八萬四千余石といふ增加である（鎭南浦）

銀鞍會初乘會

[illegible]

陸軍始觀兵式
けふ午前十一時から七七營庭で

平壤における八日の陸軍始觀兵式は當日午前十一時から步兵七十七聯隊營庭において舉行される參加部隊は步兵七十七聯隊、野砲第二十六聯隊、高射砲隊、飛行第六聯隊その他在壤各部隊、在鄉軍人、當地學校學生徒でこれが諸兵指揮官は白石大佐、閱兵者は[illegible]

破産に瀕し

[illegible]

慶尚北道

殉職消防手更に一名絕命す
藤野、友盛兩氏も絕望　悲壯な氣に滿ちた病院

四日夜大邱本町の火災によつて殉職した大邱消防組員[illegible]

悲壯な臨終

[illegible]

改めて消防葬を營む

[illegible]

一萬圓突破
義捐金

[illegible]

林知事慰問金贈呈

[illegible]

同　三百五十圓　奧山[illegible]

同　三百圓　友盛宜四郎

同　[illegible]　藤野德助

同　[illegible]　岩城常吉

同　[illegible]　平井興吉

同　[illegible]　石松榮樹

同　二百五十圓　原一男

同　[illegible]　品川清一

同　[illegible]　足立市太郎

五十圓　渡邊秋太郎

合財袋

[illegible]

質屋の宿泊所開業

[illegible]

町の眞中で穴居の生活

[illegible]

友蔵一派臨時休業

[illegible]

初乘會

[illegible]

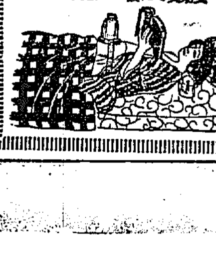
地方集會

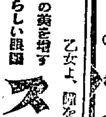
[illegible]

地方人事

[illegible]

四十前後から五十台の保健に
アニマザ
[illegible]

胃腸病と婦人病に
折紙付定評ある
溫灸器
說明書進呈
東京日本橋區小網町三丁目
九世　富士治左衞門


眼の美を増す
新らしい眼藥
スマイル
乙女よ、瞳を輝かせ……


小松ちう藥
小松痔退膏
小松痔退座藥
小松痔快丸

HONTO no SHINYAKU
SHISEIDO C NITTA TOKYO
醫學博士　男爵　佐藤進先生證明本統の神藥
常備救急神藥
MADE IN JAPAN
資生堂藥鋪

京城通信

「私の青年時代」

京城　一記者

「一概なきものは神を知らず。神は聽ち聰なればなり」山室軍平氏が記者に贈りくれたる自著『私の青年時代』にかく自敍して居る。記者は元來正しき意味のクリスチャンではない。しかしながら記者の生活の心的方面を反省すればそこには神地大尊と山室軍平とが遊いて居ることはたしかである。何ゆゑにしかありしかは今ここに語るべき限りでない。◇

ただ語り得ることはこの關師は記者をして宗教から遠ざからしめたのであつたといふのは關師が記者に下らないことをいつたからではない。特に大いに下るとを敎へたからである。もとより當時記者は弱冠にして信仰などはなかつた。あると信じてそは單に宗教的儀禮の範疇に外ならなかつた。そのとき山室軍平を聞いたのである。時の所感をである。熱烈の舌行をである。記者はその日からクリストを去つた。感謝の祈りをささげつつ去つた。歸り大尊からは他力本願の敎を受けて感銘した。歸依すると共に歸依を捨てた。信者の僻たるを脱しつつ。◇

興するに記者は佛耶いづれにしても坊主らしき坊主たるをいとふたのである。しかしてそれは關師の敎に負ふところ頗る大なるを感ずる。爾來宗敎くさき本はめつたによみたることはない。ふとけふは惡投の本を片ッぱしから征服しつつあつたが、はからずも二十年前の師に相合して欣快に堪へぬものがあつた。安い本である。東京神田一つ橋の救世軍出版部で發行するタッタ五十錢の安本である。ただ記者に取ては無限の興味を味はせたるものだ。

京畿道

昭和五年を迎へて

堂本仁川稅關長談

昭和第五年、皇紀二千五百九十年、西暦千九百三十年、五といひ九十といひ三十といふ、いづれにしても區切りのよい數です。顧みれば昨年は、經濟上、思想上、政治上、幾多の激變ある惱みがわれわれの社會の上に投げかけられたが、財界の整理もこの年において段落がつき、活路が拓かれ、甦生の光明が輝き出づるのであらうと期待されるのであります。

×　×　×

懸案であつた金輸出解禁實現の年といふだけでもこの暗示はアダなものとは思はれませぬ。金利の低下、公債相場の騰貴、物價の低落、財界安定の礎石は據はれ、財界回復の機運は釀はれつつありと認められるのであります。さはれ、決して容易な年ではありません。而して工業不振の影響は固より、地方に於ける昨年の不作、農物價格低落の影響は農村の經濟を極度に沈衰させをり、貿易の上にも前年に比し、更に幾分の退勢を示したのを受けるのでありますから、實に多事多難の年であると覺悟してかからねばならぬと信じます。

殊に、私自身と致しましては、稅關なる新たなる職務につきましての新年でありますから一段と職責の新たなるを感じ得ないのであります。

×　×　×

およそ、如何なる仕事でありましても、他との協調聯絡なくしては圓滿なる遂行を見ることは困難と存じますが、なかんづく、稅關の仕事は他の各方面に御厄介をかけ御世話になる仕事はないと思います。否、他と他との聯絡それ自體が稅關の仕事であるとまで觀せられるのであります。

×　×　×

朝鮮產業の進展、貿易の振興、地方經濟の開發充實、この三者は相離れて互いに因果の關係を持するものであつて、その中間に介在する稅關の仕事は極めて微妙なるものであつて、試みに統計を按ずるに、年に盛衰あり、財政において關稅收入は年々增加の傾向あり、一般租稅收入總額の推移を曲線的につてみれば自ら一の趨勢を描き出して居るに示して居る。關稅收入に至つては一層密接ならぬ關係を生じて居るのでありまして、その施設の移入稅の一部撤廢とか、關稅復舊材料に對する減免稅、鮮滿關稅の諸法による輸入減退、米穀關稅の改正、纖維物移入稅の撤廢等が逐次實施されたことは内地における米の品種の生入稅免除の間接影響で、如何に稅關の作用が他の影響に敏感であり、同時にその援助が直ちに反響をもたらし易いかがうかがはれるのであります。

×　×　×

稅關の仕事と致しまして、將來に研究すべく、處置せねばならぬ事項は多々ありますが、年頭に當たりまして私どもの切なる願ひは、相共に、心して稅關が厄介物視せられないやうに注意し、摩擦を防ぐ潤油の如き作用をなす點に努力することを念じ、稅關が交通機關の樞子として移出品の輸出を高め一般生活の安定と向上に資し、外には地方產業の保護助長と輸移出品の販價を高め、しく貿易の振興に寄與することの出來るやう、直接關係の向は申すに及ばず、大方の方々から御協力、御指導を賜はらんことであります（仁川）

節約して獻金

利川の名洞交會

利川郡邑内所在官公署、銀行、會社等においてはさきに公私經濟緊縮節約會を組織し保勤生活を率先して實行に努めつつあるが新年の名刺交換會の如きもその會費五十錢を節約して三十錢とし殘金一人あたり二十錢宛は何れも國庫債償還獻金に獻金すると申合せた（利川）

曹達で自殺

仁川府松峴里八〇林某（二二）は四日午後一時苛性曹達をのんで自殺をとげた、同人は昨年十二月廿八日妻をめとつたが結婚後一層精神の異狀が高まつたものらしい（仁川）

開城年末金融狀況

十二月末開城の金融狀況は左の通りで總て好成績を收めてゐるが殊に殖産銀行開城支店は四萬圓餘の利益を收め三昨年度同期に比して一萬圓の增收を擧げ近來稀な成績を示した（開城）

▲殖産銀行支店　預金一二三〇、八四四、七七貸出四二八九、九〇三、四八

平澤郷軍初會議

平澤郷軍在郷軍人會役員の初會議を二日石見分會長宅で催した（平澤）

仁川の火事

六日午後九時仁川府新花水里私宅から發火し附近の者が集まつて消火に努めた結果一戸一棟を燒いて同九時半鎭火した、原因はオンドル內にあつたランプの火が燃え移つたもので損害は十五圓位だと（仁川）

▲漢城銀行支店　預金一七七九、一四三、四一貸出九五四、五一、五五
▲貯蓄代理店　預金二八四、五六八、四三貸出一六六、八〇〇
▲松都金融組合　預金一九一、一三七、二二貸出二二〇、一七三、一三
▲開城金融組合　預金二八〇、一二一、六五貸出一二一、三五〇

龍山だより

◇觀兵始の儀　けふ八日は陸軍始の儀で東京では大元帥陛下親しく式場に臨御あらせられ、地方では各師團長がこの儀式を行はせられ、地方ではその他の將校を参集して觀兵式を行ふ◇觀兵を中心に龍山では午前十一時から練兵場で司令官閲兵の下に盛大に行はれるが、軍部では軍隊志氣振作のため一般市民の參觀を希望してゐる◇觀兵式を中心に龍山では、軍司令部が京城にあつた時に諏訪騎隊の觀兵式は龍山練兵場（現在の軍司令部が龍山にうつつてからは儀式は龍山練兵場で行はれ、その後觀兵場の移轉に伴ひ今の練兵場で觀兵式を行ふ

咸鏡南道

穀檢初檢査

元山穀物檢査所の一月四日五日の穀物檢査高は昨日以後の大豆を合せて約三百叺であつたが新年の相場は（呼び値）大豆特等二圓一六等二圓二〇錢二等一五圓二〇錢三等一五圓丁度四等一三圓丁度米一等二六圓二等二五圓三〇錢三等二四圓六〇錢四等二三圓三〇錢白米一等二六圓八十錢二等二五圓二〇錢等外二四圓三〇錢で大豆は陽曆中特等二十二圓三四十錢を唱へるた新歲相場に讀寶につれ下落しなは下押模樣である（元山）

元山から

◇郵便十萬三百六十九通、雜誌二十七萬三百六十八通、書留郵便超百七萬一千八百二通合計百六十四萬二千七百三十九通、この數字は元山局が取扱つた二十日の取扱始より正月三日に至る十五日間における年賀郵便の取扱高◇處で緊縮が吹き飛ばす節約減かの感想が今年の年賀狀にあるものと同じでは惡押してゐたのに反し昨年より約五分の增加を示してゐる◇每年明太漁期に元山を中心に北鮮の漁場につる船は百萬圓以上である、處が今年ほどの鰊漁區便入間まで殆ど成鏡府原の三十余艘の許可汽船および十數の無許可船が出漁停止乃至禁漁の處分にあはないものがない、お蔭で明太は好々と豐漁して北鮮沿岸から漸く沖に群去して終つた◇その漸く停止を解かれた各漁船は大方元山港で鎖しう越年すれば明太は遠いへ沖の方で釣しい新年を迎へてゐる、その明太と漁船との距離を數字で出すと正に一金八十萬圓也となるさうだ◇といふのは今年の水揚金額が二十萬圓そこくであり昨年の百萬圓に比すると八十萬圓を沖に放置してあるからだと、即ち明太までの距離八十萬圓なりと同業者の一人がはぢき出した皮肉なそろばん玉である

舊臘中の大豆仕向高

舊臘中における元山から各地に仕向けられた大豆は一萬三千三百七十石五十二萬六千九百四十五圓にして仕向け地方の通り（元山）

▲大阪一、七九四▲敦賀一二、九五四▲門司一、三四四▲小豆島二、三三六▲宮津八五〇▲神戸四、四七三▲下關四八五▲博多四九三▲舞鶴一、四三九▲伏木四、〇六〇▲尾道一、〇六〇▲東京三六〇其他

元山消防出初式

初式は六日午前八時から元山驛前廣場において擧行された、午前七時の號砲を合圖に常備消防組消防隊は元山驛に集合し七時半整備揃ひの上第一隊は驛前八時の式場に臨み廳前廣場に集合整列し午前十一時頃消防組頭より元山消防組に下賜された賞旨を組頭より第一第二消防隊に傳達し、それより組頭以下の訓示、盛餐の宴その他の演技あり、消防組は組頭の指揮によつて放水などの儀式あり、午前九時半分無事式を終了、消防組はまた市内の練習をなし午後一時から第一は東部、第二は西部で放水を行つた

喧嘩も緊縮

平壤であつた正月

元山驛の恒例は毎年二十五日から年末にかけて喧嘩が行はれたが、年末の喧嘩は非常時でこんな年に限り押しつまつた大晦日などには、きまつたやうに事件が多發あるのだが年末も年始もきめて平穩に醉つ拂ひの厄介者も喧嘩の一件もなかつたなどは他にないことで緊縮の新年に一段如何に緊張を示しているかが伺はれると元山警察署では語つてゐた（元山）

法人登記公告

[illegible]

商業登記公告

中和出張所

[illegible]

不動産競賣公告

井邑支廳

[illegible]

京城地方法院

[illegible]

好評七版　實業之日本社長　增田義一氏著　**現代名士の奇聞逸話集 成功の前と後**　定價壹圓　送料四錢
交遊の間に現はれた名士の人間味、一事一話は人生の機微をつくもの。生活の片影で逸話滑稽の大衆讀物である。

實業之日本社編　古今名家　珍談奇談逸話集　四版　定價壹圓　送料六錢

九條武子夫人著　歌集　無憂華　廿五版　定價壹圓　送料

文學博士 佐々木信綱氏編　九條武子夫人書簡集　十九版　定價壹圓　送料八錢

九條武子夫人著　歌集 薰染　十八版　定價壹圓　送料八錢

文學博士 佐々木信綱氏著　和歌を志す婦人の爲に　九版　定價八十錢　送料

高濱虛子氏著　俳句の作りやう　七十四版　定價八十錢　送料四錢

高濱虛子氏著　俳句とはどんなものか　五十八版　定價八十錢　送料四錢

與謝野晶子氏著　晶子詩篇全集　三版　定價八圓　送料

急遽六版　伯爵 法學士 二荒芳德氏著　**欣然頂角を往く**　定價壹圓五拾錢　送料八錢
思想國難の中に、われ等青年の新しき指導者は誰ぞ。本書の唱道する新政治的熱血の革新、世界平和の新運動を呼ぶ。

忽十版突破　藤田嗣治畫伯著　**巴里の横顔**　定價壹圓五拾錢　送料六錢
永年巴里に住みパリの名家と交りパリの裏も表も知り抜いた著者が新しく見せてくれる巴里の風物と貴女への最好のお土產

肉彈大佐 櫻井忠溫氏著　新世界巡遊記　土の上・水の上　十六版　定價壹圓　送料拾貳錢

肉彈大佐 櫻井忠溫氏著　人間乃木の眞面目躍如　將軍乃木　五十五版　定價貳圓　送料八錢

海軍中將 小笠原長生氏著　大海戰秘史　七版　定價壹圓　送料拾五錢

實業之日本社編　皇族方御寫眞　金枝玉葉帖　廿一版　定價壹圓　送料四錢

外務省囑託 永島眞雄氏著　手相から見た　戀愛の神秘　六版　定價壹圓　送料六錢

白眼學舍 小西久遠氏著　運命判斷　人相の神秘　七版　定價壹圓　送料六錢

五聖閣主 熊崎健翁氏著　運命判斷　姓名の神秘　八版　定價壹圓　送料六錢

音樂家 山田耕作氏著　運命判斷　生れ月の神秘　卅六版　定價壹圓　送料六錢

十五版　外務省囑託 永島眞雄氏著　運命判斷　**手相の神秘**　定價壹圓五拾錢　送料六錢
おちちよそ人間一生の吉凶禍福は掌中に刻まれてゐる。それを知る方法は本書である。

七版突破　醫學博士 佐多病院長 佐多芳久氏著　**腦溢血の治療と豫防**　定價壹圓五拾錢　送料
中年者、中風の傳者、血壓の高い人、酒飲み、肥滿者、神經衰弱者は本書を讀んで豫防せよ

醫學博士 杉本東造氏著　胃腸の新しい衞生　十五版　定價壹圓　送料六錢

醫學博士 遠藤繁清氏著　療養新道　新肺結核療法　十二版　定價壹圓　送料八錢

醫學博士 森田正馬氏著　神經衰弱と強迫觀念の根治法　十四版　定價貳圓　送料拾錢

醫學博士 小田部莊三郎著　深呼吸と心身の改造　九版　定價壹圓　送料六錢

榮養研究所員 村井政善氏著　新しい病人の食物料理法　四版　定價壹圓　送料拾錢

前櫻井女塾長 櫻井ちか子著　樂しい我が家のお料理　七版　定價壹圓　送料八錢

子爵 松平宗圓氏著　花の生け方　十四版　定價貳圓　送料拾錢

子爵 松平宗圓氏著　お茶のたて方　五版　定價貳圓　送料八錢

好評四版　子爵 松平宗圓氏著　**正しい日常の作法**　定價壹圓五拾錢　送料
恐らくは平素不作法な作法の多い今日に於て、本書は時代に一新紀元を劃すべき...

圖書目錄 呈進　東京京橋區南鍋町　振替東京三六番　實業之日本社

家庭の醫師　**ペルメル**　不思議にヨク効ク

子供でも良様でも誰にでも出來る　面白い！大懸賞!!!

課題
一、家庭の醫師は〇〇〇〇です
二、ペルメルの効力は何ですか
一、の〇に適當な文字を入れること
二、ペルメルの主効の一つを書くこと

解答用紙　家庭の醫師ペルメルの紙函を破つて裏面へ解答を書き紙函に卷いてある帯紙を同封し二錢切手を貼つて開き封でお送り下さい
ペルメル　は百貨店、藥店、化粧品店にあり品切の節は本舖へ御注文乞ふ
〆切　昭和五年四月廿五日
發表　昭和五年五月大每大朝東日東朝
解答送先　大阪川口郵便局私書函第十二號　上山ペルメル商社宛

賞品
一等	最新式 友禪夜具一組	拾名
二等	子供自動車	二十名
三等	秩父座蒲團五帖	三十名
四等	安全剃刀 水谷八重子自署寫眞	百名
五等	ゴム製炊事前掛	五百名
六等	白色ペルメル一個	五千名

抽籤方法　この懸賞の解答正解者中から公平な抽籤によつて入賞を決定致します、警官及新聞社員立會の上で最も厳正に執行します

興味　解答用紙はペルメル何れの紙函でもよいのですから當選者は二十錢で友禪夜具一組を得るといふ大きな興味があります

ペルメルの主効
齒痛には　齒グキへ付ければスグ痛みが止り治る
怪我 火傷に　決して膿まず傷アトがツカぬ
アレ止　お化粧下として用へば鉛毒を防ぎ美人となる
濕布の代りに　咽喉ハレ・肺炎等の濕布代りにペルメルを外部に塗れば熱がスグ下がり快癒します
顏剃後に必ず　丹毒の侵入を防ぎ剃マケを完全に治します
アカギレ ヒビ・燒霜　凡ての凍傷は一晩でコロリと治る

定價　小型二十錢　ポケット用四十錢　旅行用五十錢　徳用一圓　家庭用二圓

御注意　不思議にヨクキク　ペルメル　は一名家庭の醫師と言はれてゐる位で、其の効力は變質しませんから目下大懸賞附賣出しをしてゐる内にゼヒ！一個は御買求め置き下さい!!!

一家に一瓶！一人に一罐！火急の時に役立つ!!!

各藥店化粧品店に有り　大阪土佐堀三　上山ペルメル共同商社

海邊巖　池上秀畝畫伯筆

飯本信之教授著「政治地理學」を讀みて

京城師範學校教諭　日笠護

東京女子高等師範學校教授飯本信之氏は改造社より『政治地理學』なる一書を公にせられた。早速これを求めて一氣呵成に讀破したが啓發される所が多かつた。これは地理を研究する人々に参考となるのみでなく一般教育者、爲政者の座右の銘となりはた又一般國民の公民的地理的知識を養ふ上にも一讀に値する良書である。本書は第一編地理學および政治地理學の概念、第二編國家の形態論、第三編國家と自然環境との關係、第四編國家と文化環境との關係の四編よりなる總數四五〇ページにおよぶ大部なものである。

著者は自分の在學當時は專ら自然地理學の研究に沒頭されてゐて、專ら地理教授に大切な地理の實驗實習について教へ受けたのでその後もこの方面に研究を續行されてゐたのであるが大正十二年の大震災にこれ等の方面に關する藏書や研究の結果を一朝にして灰燼に歸せられたために心機一轉我國において最も研究のおくれてゐる政治地理學の研究に專心努力されたのである。序文にはこのことについては多くは述べられてはゐないが著者が當時のやる瀬ないかなしみを通じて新生面に向つて研究を續まれ以て今日の成果をもたらされた著者の崇高なる人格に感激なくして讀むことが出來なかつた。

著者は本書の地理學の本質の條に『近代において科學の數は驚くべき増加を示した。それと共にいちじるしい増加を示した。將來においても又増加して行くであらう。統一したる一個の科學も時と共にその總合に強要を生じその内部における各部門が獨立しそして新しい科學が獨立する。又從來總合せられ研究せられ來たつた事象を新しい特殊な觀點から觀察することによつて新しい科學が成立することがある。これ等のことは地理學の發達においても明かに認めらるゝ過程である』と述べられてゐる。かくの如く總て物の見方は時代と共に異ると同時にその學問の發達と共に變つて行くことは疑々を要しない。地理學が古代ギリシヤ、ローマ等の萌芽時代より幾多の變遷を經て今や地理學が科學なりや否やは最早問題ではない。かくてこれが各分科も漸近めき〳〵と發達して來た感がある。政治地理學の如きはその一である。著者は政治地理學の發達の跡に『政治地理學の發達は地理學全體の發達と並行するものではない。古い意味における政治地理學はヘロドートスを以て鼻祖とする。然しまた政治地理學間のものが見出されないが十七世紀に入るやヴアレニウスによつて今日の政治地理學の内容と形式とが認められ十九世紀において初めて一般政治地理學が學問としての本來の姿を現すに至つた。それ政治地理學のルネッサンスは十九世紀にあるといつても過言でないかくてその後のフリードリヒ・ラッツェルへ（一八四四―一九〇四）によつて政治地理學を一個の科學として基礎づけた。されば其の後の政治地理學はドイツにおいて最も大いなる發達を見殊に世界大戰後において飛躍なる發達を遂げた。然してその最も名高い人物はズーパン、フオーゲル、テイックス。ジーゲルおよびマウルである。かくてこれ等の人々によつて多くの政治地理學なる書は公にされたが最も異彩を放つてゐるはマウルの『政治地理學』であつて景域觀念の上に打ち建てられた新らしい政治地理學で緊密で總説はこの點に負ふ所實に甚大である』と述べられてゐる。地理學は研究の對象上種々なる方面に分類することが出來る。これを人文地理學について見ても地理學を主として經濟事實に關係せしめて考察すれば、經濟地理學なる視野を擴げることも出來る。これと同様に交通に主なるスタンドポイントを置けば交通地理學となり又聚落に中心を置くことによつて聚落地理學と錦をつくことが出來る。この意味において地理學を政治的なる新らしい特殊の觀點から觀察したものが政治地理學であるが著者は政治地理學の發達について第一編第二節政治地理學の概念の所に次ぎの如く述べられてゐる。『景域概念の上に打ち建てられた地理學の一部門としての政治地理學を定義すれば政治地理學とは自然景域と文化景域とに對する國家の依存性即ち國家の地理的關係性に關する學問である。』

若しはマウルの政治地理學の定義に從はれたものであるが最近地理學における新らしい見方の一つはドイツのシユリーテルによつて認識された地域（限界ある地的空間）を地理的に研究および總説の中心に置かんとし地理學の本質を景域の敍述にありとし又地理學を以て景域の空間と定義されるものである。地理學の進歩發達と共に單元の重要視せられつゝある今日これと切ることの出來ない景域の本質を明かにされた本書の出現を斯學發達のために喜ぶものである。本書を讀み終へて自分が先に公にせし『地理教育の諸問題』とその研究『地理學』なる第一編の第一節以下に述べし地理學の本質等の問題と共通なる點の多いことを指示せられると同時に多くの新しい内容を附加されたことを感謝せずにはをられなかつた。最後にこの書が一般に参考となることについて自分の感じた二つの點について附加してこの稿を終りとする。それは第二編の國家の大きさの條に『…形態面の大さのみが決して勢力強弱的意義における國家の大きさを決定するのではないことはブラジル、支那、メキシコ、ペルシヤおよびその他の諸國において示されてゐる…の國家に統一的な内部構成が缺けてゐるか或はその部分領土が遠く隔離の地に分散してゐるならばその大なる領土はそれ自身意味するものである。古代および中世の歴史はこれに對し充分なる證例を示してゐる。要するに領域の廣狹は或は國民生活における一つの重要なる要素となるかも知れないが然しその要素は領域そのものに屬するものではない。即ちその所屬が政治的勢力に應じるには他の決定的の要素がなくてはならぬ、それは『結局國民に』と述べられ更に國民の強國の本質と基礎なる條に『……國土の面積ばかりが大であつても（例へばブラジル）人口數ばかり大であつても將又面積、人口および地的富源共に大であつても（例へば支那、印度）それ自體の中に強國としての特徴を所藏してはゐない。即ち面積、人口、地的富源等の物的要素のみではまだ強國を形成するに決定的ではない。寧ろこれらの要素とならんで心的要素が共同に作用せねばならぬのである……』と述べられてゐる。自分はこれ等の條を讀んで我國の過去、現在および將來を考へて一層大いに意を強ふするものあるを感ずると共に他の國民に大いなる示唆を暗示せられた様な感にうたれた。

初日の出

寺田壽夫

初日の出一度拜んで見たいなど年に一度は思ふこともあり

わが作る新聞なれど元旦の新年號の書きがうれし

輪轉機今や動くといふ刹那働くことの尊さを知る

『四十まで生きたくない』と口ぐせに友の言ふなりさびしきことかな

御利益がなんのあらうとさげすみつ稲荷詣でに行きにけるかな

醉ひしれて雪の路上に深々と眠らばいかに夢遊ぶる〻

◇◇

吉井勇

いたづらに年をかさねていまさらに酒場の猛者も寂しさを知る

◇◇

餘燼

文壇における"ピン"とはねる午年の人を數へてみると、明治三年組ではお馴染の小波小父さんを筆頭として、笹川臨風、松崎天民、戸川秋骨、伊原青々園、菊池幽芳氏等、いづれも老いていよく名馬の面影があるといふもの。十五年組では生方敏郎、有島生馬、小川未明、生田長江、野口雨情、矢田揷雲、江原小彌太氏等あり、廿七年組には新感覺派の片岡鐵兵、葉山嘉樹、大衆作家の江戸川亂歩、劇作家の金子洋文、何でも來いの木村毅、小島政二郎、小牧近江、佐々木茂索氏といつたところ。小さいところでは文壇の大御所菊池寬氏の長女瑠美子さんが大正七年生れの十三歳

川面凡兒傳

川面凡兒先生傳一卷は日本古神道の闡明者として世界的偉人として宣傳されてゐる綾部翁故川面凡兒氏の一代記である。著者金谷眞氏は、かつて京城日報記者たりしことあり川面門下隨一の高弟で川面凡兒先生を最もよく識る人である。先生の六十余年にわたる生涯を五期にわかち『川面先生は如何なる人か』より說きおこし先生の幼時代から修業時代、歸神時代晩年にわたる逸話、經綸等を細大もらさず收録、それに祝詞と遺稿先生の和歌、年譜をも追加してある。中にも『内鮮同化の道』『川面先生と朝鮮の同人』の數章は、朝鮮神社に對する先生の意見や朝鮮同化についての感想等は半島人にとつて非常に興味の深いものである。隱れたる偉人川面氏の全容をうかがひ知るものとしてこの書は詳細なものゝ一つである。川面氏の偉大な思想に觸れんとする人にまづこの書を推薦したい（四六版五六四頁定價一圓八十錢、發行所東京府下淀橋町柏木九八一、みそぎ會雜誌社）

學藝界

◇南山吟社　六日夜花月食堂で年賀の詩宴を張つた

◇松田正雄氏　舊臘京城壽町十二番地へ轉居

◇全南短歌大會　一月十九日午前十時より光州日報支社、順天短歌會主催の下に順天大手町春日亭にて開催、兼詠一首、當詠一首、〆切一月十日光州日報順天支社森谷常正宛、會費五十錢、不出席出詠者は會費不要

恭賀新年

江原道廳食堂員

春川　江原道土木建築請負業組合　電話一三二番

江原道金融組合聯合會　同附屬金融組合

春川自動車商會　電話一七九番

春川實業組合

春川　大和屋吳服店　電話四〇番

春川　山中友太郎　電話一〇六番

春川電氣株式會社　電話一七七番

春川郡　牛頭水利組合　電話二二番

春川邑　朝鮮興農合資會社出張所　出張所長　小串政次　電話一六〇番

春川金融組合　電話二二番

春川　辯護士　崔白洵　電話六四番

春川　料理　淡路屋　電話四二番

襄陽警察署　一丸直

沖繩南陽造酒株式會社醸造　臨時特約北鮮一手販賣　國本一郎商店　元山驛前　電話九六二番

平安北道　昌城郡廳

元山學校職員團

京釜線永同　南北棉業株式會社繰棉工場

裡里亭町　山田精肉店　電話三三番

全北金堤郡竹山面　宮原薫

裡里運送店組合

全北　萬頃公立高等小學校職員一同　萬頃公立普通學校職員一同

開城西本町　高麗自動車部　電話一四九番

北靑　文化株式會社

北靑　北鮮印刷所

北靑驛前　商工運輸本店

天安　春洋會

牙山温泉郵便所長　田村謙吾

忠北丹陽警察署長　内山定吾

忠北　丹陽郡廳職員一同

忠北道評議員　李泰夏

丹陽邑　原田武男

朝鮮國酒元賣捌會社　清州支店　電話四六番

忠北永同本町　食料品雜貨卸小賣　好見雜貨部　電話一六番　振替京城一六二番　宇都宮陽二郎

朝鮮京釜線永同驛前　中澤材木店　電話二三番

忠北道評議員　宇都宮善市

永同　内藤農場　電話八番

永同　北川清之助

永同　嶋金藏

永同驛前　永同自動車商會　電話三八番

永同警察署

永同郵便所

永同金融組合

永同郡廳

稷山金融組合

忠北稷山　林田久吉

忠北稷山　備前屋旅館

忠北道評議員　清安　岡清太郎

忠北槐山清安驛前　橫山兄弟商會

清安穀物商組合

忠北道評議員　沃川　吳允默

湖南線江景大和町　吉村農具製造販賣商

忠淸南道　穀物商聯合會

江景穀物協會

安東取引所取引人組合　原田市松商店　安東貿易株式會社　大島仲買店　儲蓄公司　裕政號　大一仲買店　大森仲買店　文鳳祚　天利公司　恒順隆　裕昌銀號　小林仲買店　藤本堅次商店　大勝仲買店　協豐銀號　株式會社德泰公司

國武農場　江景支部

大阪商船株式會社群山代理店　江景出張所　電話一七二番

湖南線江景中町三丁目　肥料各種　寳星印石油　岩崎勝一商店　商號　岩正商店

新義州常盤町六丁目　中山商店

在間島日本帝國總領事館

龍井村金融部

支那間島龍井村　間島旅館　電話一三八番　四番

在間島局子街日本帝國總領事分館

咸鏡北道々廳、朝鮮總督府遞信局、朝鮮總督府鐵道局御指定　間島總領事館　支那間島龍井村　名古屋館　電話五六番

支那間島龍井村　富美洋行　電話三〇番

在間島頭道溝日本帝國總領事分館

支那間島龍井村　山田洋行　電話一三五〇三番

平安北道　宣川郡廳職員一同

湖南線江景大和町　木村三星商會　電話三五番

新義州　常盤洋行

新義州本町　鴨綠江製材株式會社

新義州常盤町三丁目　吉野組

東洋拓殖株式會社間島出張所

滿鐵間島公所

全羅北道金堤郡下離面　城下末雄　城下喜太郎

金泉　朝鐵自動車會社　出張所長　岡崎宅美

裡里　朝霧組　電話一七六番　朝霧淺之丞

國際通運株式會社間島支店　支那間島龍井村　電話七一二番

京城日報間島支局　後援者

間島醫院職員一同

冷たき赤煉瓦の家にも春

疑獄一派の面々は差入辨當に舌鼓

學生事件の許憲一派や呂運亨らも同居

昭和五年の幕をあけて毎日の如くに氣溫は零下十五六度を往來してゐる時、赤の煉瓦塀にかこまれて火の氣一つもあたへられずにつめたい夢を描く西大門、京城兩刑務所の未決監の囚徒たちは、このごろどうしてゐることか――。

○西大門刑務所の七日入監者數は未決囚内地人男廿五名、女一人、朝鮮人男五百六十七人、女八名、既決囚内地人男六十三名、女三名、朝鮮人男千百十五名、女九十名を算して約千九百名を入れてゐる、京城刑務所は未決囚がゐないばかりに飯もぐつとへつて約千二三百名が入監してゐる。

○西大門刑務所の未決囚の内地人は朝鮮疑獄事件に連座した大田代議士の主謀者と見られる尾間立顯、それに谷野議藏、肥田理吉の乾分格の一馬の六人で肥田理吉、大村百藏の二氏を拘留停止、保釋出獄後、居殘り組として差入の食事を樂しんでゐるばかり。

○これ等三人は工藤差入屋から家族からの依頼によつて食事を運ばれてゐるが、尾間は晝ぬきで朝食卅五錢夕食六十錢谷野は朝食卅五錢夕食五十錢、昭和は三食とも卅五錢の辨當をとつてゐる。然し三人とも元日から三日間は一食六十錢の上辨をとつてゐる。肥田も拘留停止になるまでは一食六十錢の辨當をとつてゐた。

○これ等は皆家族からの心づかひであるが、ひとり大村百藏氏のみは京城へ古い關係からで龍山方面の有志からなんでも好きなものを不自由のない樣にと差入をかゝさなかつたそうである。讀みものは雜誌類を主とするが西大門刑務所長の主義から比較的自由に許可されて來る。政治に關する雜誌も相當に入れる。

○これ等の、朝鮮疑獄外で未決監に入つてゐる者はもと金融組合理事の三坂某が土地鑑定の誤りから背任の嫌疑で入所、女一人の未決囚は姫野ナミで放火である。その他の未決は主に思想犯であるが、こんどの新幹會の大立物許憲を始め上海から送致された呂運亨、ML派事件の三十名その他高麗共産黨、青年道支部事件の村有價や無政府主義の權五敦等數十名がつながつてゐる。

スキーヤーよ來れ 銀光眩ゆき高原へ

雪の樂園三防の推奬

本社主催で講習と映畫の會

本社主催のスキー講演と映畫の會（十日夜本社來青閣において）およびスキー講習會（十二日京元線三防スキー場において）は最も興快なウインタースポーツとしてのスキーイングによつて、ふゆの無聊をかこちまたスケーチングにもの足らぬ諸君に、思ひもよらない愉快な世界と快活な興奮を展開するであらう。鐵道局の熱ある後援によつてまづ十日夜六時半から來青閣で開かれる

講演と映畫 の會では、わが國スキー界の權威といはれる鐵道省旅客課河上陽雄氏および關西スキー界の先輩吉田鐵太郎氏が十數年の體驗からスキー初心者にも熟達者にもたまらなく愉快なものはなく雄大の壯觀の世界、姿勢の颯爽の世界、感激の躍動の世界はひとりスキー家のみにもたらされた新しい魅力であり、壯快な經驗であることが說かれ、次いで映畫によつて樂快で華麗な世界が諸君の目の前に展開されるであらう。當夜は入場無料で

銀白の世界 のさわやかさを知りたい人たちに來場をおすゝめしたい

またスキー講習會は十二日雪の理想郷三防高原スキー場でひらく。講師は河上、吉田兩氏をはじめとし鐵道局の福田、中村、久保その他諸氏、スキー場は危險のない緩やかな丘が大高原、積雪三尺余、緩やかなスロープに富みスキーは會員に無料でお貸しする。同日の行き屆いた講習は必ず諸君を一日で一かどのスキー家とするであらうが、鐵道局では特に

會員のため 往復汽車賃を三割余も割引し（十一日夜十時五十分京城出發十二日夜八時卅分歸着）また荒井牧場では野良の歡待に努めるはずで、多の壯麗な世界にあこがれる人々はこの好機を逸せず會費一圓（汽車賃および辨當自辨）をそへて本社事業部（電話光四〇〇）に十一日正午までに申込まれたい

御歌會始めの儀 二十九日御擧行に内定

【東京電話】御歌會はじめの儀は皇后陛下の御喪明けをまち二十九日御擧行に内定、兩三日中に御治定、御決定のはずである

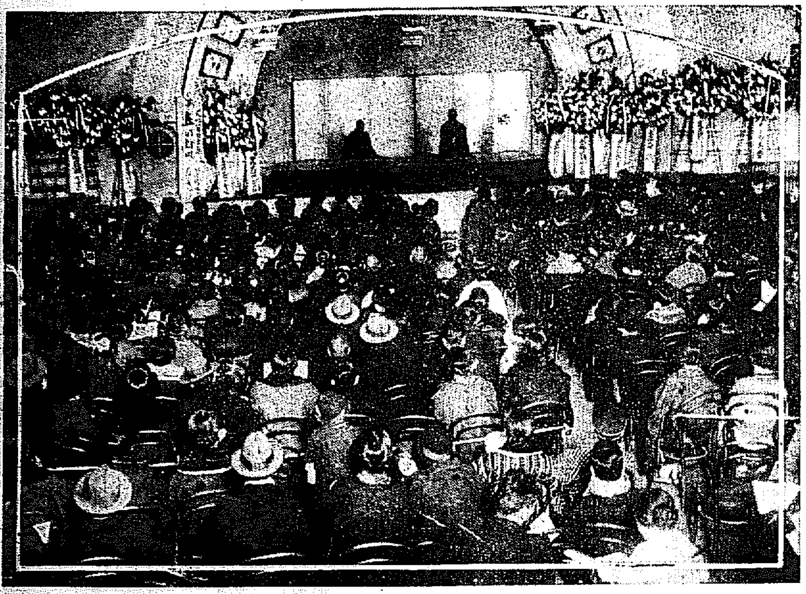
高飛中の法學士 釜山で捕はる

本町署からの手配で 京城を荒した男

原籍大阪府南河内郡富田林町大字富田林三三〇番地當時京城府内大和町二ノ五無職住京都帝國大學出法學士高田安三郎事北原米次郎（三〇）は大正十一年三月卒業後村井銀行大阪支店に入り勤務中、大正十二年石井定七氏等の失脚に際し村井銀行支店長等と共謀して文書僞造、有價證券僞造詐欺取財として大阪地方裁判所において八ヶ月の懲役四百五十圓の罰金に處せられ、同十四年六月再び同事件と關聯した

數千圓を捲きあぐ

犯人北條は九條家から貸付で釋放されたを奇貨として前に逃走渡鮮し、京城島町通り丸太町富田安三と詐稱し府内……京城一丁目某より五百圓を騙取する等これが騰手にかゝつた者は數十名の多きに達し被害三萬余圓に上る見込みで本町署でも近代的智能犯として極力取調べを進めてゐる



聽き惚れる聽衆（宮城氏ら演奏第一夜）

曲終るたびに感嘆のさゝやき

苦心の作曲ことごとく聽者の心臟を打つ

ほんたうに感激にみちみちた一夜であつた――宮城、吉田、小島流、春の樂を飾る本社主催宮城道雄、吉田晴風兩師新作曲發表演奏會第一夜は、豫定の通り昨七日午後六時半から京城公會堂で開催された、この日寒さをもいとはず、聽衆は續々と場内につめかけて溢るゝばかりの盛況をみせ、まづ本社副社長菅野氏の挨拶についで、割れるやうな拍手に迎へられた宮城道雄師は

君ヶ代變奏曲 を牧瀬數江嬢牧瀬喜代子嬢と共に演奏し新筝曲の境地を示した。プログラムの進行につれて宮城しげる氏作歌新曲『雨の子』『朝の舞姫』は可憐な牧瀬數江、上野惠子兩嬢の合唱合奏が喝采を博し、尺八筝の二重奏『春の訪れ』はすでに定評ある傑作とて吉田、宮城兩師が新春にふさはしいなごやかな一曲に聽衆を陶酔せしめアンコールを熱望して合曲の水車を演奏に加へた程で

まつた、舞踊家おなじみの童謡曲『夜の大工さん』『雨の蛙』『チョコレート』『きれいなお正月』も可愛な曲ばえ、三曲合奏の『花籠』筝三重奏『さくら變奏曲』は聽入る京城の師匠連をして

思はず感嘆の 聲を發せしめた程、兩師の面目を發揮しつくした。又牧瀬數江、上野惠子兩嬢の筝二重奏『花園』『たけくらべ』は明るい調子で聽衆のアンコールを受けた。澄宮殿下御作歌『雨』『螢』の演奏に至つては彈き手も唄ひ手も全く嚴かな演奏振で堂にみちた聽衆も全く敬虔な態度でこれを謹聽してゐた。かくて最後に吉田晴風師が前記の宮城道雄師の作曲で自作『海の小島の歌』を獨奏すれば宮城道雄師も共に大曲筝四重奏の

舞踏曲を彈じ て聽衆をうならせるなど新日本音樂の新曲を知らしめた。この舞踏曲は洋樂ワルツを巧に筝曲にしたもので、これを日本筝で完全に演奏した宮城師の演奏振には全く感嘆の他はないと聽衆は稱讃してをり、この一曲を以て第一夜は盛會裡に午後九時半終りをつげた。なほ第二日目は八日午後六時から同じく京城公會堂で開催することになつてゐる

新作曲を聽く

竹琳町 大和町 佐藤令山

豫定の第一部國際筝が代表的曲より始まり、與三、宮で宮城氏考案の十七弦琴を牧瀬喜代子嬢が彈奏、さらに伴奏者三人の手合せであるが不可思議な樂曲がダン／＼と私の心に迫つた作者はこの『若い代』の骨子を隱さずして發案曲として作曲されてゐる。

きれいなお正月 唄手の牧瀬數江嬢によりお正月に相應しい童曲、子供達に樂想と、感興を起させ少女達が琴を習ふ理解と趣味を感得させることが出來る

春の訪づれ 此曲は『レコード』で度々聽いては居るが作曲者の實演を聽くことは當夜が初めてでした晴風氏の尺八前奏により鶯の初音を表現した曲で笛、琴の二重奏をピッタリと、春の氣分が輕妙に二人の合奏に十分表れてゐた

筝四重奏 舞踏曲は第作者の新曲で、不思議にも自分の心の期待とその樂曲の旋律の高低がピッタリ一致する事が出來『ヴエートーベン』や『モツアルト』等に見る樣の作曲者であることを感じた

今夜【第二日】京城公會堂へ 午後七時開演

殉職消防手へ弔慰金を贈る

府をはじめとして各方面から醵出

【大邱電話】殉職消防手二名及び負傷消防手七名に對し讀……百分の一以上を醵出することを申合せたが道廳以外の各官廳もまたこれに準じて何れも同額の醵金をすることになつた、また大邱府では七日午後一時より府協議會を開き殉職消防手に贈呈すべき弔慰金二千二百圓を決定し負傷者以下最低百圓をそれぞれ贈呈することゝなつた

健康第一の放送

先づ健康――を目標に、希望に輝く昭和五年に明るく生きやふとDKスタヂオからラヂオ國民保健體操を一萬の受信者に呼びかけることになつた、この體操は從來DKで放送してみたラヂオ體操と全く趣きを異にし現在内地各放送局から放送してゐるものである、DKでは四日夜から毎日鐵道局の橋本講師を指揮者として放送してゐるが早くも大衆の彼方に多數の共鳴者を得てゐる（寫眞は放送第一日の實況で右は信局保險課長、保險DK理事長、橋本講師の放送）

第一艦隊來航

山本英輔中將の率ゆる第一艦隊は來たる三月廿八日佐世保出航北支方面巡航の途にのぼるが青島、大連を經て四月九日午後三時に仁川入港十四日まで五泊その後マカオ基隆を巡航して歸港の豫定である 艦隊は陸奥、榛名、伊勢、山城の戰艦をはじめ由良、長良、川内の巡洋艦、較原少將の率ゆる加賀、鳳翔の航空戰隊、第一水雷戰隊、第一潛水戰隊、驅逐艦に至るまで約二十數隻を網羅してゐる

入院側四百十一人昨年度が内地人側千七百二十九人朝鮮人側五百十七人といふ昨年度に比し内地人側は五百六十五人の激增であるが更に上り高の方では本年は内地人側二萬二千九百四十四圓六十一錢朝鮮人側千七百三十七圓五十錢といふ莫大な金額に上りこれを又昨年の内地人側二萬二千八百五圓六十一錢に比し幾分の增加を示し朝鮮人側はこれに反し昨年の二千七十三圓七十錢に對し本年は千七百三十七圓五十錢に減じてゐる有樣である

スキー

映畫と講演會 ……十日午後六時半……來青閣

講師 鐵道省河上陽雄氏外四名

講習會 三防高原にて 出發 十一日夜十時五十分 歸着 十二日夜八時三十分

◇會費一圓（汽車賃は三割引）
◇スキー なるべく持參されたし 初步の人には貸與す
◇申込 本社事業部へ

東京府下に國際飛行場

十六萬坪を選定し近く工事に着手

【東京電話】世界の勇士を迎へる東京の國際飛行場としては立川飛行場なのでこれに代る水陸兩用の國際本飛行場は昨年豫算二百九十萬圓の繼續費が承認されたので敷地物色中のところこの程府下羽田町鈴木新田宇江戸見先埋立地に適當の地を得たので航空局ではこゝに十六萬坪を買收近く工事に着手することゝなつた同地は東京の中心地より三十分内の距離にあり水陸兩機の國際飛行場として恰好の地と目されてゐるかくて七、八月頃には竣成し國際飛行場として『東京』の地名標識が高く揚げられることゝなつた

好きな女から訴へらる 貴金屬類を盜んで

本籍地慶北尚州郡……は六日夕鍾路署にキーサンからかんざしを盜んだかどで引致された。成はもとく六千石とる金持の息子であるが父と母が死んで財産を……少年時代から女と關係を結び、すつかりなじみとなるうち金に窮して女の持つてゐるかんざし、指輪などの貴金屬約二百圓を盜んで質入れしたところを女に見つけられとんだ騷ぎとなつて鍾路署に突き出されたものである

新町は大繁昌 料亭方面は寂しい

昭和五年の正月本町新町遊廓を通じてのいはゆる正月景氣を調べてみやう、まづ第一に賑やかしい方面の遊廓が非常にかまびすしい五箇の新町遊廓の景氣が昨年と比べて激增したことで一日より十日まで殆ど連日昨年の倍數に近い景氣ぶりである。これに反して繁華な街の料亭方面は寂しい……

宮田前總監不起訴と決定

【東京電話】和歌山遊廓事件にからまり瀆職の嫌疑を受け取調べを受けた宮田元警視總監は大審院檢事局にて不起訴と決定金山檢事正は二件の書類を整へ送致することゝなつた。

行李詰めの怪屍體 警視廳大活動を開始

【東京電話】六日午前八時頃府下南綾瀬村字五兵衛新田四三先綾瀬川筋に柳行李が漂流してゐるのを通行人が發見、西新井署から係官出張取調べると二重になつた柳行李の中に七歲位の男の子の絞殺死體が入つてゐたので直に警視廳に急報、同廳より江口搜査課長、吉川鑑識課長以下が急行取調べに着手したが、事件は怪事件の模樣である

北陸一帶の大降雪 列車運轉に故障續出

【金澤電話】五日頃から北陸一帶は大雪となり列車運轉は故障續出し青森發大阪行五〇二列車は六日午前二時五十三分直江津驛の福浦隧道附近にて二十分立往生し辛くも復舊の上富山から臨時列車を續發し直江津魚糸川間は通信不能に陥つた

全半燒四十戸

【岡谷電話】六日午前十時半ごろ長野縣諏訪郡岡谷町新屋敷岡谷キネマ館二階から發火同館および附近建物全半燒四十戸を出した損害三十萬圓原因は調査中にして あん火の火の不始末からである

京城洋畫研究所

洋畫家三木弘氏は、四日から府内明治町二ノ八二に京城洋畫研究所を開設した、石膏科、人體部の他に靜物寫生の準備も出來てゐるが、晝夜二部制で、晝間は午後一時から四時まで、夜間は午後六時から九時まで、なほ月謝は一ヶ月四圓、記名料一圓、一段に研究生を募集してゐる

火事二つ

七日午前七時三十五分昌信洞四八飲食店李泰鎬方厨炎の煙突より發火し同家屋四七名地李明純方に發火し同家の屋根を少し燒いて同五十分鎮火した

◇七日午前一時三十分高陽郡上往十里二一一雜貨商相先鶴方より發火板塀損害三圓を燒いて即時鎮火原因は調べ中

ブツナス

府内某町某氏宅の玄關には正月らしい門松も何もなく▲ガラス戸に一ページ大の新聞紙がはつてあつて▲それに墨黑々と大書された文句がなんと『元日は年始廻り、門松も節約なり繼卒』そして▲門松のあるべき場所には『松竹梅』と書かれた、それでも新聞でない紙がはつてある。

ハクタムシ たむし、いんきん しもやけ、できもの 痛まずじゅまず 知らぬまに治る 皮膚病妙藥

銘茶 嘉壽山 山本山 茶之湯道具一式 代金引換小包ニテ御送付申上候 東京市日本橋通二丁目 振替口座東京一六〇番

五千圓のひろひ物 日本債券月報社

イワタ石油發動機 農林省特別審査合格品 本機の特長 製造元 岩幸鐵工所 埼玉縣川口町

東京蒲田 日本自動車學校

ルージン 萬年筆

佐藤小五郎 內科一般 呼吸器病 循環器病 京城本町二 佐藤內科院 電本五〇〇番

京日案内 採用 商店 公債 貸店 本場 恩給 井戸 熊本 毛皮 急告 店員 火藥

特別案内 ばい毒專門 りん病 和田醫院

運命の浪（206）

遠藤柳雨作　多田毅三畫

月光を碎く（二）

二人の目と目は離なく合つた。それはいつも顔面にして居ることではあつたけれど、いま月明に行つた目と目、そのお互ひの心の中には、惆悵の流れがかよつて居たことを、どうしても隱すことができなかつた。

實際二人の戀愛關係は、今日この頃できた淺いものではなかつた。大阪で猿渡一家が非常に隆盛であつた頃、菊江が父の佐平と共に函館に漁業視察に出かけた丁度その時、或る遊覽會社の船を降りて、函館であすんで居た藤浪が、妙な縁から猿渡家の菊江の目にとまり、函館に猿渡銀行の支店があつたので、一時そこへ採用されて働いて居る内に、つひに二人は深い相思の關係に陷ちて菊江は父の佐平に無斷で婚約を迎つたが、その時ある與論家から、菊江を所望して居た關係などあつたゝめに、その交際は一時却けられ、佐平が與論家に對しては、藤浪をそのまゝ、自分の銀行に置くわけに行かなかつたので、表面輕業の窮みに轉じたといふことにし、函館の毛皮會社の船に乘せたのだつた。そして二人は陸上生活と、海上生活と二つの生活にかわつたけれど、お互ひの心に變化はなく、相互に戀い慕を抱いて暮へて居る内に、阿久津の事件が突發して、家は破産する、父は自殺する、などの恐ろしい運命に遭遇してしまつたので、二人の戀はそのまゝに熔を取めて居たのだ。それがいま瞬間的に燃え上がつた。

『菊江さん、お互ひの戀愛關係は』藤浪は胸の底から叫びだすやうにいつた。

『本當、みんな約束ねえ、仕方がないわ、あなた……』

と、淋しく菊江は悲壯になつて

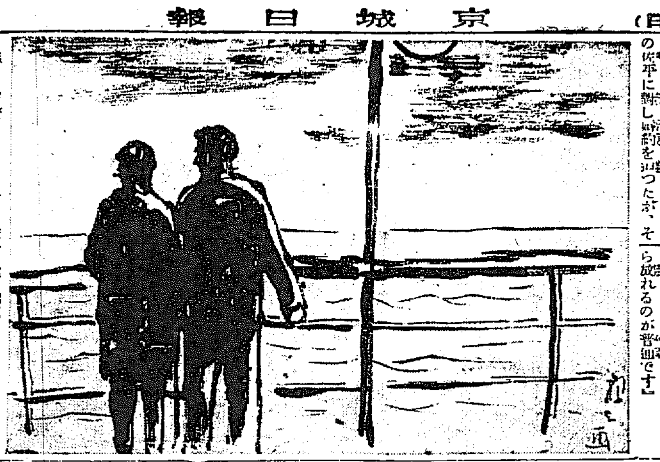
『私とあなたとの戀を犧牲にしても、父のあだを見のがすことはできませんわ、本當に不幸ねえ』

『然し菊江さん、僕達は肉の關係に落ないところに、永久的かゞやきがあるのです、たとへ僕等はこの場で目的を遂して、阿久津を一瞬の下にたほし、海の藻屑となつてしまつても、あなたを愛するといふ心に、僕等もかわりはないのです、永遠にあなたは僕のために戀人です』

『本當……、本當ですか、それ…』

菊江は前に乘し五體をだしていつた、その聲音には、惆悵が凝れて居た。

『本當ですとも、貴女はまだ僕が出鱈目をいふと思つて居るのですか、さうなら僕は貴女を怨みます、第一お互ひにかへつても分るぢやありませんか、貴女のために、貴女を救助しやうと申して居るぢやアありませんか、大概なら貴女から救れるのが普通です』



彼は熱誠をこめていつた。寧ろ心の叫びを叫んだのだつた。

『まア嬉しい本當に……、本當に嬉しいわ』

『貴女がさうして喜んで下さりさへすれば、それで滿足です、このまゝ死んでも惜くありません』

『私だつてさうなの、貴方さへ滿足して下されば……』

『おや？』

この時ふと藤浪は、艦尾の彼方に黑い人影をみとめて、じつとその方に目を凝した、つゞいて菊江もその方をみやつた。

黑い人の姿が、月下の艦尾から二人の方を窺して靜かにあるいて來る。

街

◇正月になつてから、街頭に乞食がふえて來たやうだ、鮮銀前の廣場と、京城驛の前が特に多い

◇昨年末に一番よく賣れたのは平田百貨店だと本町邊りでは取沙汰してゐる平田では景氣に拘らず探奬額の賣行だつたとホクく

◇長谷川町から本町通りにバスが通りはじめたが府營電車の客席の標識に總督府前と書いてあつたのを擦りつぶしたまゝ何も書いてない

讀者らん

近代的都會人は僕が鮮銀前の廣場で知人の女とキスしたからつて、サカリのついた犬のやうにヤキヤキしないだらう。勿論、認識不足な揶揄ぶりな古めかしい感情でオセツカイはしねえだらう。チヨイと一九三〇年の京城、俺は、おめえと別離りがしてエ。おめえはあるくのがカマニカマニで仕度おねえ、エロテイツクな醜態おつぱじめてもこいつあ考へにやなるめい（眞面目な人間）▲御心配で戰犬出從五六ケ月位を御覽り下さる方はありますまいか編輯等はかまいません（電本一〇九三番）

出版界

我等（一月）私有財産制度の批判號。私有財産制度と軍事行動（長谷川萬次郎）社會的可能説の窮極と無謬說（風早八十二）土地私有制度と合理的農業（河西太一郎）專制時代ローマの公有地と私有地（舟田享二）など（東京市外中野町上ノ原九三七その社五十錢）

▼大衆時代（創刊）貧困と失業、新聞の正體、緊縮と資本主義、政黨と疑獄など（東京市外千駄ケ谷町原宿三〇五その社卅錢）

▼宣言（一月）詩人座談會（北川竹中、宮崎、後藤、細田、内野）その他（東京市外野方町新井四三〇その社廿錢）

▼婦人運動（一月）女流文壇の展望（生田花世）一路消費組合運動へ（小川房夫）婦人運動の實踐題目（高群逸枝）創作『編物』（宮川いね子）その他（東京市牛込區市町谷本村町四職業婦人社二十錢）

▼國語國文の研究（四〇號）萬葉集に現れたる衣服の色彩（上村六郎）落語指南に立考（多屋頼俊）詞章研究（深瀬久孝、宮田和一郎）その他（京都市下長者町油小路西入紺巴町文獻書院五十錢）

▼選民（新年號）東京市外千歳村八幡山八全國農民藝術聯盟十錢

▼現代の婦人（新年號）東京市麹町區上六番町七その社十錢

▼川柳きやり（新年號）自らを誡める豊細な言葉（川上三太郎）その他（東京市四谷區寺町六川柳きやり吟社二十五錢）

▼新興公論（新年號）花形人物號（東京市麹町區内幸町一ノ六その社五十錢）

▼蟻ゝ塔（新年號）俳誌（宮澤市箭山町二番丁蟻の塔三十五錢）

▼受驗界（一月）增大號（東京市牛込區藥王寺町七一その社五十錢）

▼禁酒之日本（新年號）東京市神田區表猿樂町一〇日本國民禁酒同盟十五錢

▼趣味（正月）俳誌（西宮市西濱新家關西藝術新聞社十五錢）

▼科學知識（新年特輯）時と壽命號（東京市丸の内二ノ六科學知識普及會七十錢）

▼平凡之日本（新年號）時論『全日本の青年に呼びかける言』（東京市日本橋區通二の四その社四十錢）

▼ホトトギス（一月）俳誌（木浦大和町かりたご發行所二十錢）

▼經民（正月）一九三〇年の海外企業と就職號（東京市麹町區下六番町日本植民通信社五十錢）

▼滿洲通信俳句會報（四號）大連市山縣通大連俳句會非賣品

▼ホ（十一號）大阪商船株式會社非賣品

▼朝鮮醫學會雜誌（一二號）京城帝國大學醫學部朝鮮醫學會五十錢

▼朝鮮土木建築協會々報（一四四號）京城旭町一ノ六三朝鮮土木建築協會三十錢

▼勞働時報（一二號）社會局勞働部非賣品

演藝案內

東亞倶樂部

八日より愈々光榮の三大名畫大公開
大破額御入場料　階上席三十錢　階下二十錢　小學生徒十錢

森本プロダクション超特作　海軍省海軍々令部鎮守府御後援　長岡聯隊司令部御推奨　陸軍省陸軍各部隊御推奨
大戰史　戰艦三笠

世界に誇るべき一寶の艦三笠！思ひ起す爽快の秋、吉凶よく北歐の強國を一撃よく破つて世界の海戰史に偉大な名を止めた我等の戰艦三笠こそ實にそれである。

フオツクス社超特作　シドニー・エッチ・エイ・スノウ兄弟作品
死の北極探險
地下千尺、數萬年の神秘的未開の北極大氷山のパノラマ本篇によつて展開さる

東亞キネマ京都撮影所特作　原作大衆作家山本三十五氏　監督山口好幸作品
週間日連映　由比根元大殺記
劍劇界の權威　片岡千惠藏　嵐寛壽郎　市川小太郎　片岡左衞門　玉島愛造　高村榮一　鬼香三郎　若月繁男　小川雪子　平塚紫子

中央館

マキノキネマ
四日より堂々大公開の二大巨篇!!
パラマウント映畫會社超特作　フレッド・ニューメー氏監督　男性的痛快無比の大野球劇　リチャード・デイツクス氏主演
野球王　全八卷
熱球白線を超して飛び鐵棍亂と飛ぶ!!　鋭い好打に勝る球は其處にて斷!!
スポーツ藝術の精粹!!米國大リーグを背景に完成せられたる現代野球王の傲骸!!期待を給へ

マキノプロダクション超特作大時代劇映畫　原作監督　山上伊太郎　撮影　マキノ正博　三木稔
浪人街　第三話　全十五卷
一選かれた人々
澤田清三郎、マキノ智子、根岸東一郎、南光明、荒木忍、勝見庸太郎、河津清三郎
實説と、山上伊太郎、マキノ正博の近代劇の妙味に於て三木稔が描き出した浪人群の懐しき人々の一浪人を的にして昭和五年度の漫劇の大ラッシュ……！

大正館

四日ヨリ超特別大興行　新年を飾る大物を取揃へ御座候　込切り以て斯界に御隣りせん意氣々
十一時三十分開館（夜）六時三十分

松竹キネマ蒲田撮影所特作品
松竹キネマ京都撮影所作品
古野英治原作　監督總監督　松竹キネマ京都撮影所作品
單つた小人の美しいお話　名作春物語
美はしき天罰　八卷
阪東壽之助、森静子、中川芳江、二川文太郎
松竹キネマ大船撮影所新春最高傑作
文藝映畫　池田義信監督
女性の織りなす悲しき物語
明眸禍　十二卷
映畫女界
栗島すみ子、岡田時彦、吉川満子、高松榮子
化粧した女

京城本町四丁目百五十五番地（電話本局二二七四番）
內科胃腸科　腦神經病
北島醫院

ロイマチス・神經痛
腰痛・打撲痛・肩凝
咽喉カタル・扁桃腺炎

に應用して濕布罨法に優る効果を有し、不便不快なく簡便に處置し得らるゝが故に患者に苦痛を與ふること少なく、且つ看護者の手數をはぶき得らる等………最も合利的なる理學的療法として推奨せらる。

エキシカ・ホスビン合併新製品

エキホス

鎭痛・消炎・巴布劑

一、エキホスは吸濕性並に滲透壓によりて、患部の血行及淋巴循環を維持し、毒素の排除を促進せしむ。

一、充血及び疼痛を輕減し熱を下降せしめ、過勞せる心臟に及ぼす血壓を減少し、筋肉及び神經系を弛緩し、患者をして爽快の感の懐かしめ、直ちに安靜且つ自然的に睡眠せしむ。

一、適度の溫度にて厚く貼布すれば約一晝夜溫度を平等に保持す。

一、無害、無刺戟、副作用なし。

使用法簡便、價格低廉

百瓦　・四五　二百瓦　・七〇
四百瓦　一・三〇　三斤入　四・三〇

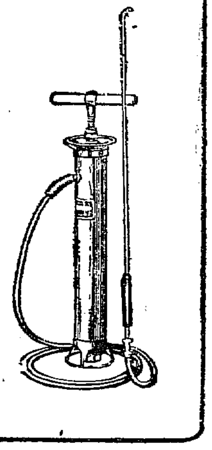
全國知名藥店にあり

大阪市東區道修町

發賣元　株式會社　武田長兵衞商店
　　　　株式會社　鹽野義商店
製造元　二巴合名會社

EX-N,125

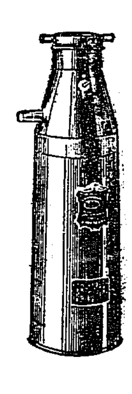
二重瓶式
噴霧器



賜天覽　御買上之榮　二重瓶消火器株式會社

大阪市西淀川區浦江町二丁目
支店　東京・靜岡

二重瓶式
消火器



綿

布團綿　中入綿　蒲團　卸小賣

京城本町四丁目
支店　京城本町一丁目
岩見製綿所
電話本局一六〇一番
電話本局六三三番

新館落成　溫泉御旅館　淸楚閑靜
●內湯設備完備
東萊溫泉場
東萊館
電話長一八番

小兒科
吉田醫院
醫學博士　吉田得次
診察　自午前九時　至午後二時
京城府西小門町二十一番地（京城裁判所裏）電話光化門四八番

九州行ちかみち
釜山より博多行
就航船　朝博丸（重量一、六五〇噸　速力十五節）
　　　　珠丸（重量一、二〇〇噸　速力十五節）
釜山發　毎日午後九時
博多着　毎日午前九時
割引賃金　三等二圓六十四錢　二等五圓　一等七圓五十錢
但し朝鮮鐵道各驛から博多迄は聯絡切符及往復二割引切符を發賣致します

右昭和五年一月一日より實施
京城から博多まで行とし まして關釜連絡船經由三等賃金拾壹圓九拾七錢でありますに然るに釜山から北九州商船の船で行きますと九圓六十七錢（京城から釜山まで汽車賃七圓〇三錢釜山から船賃貳圓六拾四錢）つまり片道貳圓貳拾四錢安いのであります二等で四圓六拾六錢一等では八圓拾錢も安くなります
そうして又博多から汽車で行きますと大へん便利であります何卒是非此の航路を御利用下さいます樣お願ひ致します

福岡市海岸通り三丁目
北九州商船株式會社
電話二四五二・三八七一・〇八五番

頭痛にノーシン

老ひぬれば今は是非なしトツカピン身をつくしても眼まんとぞ思ふ

森信汽船仁川出帆
江華島線（隔日往復）
延安線（隔日往復）
富平島線（隔日往復）
牙山線（六日回往復）
南陽線（月六回往復）
唐津線（月八回往復）
瑞山線（月六回往復）
仁川府港町
森信汽船株式會社
電話一六二番

大阪商船仁川出帆

神戸、大阪行（群山、木浦經由）
△温州丸　月　日
△天草丸　月　日
△小樽丸　月　日
△九州丸　月　日
△十川丸　月　日
△名古屋丸　月　日
△江南丸　月　日
△雲南丸　月　日
大阪行（門司經由）
●長崎、鹿兒島行
●元山丸　一月十八日前九時
●黄海丸　一月十八日
長崎、鹿兒島、三角行
元山丸　一月　日
●大連行
東京丸　一月　日
●八小野丸　一月十日
●釜山、福州、神戸、大阪行
十八小野丸　一月十一日
仁川代理店　日鮮海運株式會社
電話五八五番
京城代理店　日鮮海運株式會社支店
電話五〇一八番

內地各港出帆主要航路

●歐洲行　毎月一回
●歐洲行　毎月二回
●北米行　毎月一回
●南米行　毎月一回
●南洋行　毎月一回
●濠洲行　毎月一回

嶋谷汽船仁川出帆

仁川、群山、木浦、大阪、清津、伏木、新潟（臨時）、函館、小樽
大連天津直行（大連汽船大連航路接續）
荷物取扱二千噸以上ノ客船ニシテ無線電信裝置アリ
仁川發
大成丸　月　日午後
長成丸　月　日午後
御影丸　月　日午後

鎭南浦發
大成丸　月　日
長成丸　月　日
御影丸　月　日

北海道行
裏日本太、函館
（日鮮海運出張所）
京城代理店　仁川本町四
日鮮海運株式會社出張所
電話五八五番
京城代理店
電話五〇一八番

辰馬汽船仁川出帆

●御注意△は船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店
京城代理店　電話二一〇〇番
京城代理店　仁川港町　電話七六三番
辰馬汽船株式會社　仁川支店
阪神、門司、伊勢、芝浦行
福岡丸　月　日
群山丸　一月十日
生駒丸　月　日
大源丸　一月六日
天長丸　月　日
菱丸　一月八日

朝日組回漕部

專用電話　六八二番
仁川本町四丁目
仁川代理店
電話　五二九・九六四番

尼ケ崎汽船仁川出帆

日洋丸　月　日
群山丸　一月十四日
玉生丸　一月十二日
群山丸　一月七日
赤城丸　一月十日
伏見丸　一月六日
百福丸　月　日
尼崎汽船部商崎汽船會社代理店
高杉回漕部
仁川港町（電話五九番）

山下汽船仁川出帆

宇和島丸　月　日
泰丸　月　日
阪神丸　月　日
金門丸　月　日
關門丸　月　日
東裕丸　月　日
山下汽船株式會社
協同海運株式會社
電話八二〇・八九七番

仁川汽船出帆

海州行　毎日出帆
延安行　毎日出帆
仙遊島行　隔日出帆
德積行　隔日出帆
瑞島行　月九回以上出帆
唐津行　月十回以上出帆
外浦行　月八回以上出帆
周山行　毎月十回以上出帆
仁川府本町四丁目
仁川汽船株式會社
電話一八〇・九六番

朝鮮郵船

定期出帆
博多航路（博多行）
仁川丸　一月　日　仁川發
漢江丸　一月十五日
仁川、大連、芝罘、天津丸
一月八日　北鮮各港、群山、博多行
鎭南浦着　毎日午後十一時　戍南丸
鎭南浦發　毎日午前十時　正午
淸津着　毎日午後六時四十分

仁川出帆（代理店國際運送支店）
東京行　長門山丸　一月　日
大阪行　芝浦丸　一月十日
鹿兒島行　瑞南丸　一月十日
木浦行　昌慶丸　一月十四日
濟州行　はくてふ丸　毎日午前九時半
大連青島行　登瀛丸　一月十九日
釜山上海行　平安丸　一月十七日
大連行　瑞南丸　一月二十八日

木浦出帆（代理店國際運送木浦出張所）
東京行　長門山丸　一月十三日
大阪行　芝浦丸　一月十一日
濟州島行　濟州丸　一月九日
多島海行　統營丸　一月
仁川行　昌原丸　一月六日
釜山上海行　平安丸　一月九日

釜山出帆（報店大池回漕部）
東京西鮮行　天安丸　一月
東京北鮮行　錦江丸　一月二十日
大阪西鮮行　釜山丸　一月十九日
大阪北鮮行　芝浦丸　一月十三日
長崎三角行　雄南丸　二月五日
鹿兒島行　慶南丸　一月三日
大阪濟州山行　咸鏡丸　一月二日
北鮮行　慶興丸　一月十七日
浦項行　漁津丸　一月八日
上海行　登瀛丸　一月二十五日
蔚陵島行　濟州丸　一月一日
濟州島行　新濟州丸　一月二十三日
江原道行　錦城丸　一月十一日
宇品大阪行　立神丸　一月二十五日
浦潮直行　立神丸　一月四日

元山出帆（代理店國際運送支店）
東京行　錦江丸　一月十日
大阪行　京城丸　一月十日
沿岸經由　鏡城丸　一月二十三日
江原道行　鏡城丸　一月十九日
舞鶴敦賀　白頭山丸　一月一日
雄基行　雄基丸　一月十日
浦潮行　浦潮丸　一月二十三日
宇品大阪行　立神丸　一月十六日
浦潮直行　立神丸　一月三日

日本郵船出帆
歐洲行　筥崎丸　一月三日
桑港行　大洋丸　一月六日
濠洲行　安國丸　一月二十八日
▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ郵便ノ迎逆ヲ取扱ヒ居候

朝鮮汽船出帆廣告
●釜山出帆（報店釜山本店）
巨濟行（急行）毎日午前十時
麗水行（急行）毎日午前十時半
木浦行　各港寄港　毎日午後一時半
馬山行　各港寄港　毎日午前八時
統營行（急行）毎日午前九時
浦項行　各港寄港　毎日午後一時
方魚津行　各港寄港　毎日午前九時
●木浦出帆（報店木浦支店）
釜山行　各港寄港　毎日午後八時

京城府大門通り
朝鮮郵船株式會社
本店　電話四一九五・一九六番
釜山支店　大倉町　電話長八九九番
元山支店　南濱町　電話長三三八番
仁川出張所　海岸通　電話一四番
京城代理店　國際運送　電本一七九・三一一〇番